



**2021年3月期
第2四半期 決算説明会**

2020年11月9日

免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものでもありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績の保証を意味するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」（https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor）をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依存してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測又は予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）及びその関係会社を含むSBGの子会社（以下「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」）とSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」）を含み、それぞれSBIAとその関係会社によって運用されています。

SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2を含む）、SBファンド運用会社（SBIAを含む）、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらず表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

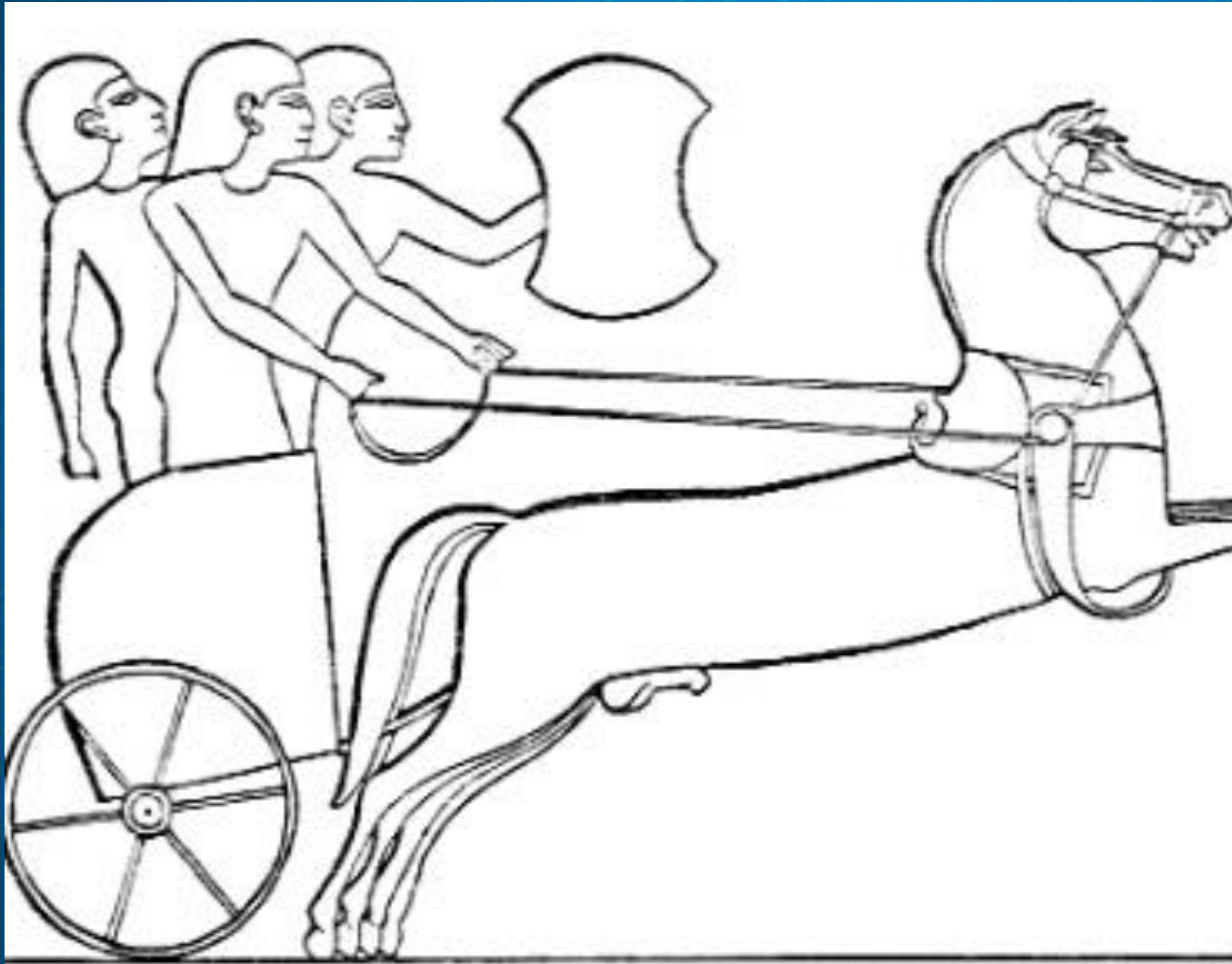
本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

SBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、本資料に記載されるパフォーマンス情報と著しく異なる可能性があります。本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むものである、又は、将来行われる投資が本資料に説明される投資と質又はパフォーマンスの点で同等であると仮定すべきではありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBIAは、SBGから別個独立した業務プロセスを運用しており、ビジョン・ファンド1及びビジョンファンド2を含むSBIAによって運営されているSBファンドは、SBIA単独で運営されています。



5000年前

馬



100年前

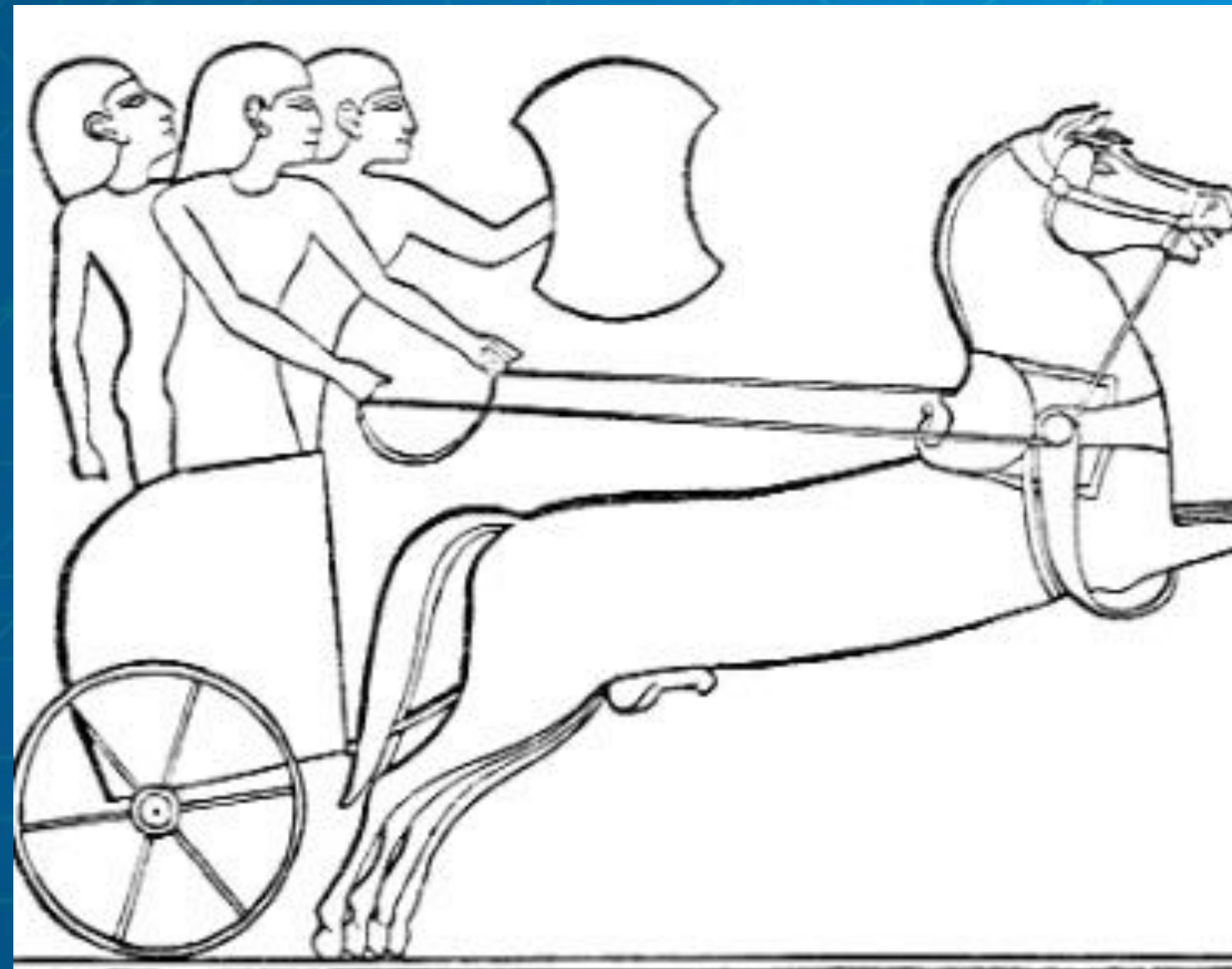
エンジン



数年後

AI

5000年前



馬

100年前



エンジン

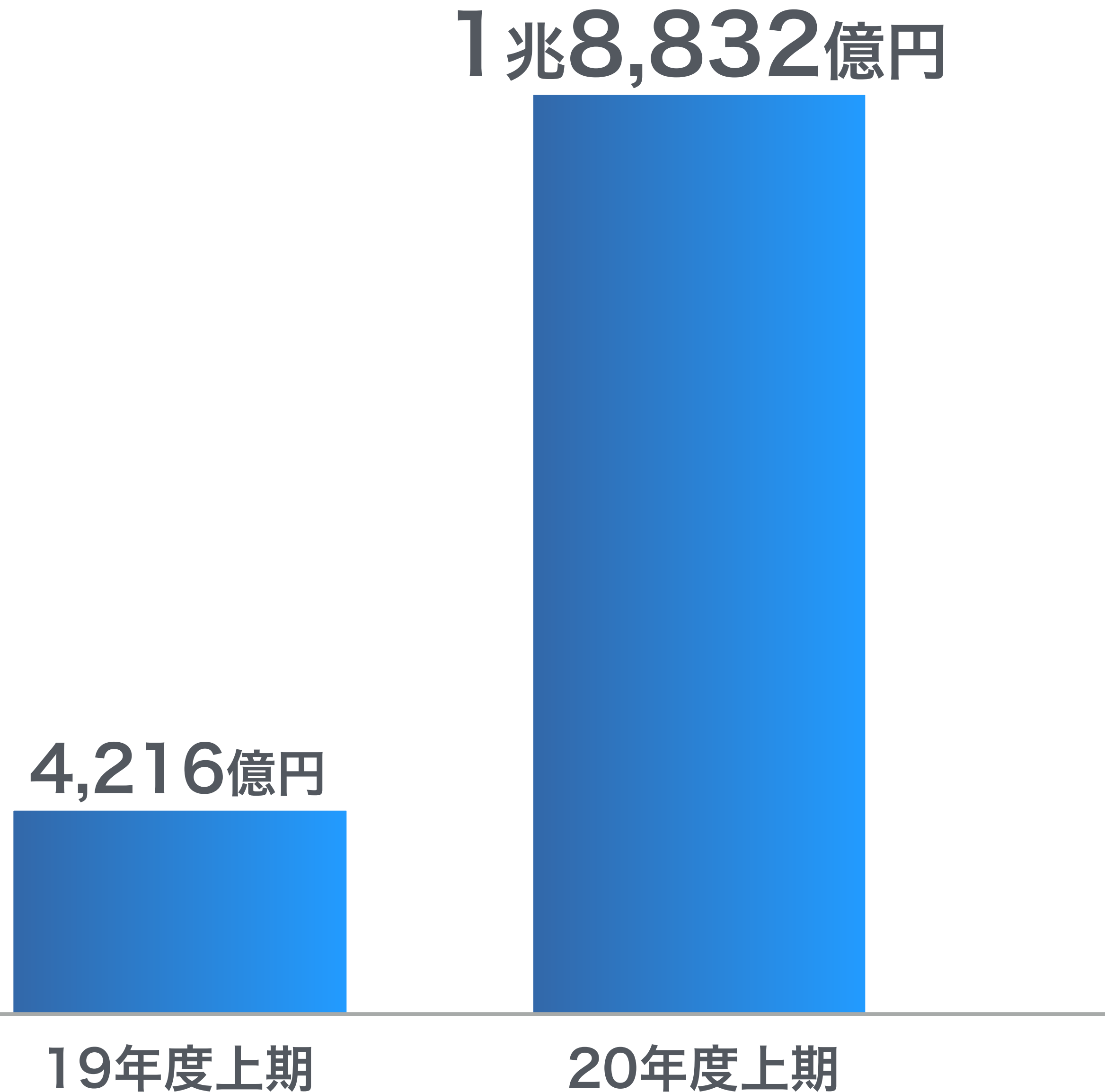
数年後



AI

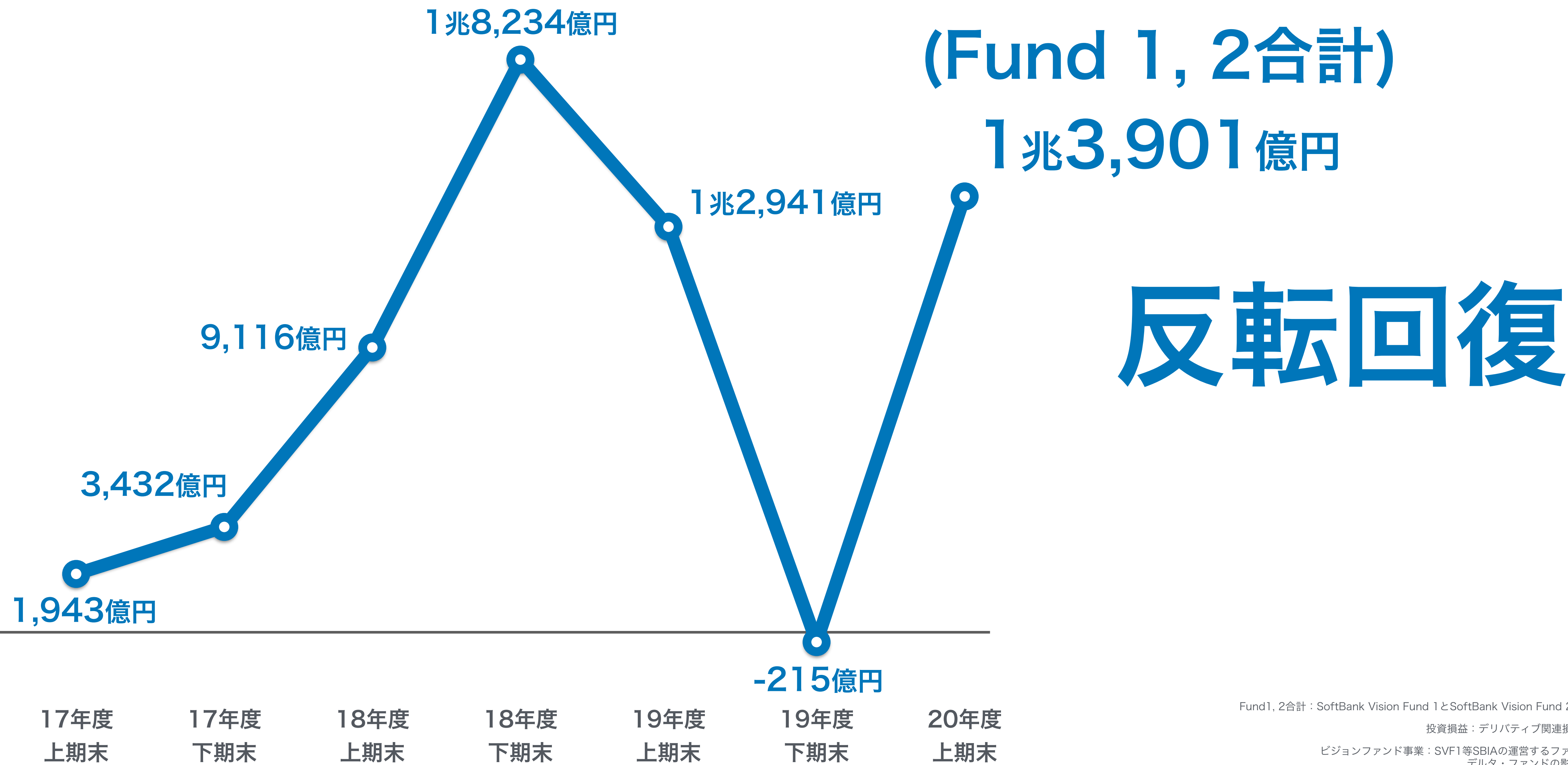
連結業績

当期純利益



前年比
4.5倍

ビジョンファンド事業 投資損益 (累計)



Fund1, 2合計：SoftBank Vision Fund 1とSoftBank Vision Fund 2の合計
投資損益：デリバティブ関連損益含む
ビジョンファンド事業：SVF1等SBIAの運営するファンド事業
デルタ・ファンドの影響を含む

ソフトウェアバンクとは？



情報革命への投資会社



AI革命への投資会社

**モバイルインターネットを制する者が
インターネットを制する**

アジアを制する者が世界を制する

 **SoftBank**

2008年5月8日



AIを制する者が未来を制す



AI革命への投資会社

NAV

株主価値

=

保有株式

-

純負債

(Net Asset Value)

NAV

時価純資産

=

保有株式

-

純負債

投資会社の最重要指標

(Net Asset Value)

NAV

27兆円

=

保有株式

31兆円

—

純負債

4兆円

投資会社の最重要指標

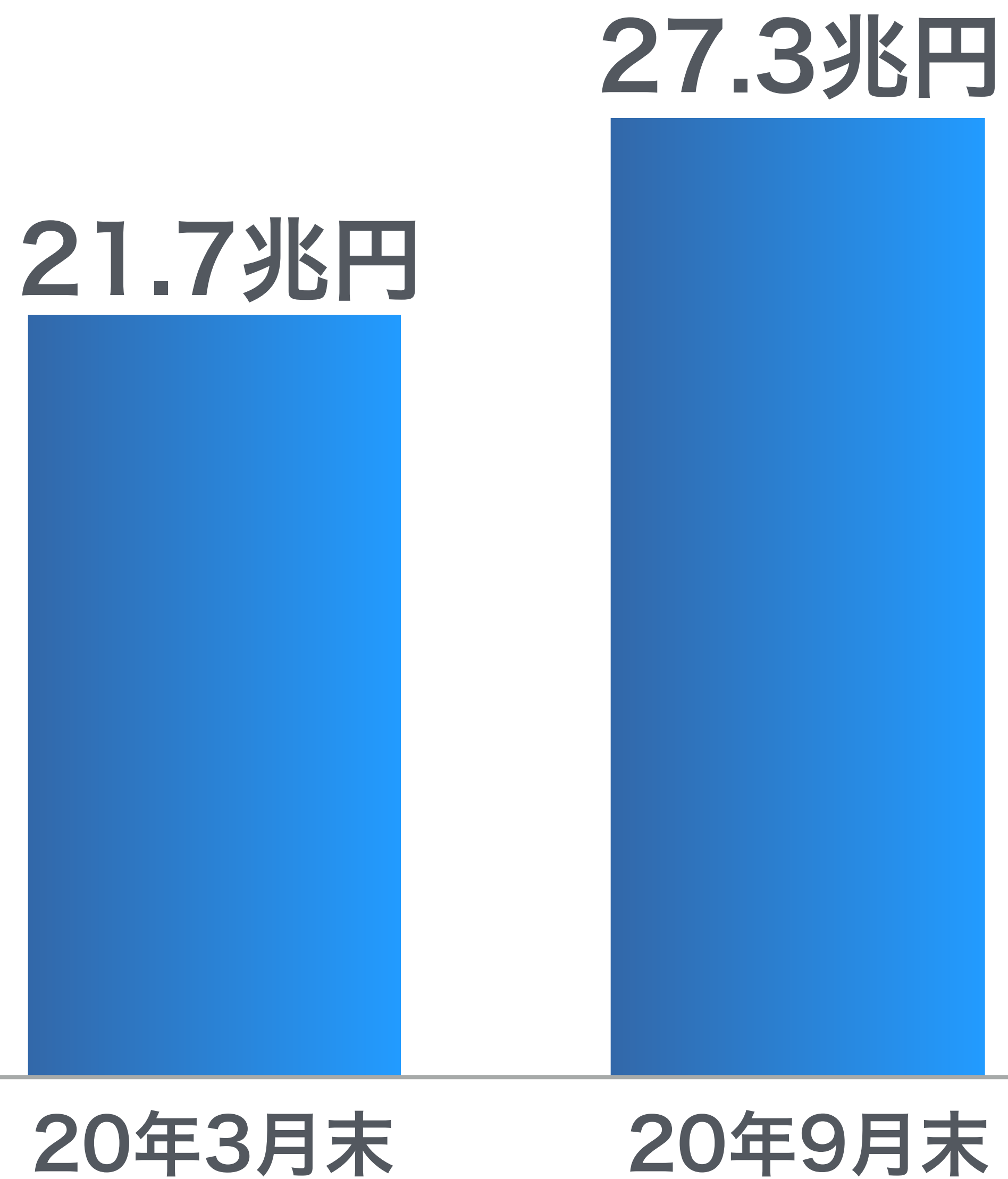
NAV (Net Asset Value)

27.3兆円



20年9月末

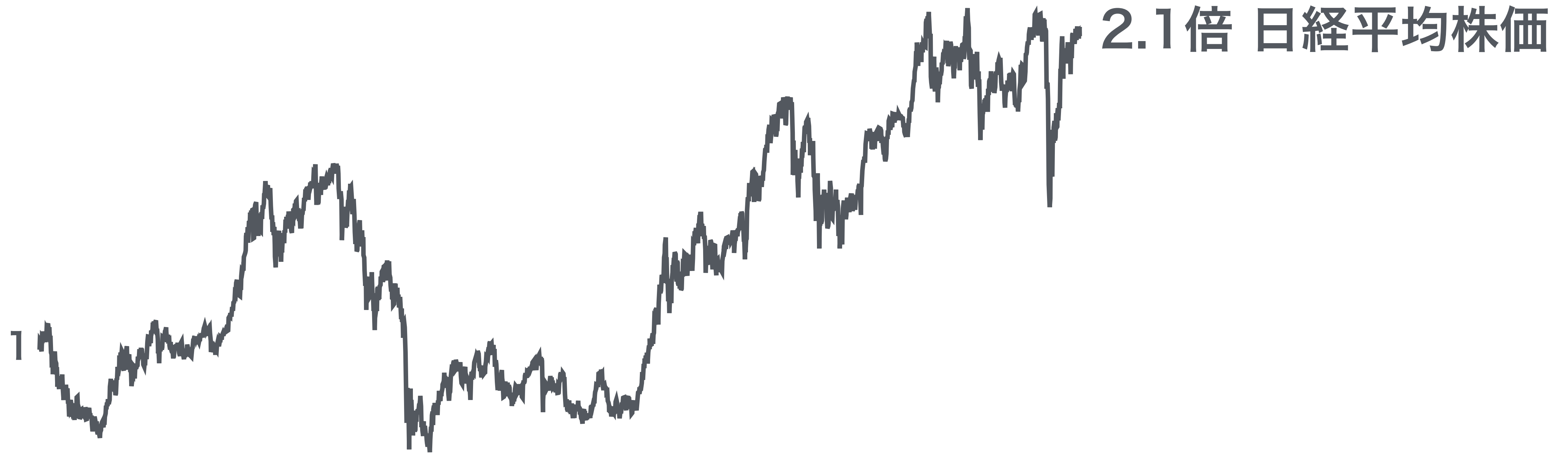
NAV (Net Asset Value)



6ヶ月で
5.6兆円増

・ 株価：2020年9月30日終値（日本）、2020年9月30日終値（米国）
・ 詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年9月30日時点）」を参照

指数の比較 (過去18年)



リーマン

アベノミクス

2002年
4月

2008年
9月

2013年
1月

2020年
9月末

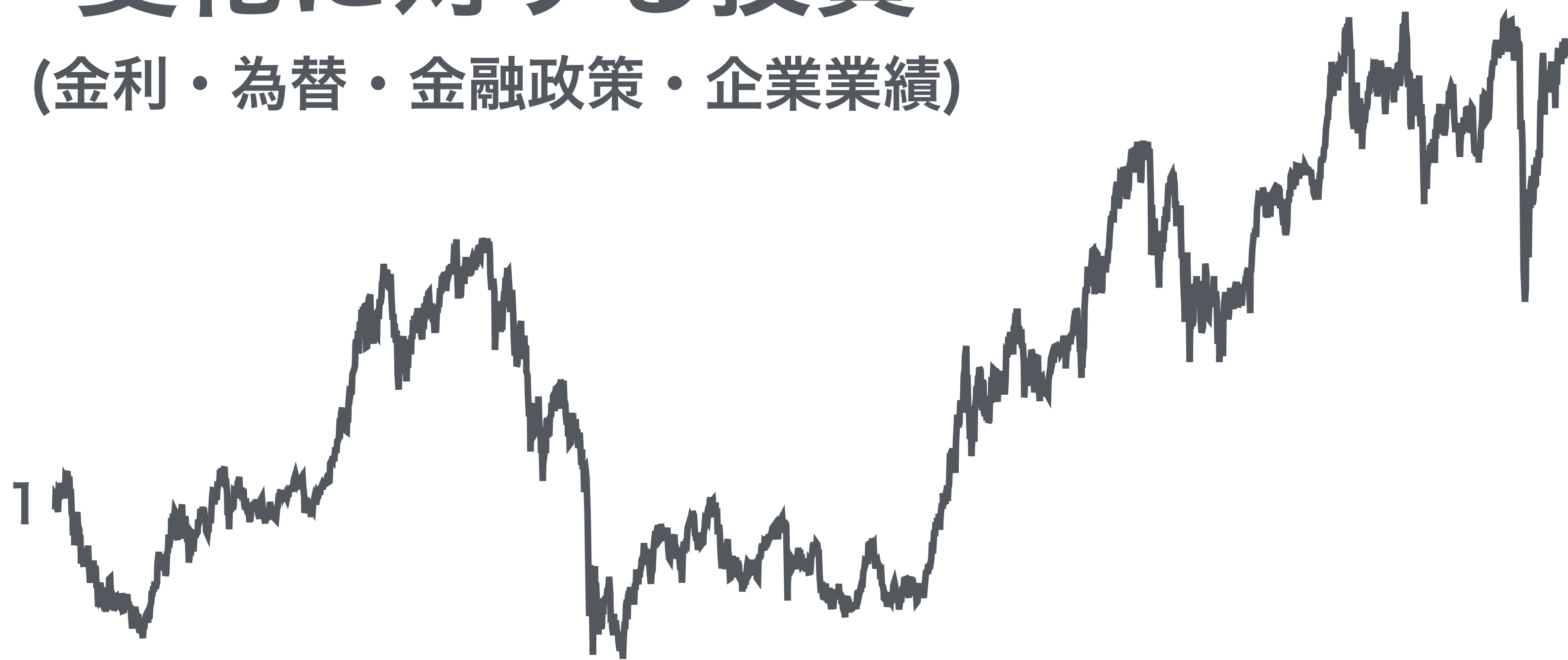
2002年4月1日：2002年4月1日終値（日本）、2002年4月1日終値（米国）
2020年9月末：2020年9月30日終値（日本）、2020年9月30日終値（米国）
(出所) S&P Capital IQ

指数の比較 (過去18年)

変化に対する投資

(金利・為替・金融政策・企業業績)

2.1倍 日経平均株価



リーマン

アベノミクス

2002年
4月

2008年
9月

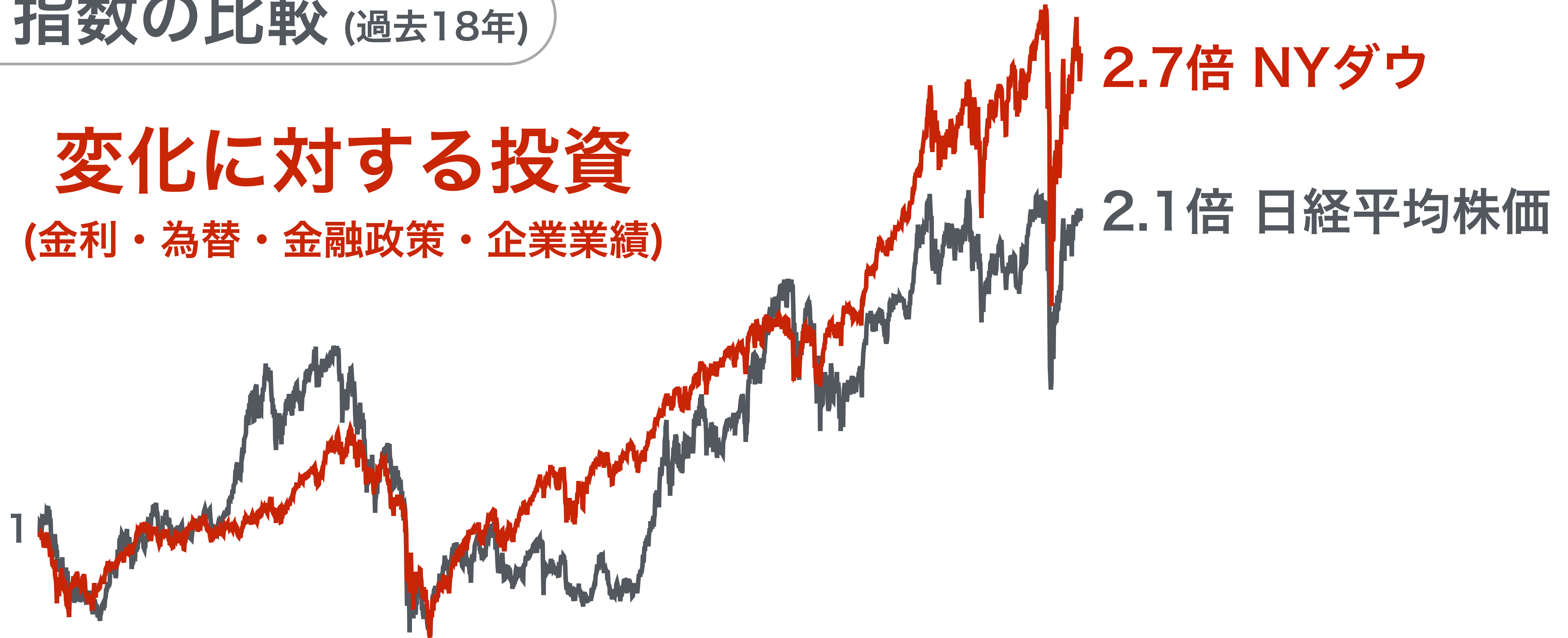
2013年
1月

2020年
9月末

指数の比較 (過去18年)

変化に対する投資

(金利・為替・金融政策・企業業績)



リーマン

アベノミクス

2002年
4月

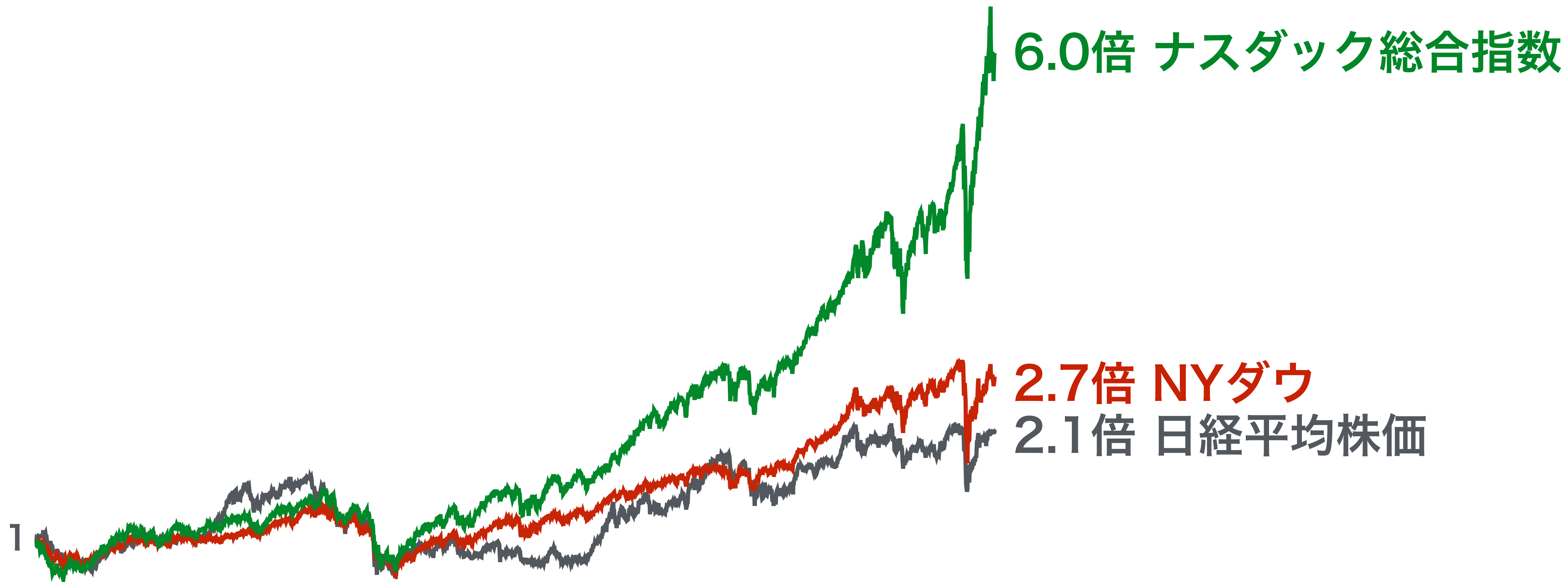
2008年
9月

2013年
1月

2020年
9月末

2002年4月1日：2002年4月1日終値（日本）、2002年4月1日終値（米国）
2020年9月末：2020年9月30日終値（日本）、2020年9月30日終値（米国）
(出所) S&P Capital IQ

指数の比較 (過去18年)



2002年
4月

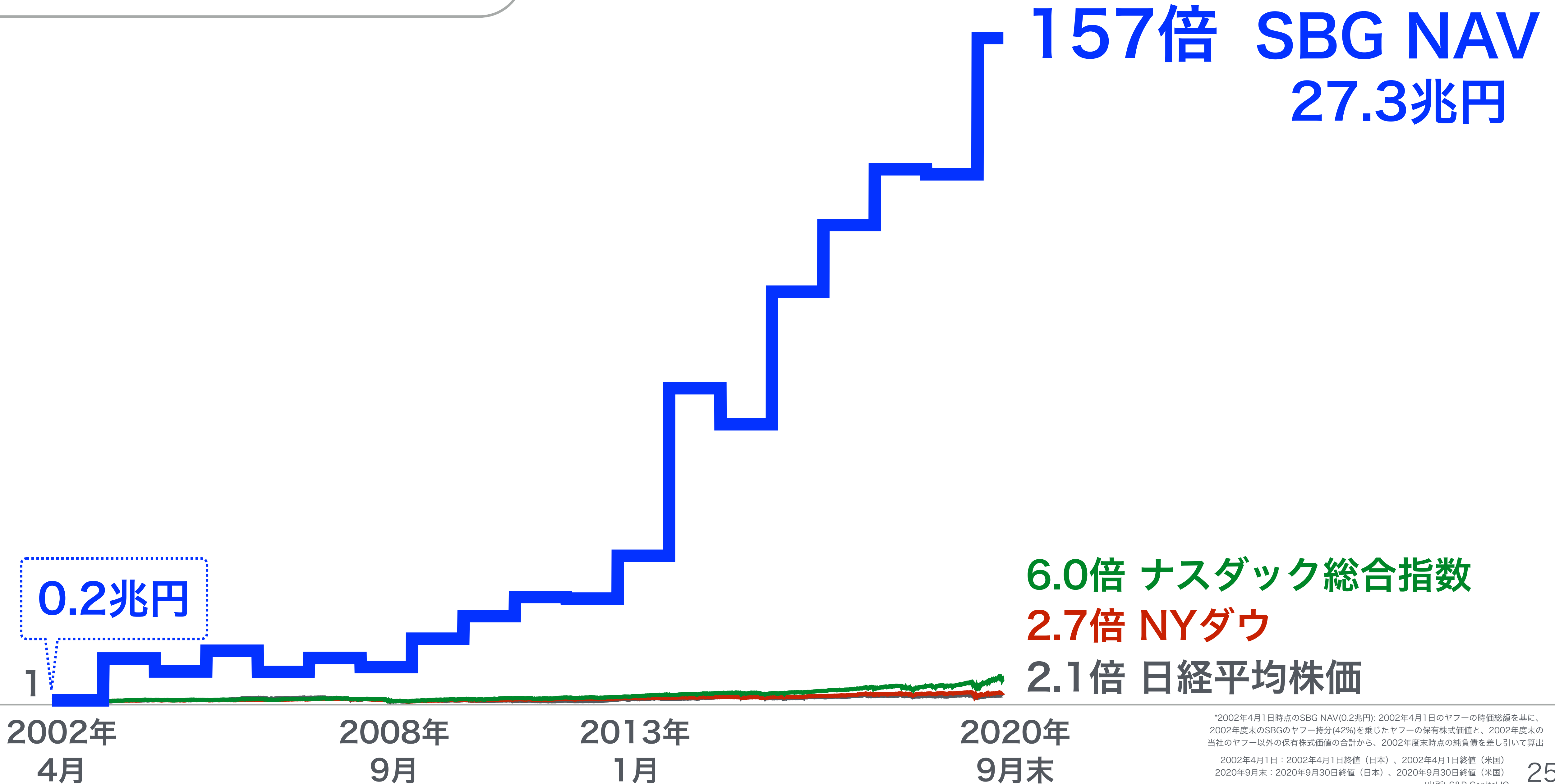
2008年
9月

2013年
1月

2020年
9月末

2002年4月1日：2002年4月1日終値（日本）、2002年4月1日終値（米国）
2020年9月末：2020年9月30日終値（日本）、2020年9月30日終値（米国）
（出所）S&P Capital IQ

指数の比較 (過去18年)



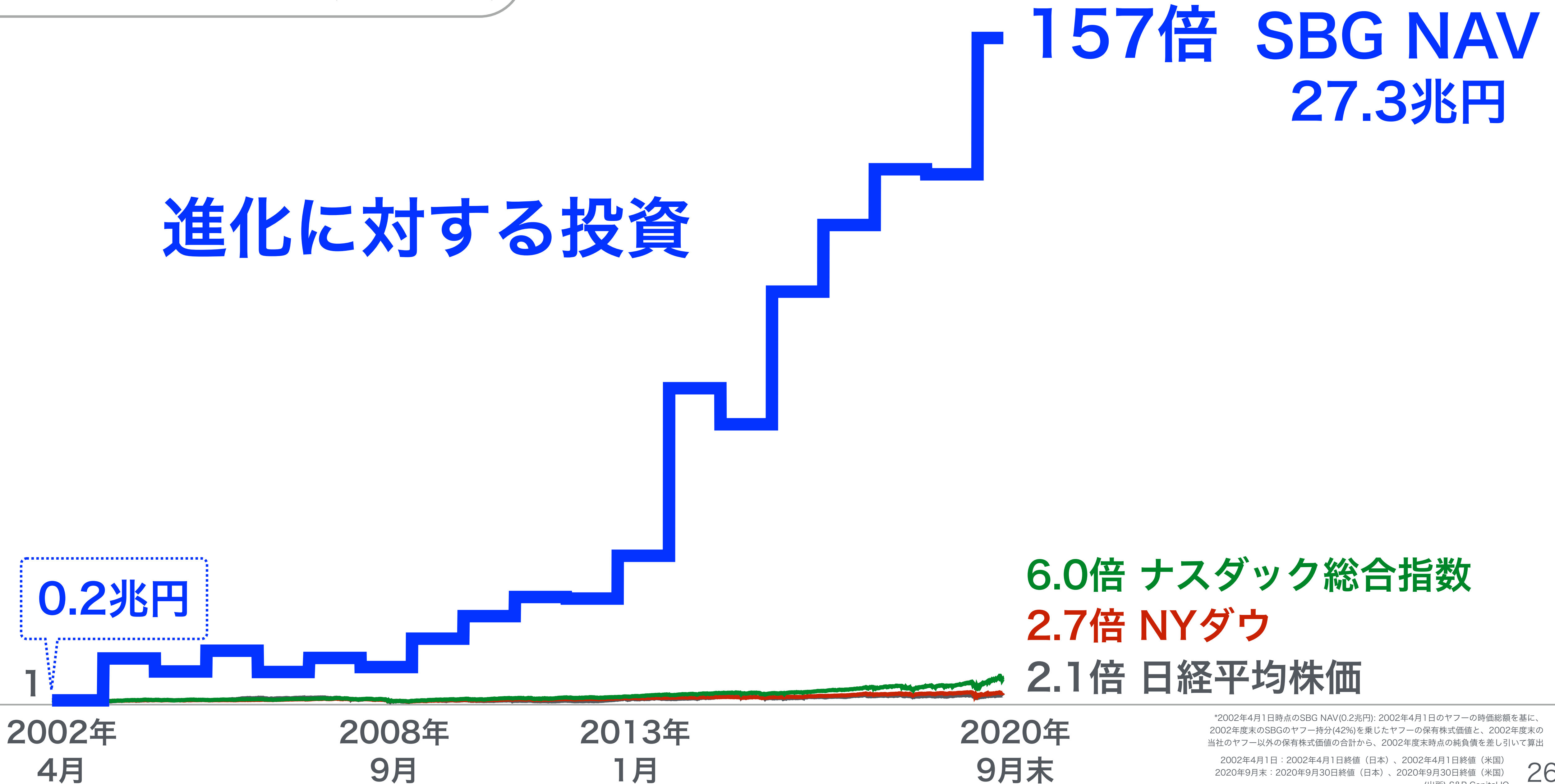
*2002年4月1日時点のSBG NAV(0.2兆円): 2002年4月1日のヤフーの時価総額を基に、2002年度末のSBGのヤフー持分(42%)を乗じたヤフーの保有株式価値と、2002年度末の当社のヤフー以外の保有株式価値の合計から、2002年度末時点の純負債を差し引いて算出

2002年4月1日: 2002年4月1日終値(日本)、2002年4月1日終値(米国)
2020年9月末: 2020年9月30日終値(日本)、2020年9月30日終値(米国)

(出所) S&P Capital IQ

指数の比較 (過去18年)

進化に対する投資



*2002年4月1日時点のSBG NAV(0.2兆円): 2002年4月1日のヤフーの時価総額を基に、2002年度末のSBGのヤフー持分(42%)を乗じたヤフーの保有株式価値と、2002年度末の当社のヤフー以外の保有株式価値の合計から、2002年度末時点の純負債を差し引いて算出

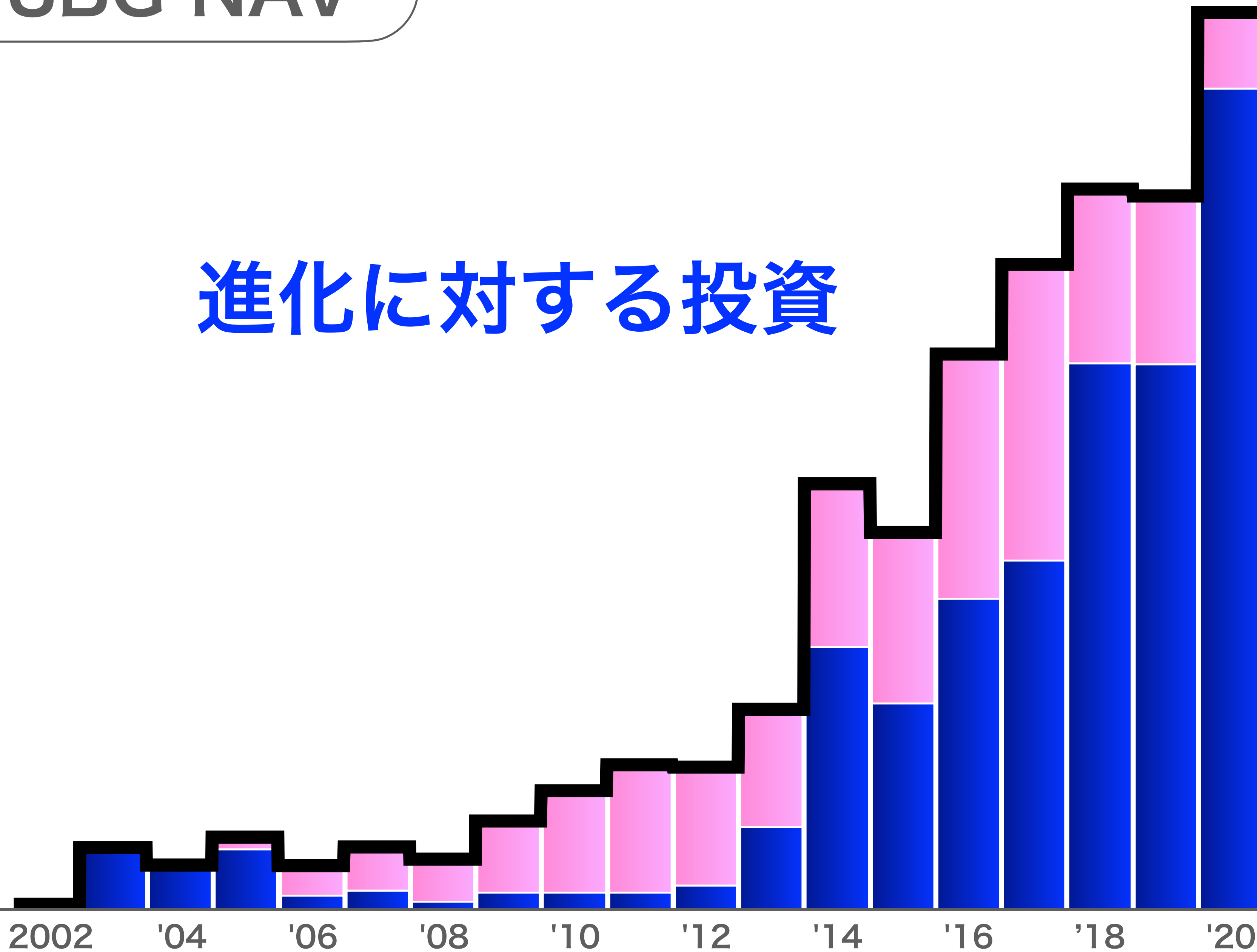
2002年4月1日: 2002年4月1日終値(日本)、2002年4月1日終値(米国)
2020年9月末: 2020年9月30日終値(日本)、2020年9月30日終値(米国)

(出所) S&P Capital IQ

非上場株

進化に対する投資

上場株



各時点の保有株式価値の割合で按分
 上場株：ヤフー、アリババ、Tモバイル(スプリント)、SBKK(FY18以降)、Arm(FY20のみ)、SVF1(上場株相当)、SVF2(上場株相当)、上場株投資、その他上場株の合計

非上場株には、SBGが直接保有する非上場株式の公正価値と、SBG連結目線のSVF1およびSVF2の非上場株式のみなし清算価値(2020年9月末時点の各投資先の保有価値で全て売却すると仮定)に対するSBG持分が含まれています。非上場投資からの収益は上場投資からの収益よりも先にSVF1およびSVF2の投資家に分配されると仮定しています。ファンドの負債および優先出資の拠出額の返還は、SBGが参加する普通出資への分配よりも優先されます。

*Arm株の売却先であるNVIDIAが上場しているため、本資料との関係ではFY20のみ上場株とみなしています。これはその他の開示における取り扱いと異なる可能性がありますのでご注意ください。
 (注) 本取引は、英国、中国、EU及び米国を含む必要な規制当局の承認、その他の一般的なクロージング要件の充足を条件とします。本Armにかかる取引の完了までには約18カ月かかると見込んでいます。

SBG NAV

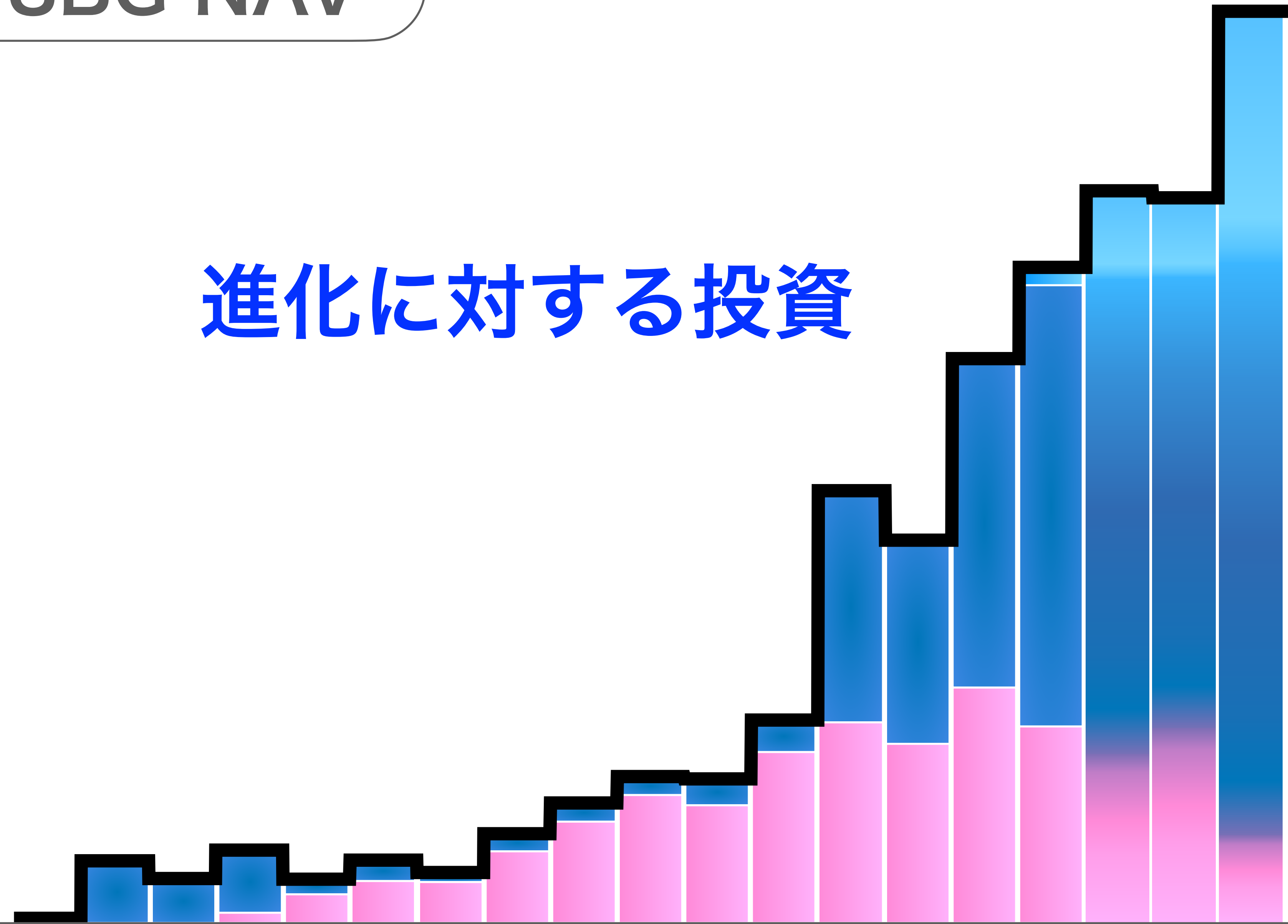
27.3兆円

進化に対する投資

AI

インターネット

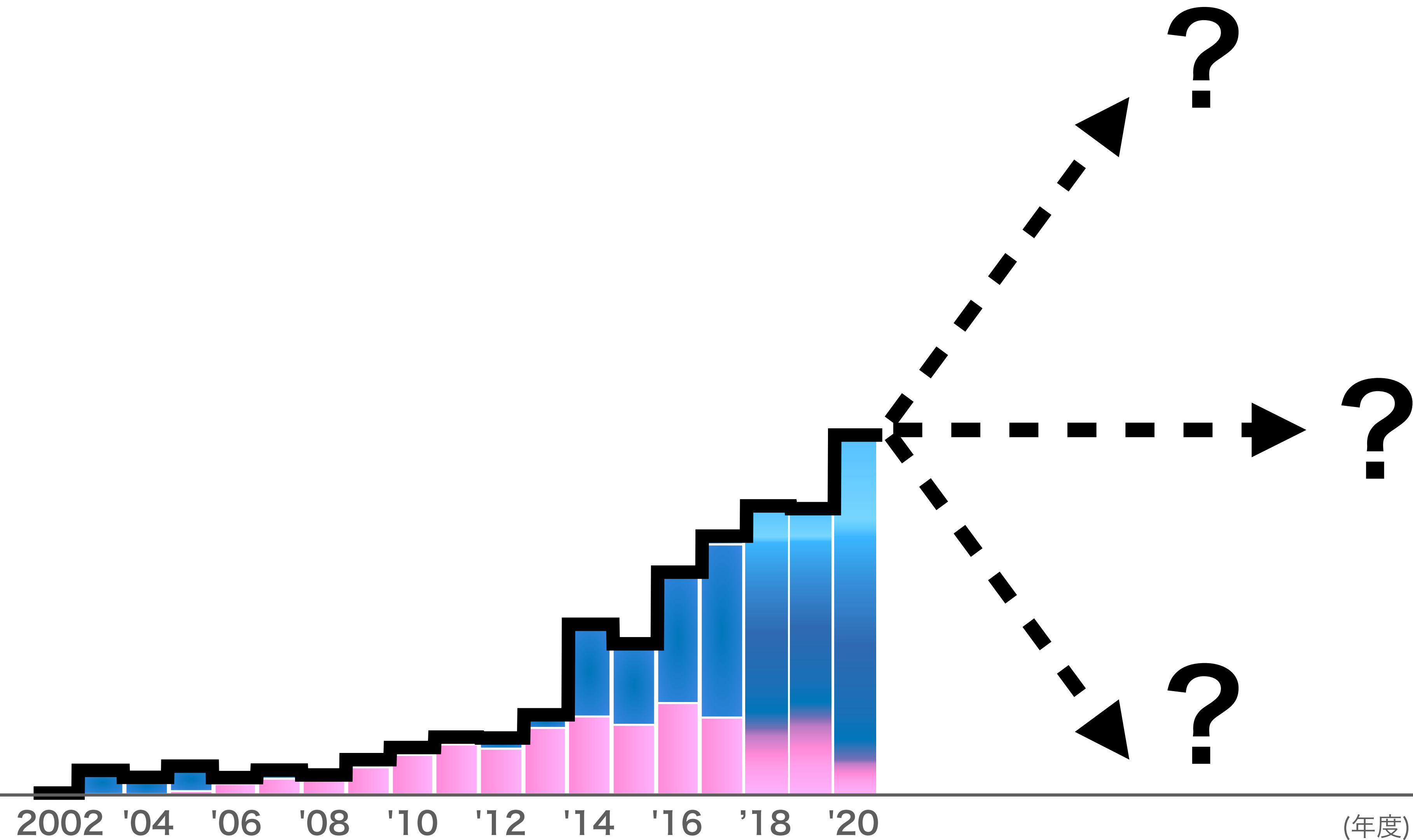
通信



各時点の保有株式価値の割合で按分
通信：SBKK+Tモバイル(スプリント)
AI：SVF1+SVF2+Arm(FY20のみ)
+上場株投資

2002 '04 '06 '08 '10 '12 '14 '16 '18 '20 (年度)

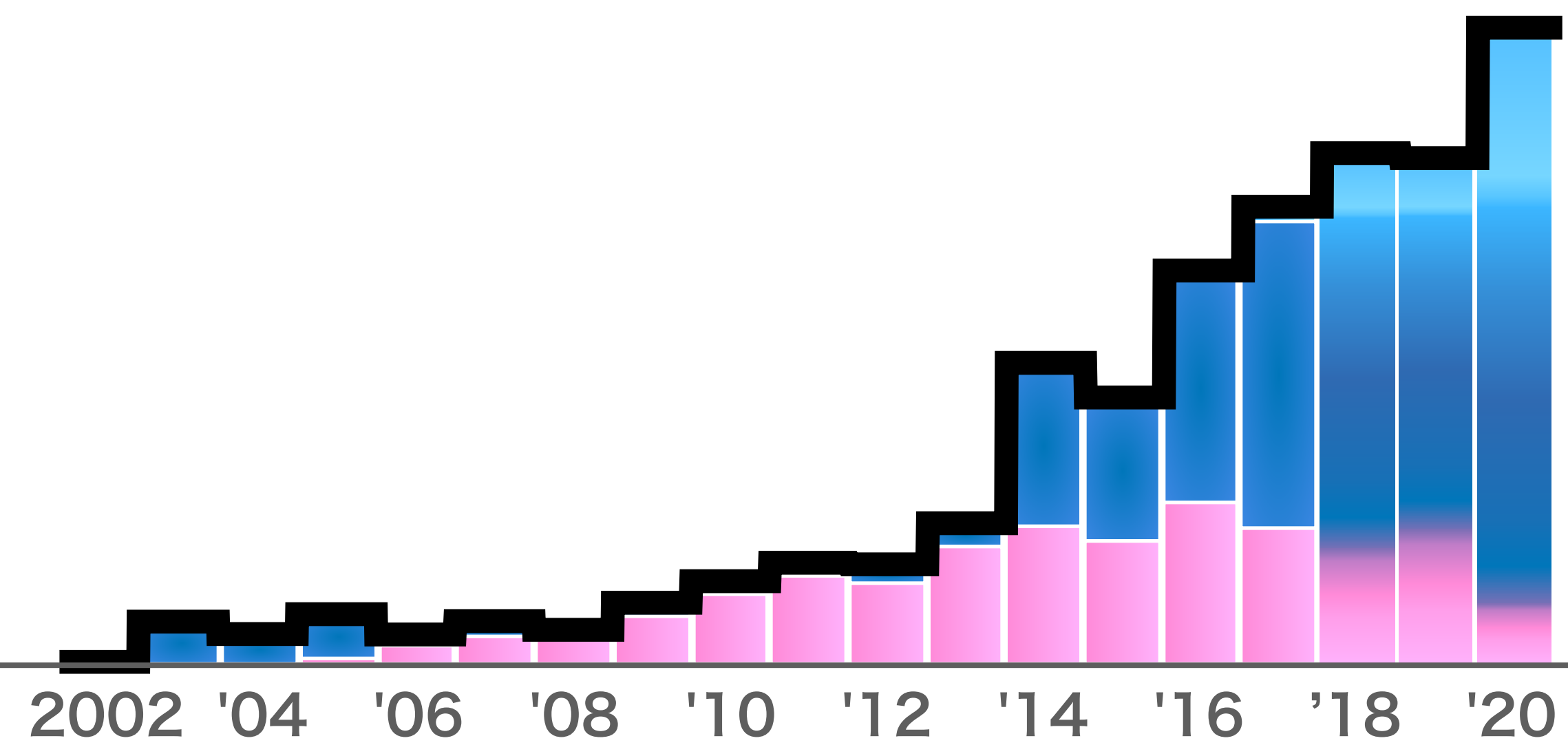
SBG NAV



各時点の保有株式価値の割合で按分
通信：SBKK+Tモバイル(スプリント)
AI：SVF1+SVF2+Arm(FY20のみ)
+上場株投資

(年度)

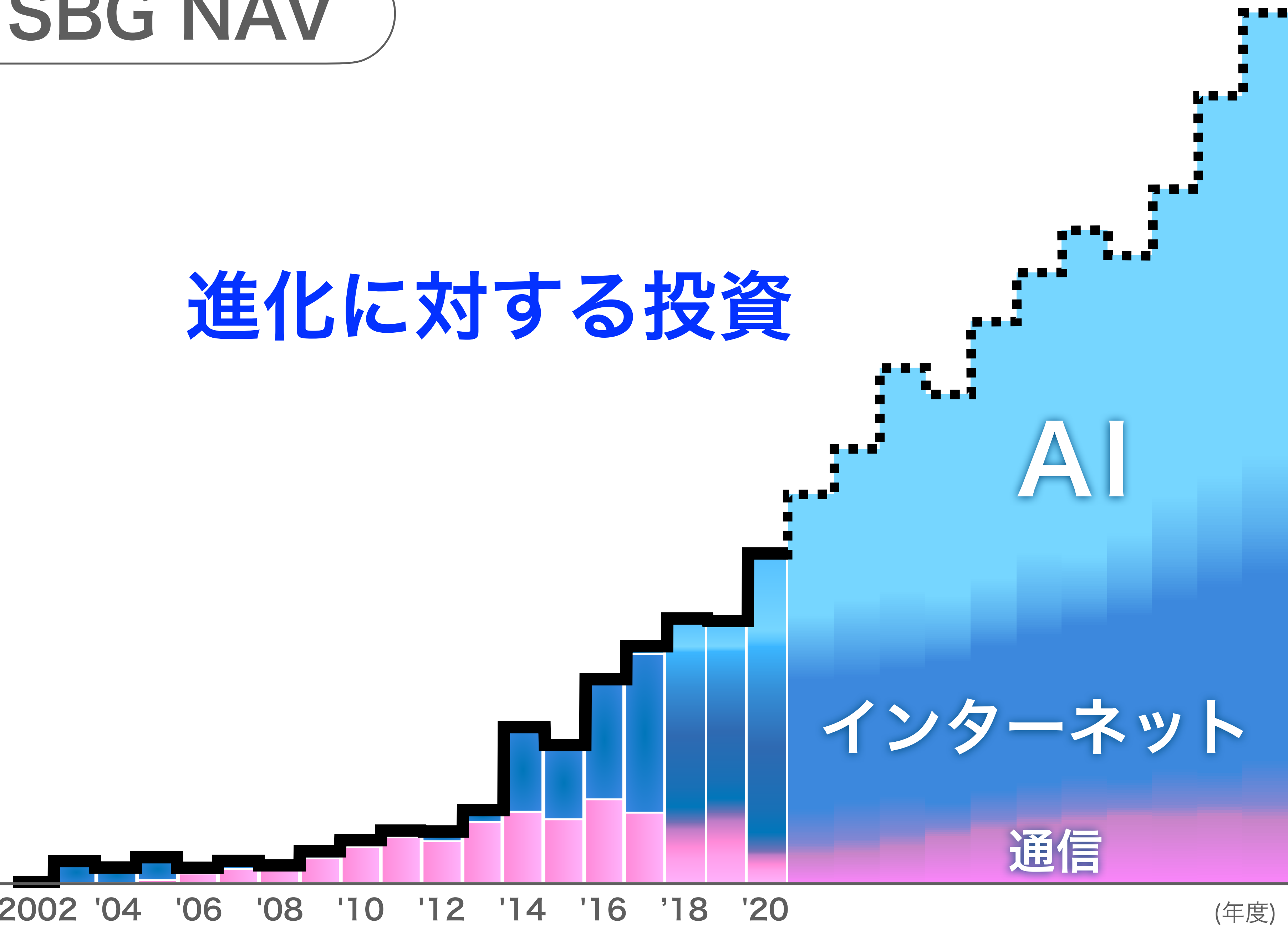
SBG NAV



各時点の保有株式価値の割合で按分
通信：SBKK+Tモバイル(スプリント)
AI：SVF1+SVF2+Arm(FY20のみ)
+上場株投資

(年度)

進化に対する投資



各時点の保有株式価値の割合で按分
通信：SBKK+Tモバイル(スプリント)
AI：SVF1+SVF2+Arm(FY20のみ)
+上場株投資

本資料は、今後の方針に関する情報提供を目的として提供されるものであり、将来のパフォーマンスについて表明・保証するものではありません。将来のパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に異なる可能性があります。

3つの懸念

負債が多い

非上場株
不透明

デリバティブ
リスク

3つの事実

LTV
(純負債/保有株式)

12%

非上場株比率
(非上場株/保有株式)

8%

デリバティブ比率
(オプション/保有株式)

1%

非上場株には、SBGが直接保有する非上場株式の公正価値と、SBG連結目線のSVF1およびSVF2の非上場株式のみなし清算価値(2020年9月末時点の各投資先の保有価値で全て売却すると仮定)に対するSBG持分が含まれています。非上場投資からの収益は上場投資からの収益よりも先にSVF1およびSVF2の投資家に分配されると仮定しています。ファンドの負債および優先出資の拋出額の返還は、SBGが参加する普通出資への分配よりも優先されます。

*Arm株の売却先であるNVIDIAが上場しているため、本資料との関係ではFY20のみ上場株とみなしています。これはその他の開示における取り扱いと異なる可能性がありますのでご注意ください。

(注) 本取引は、英国、中国、EU及び米国を含む必要な規制当局の承認、その他の一般的なクロージング要件の充足を条件とします。本Armにかかる取引の完了までには約18カ月かかると見込んでいます。

株価：2020年9月30日終値（日本）、2020年9月30日終値（米国）

詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年9月30日時点）」を参照

2020年9月30日時点

オプション = オプション公正価値：2020年9月末時点、資産運用子会社における上場株式に係る買建コールオプションの公正価値(4,694百万米ドル)と売建コールオプションの公正価値(-1,261百万米ドル)の純額(3,433百万米ドル)を1ドル= 105.80円(2020年9月30日TTM)で円換算
株価：2020年9月30日終値（日本）、2020年9月30日終値（米国）
詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年9月30日時点）」を参照

株価：2020年9月30日終値（日本）、2020年9月30日終値（米国）

詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年9月30日時点）」を参照

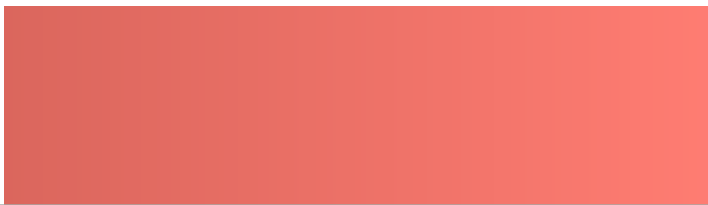
LTV (純負債/保有株式)

30.9兆円



保有株式

3.6兆円



純負債

12%

通常は25%未満で運用

株価：2020年9月30日終値（日本）、2020年9月30日終値（米国）
詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年9月30日時点）」を参照

非上場株比率 (非上場株式/保有株式)

30.9兆円



保有株式

2.6兆円



非上場株式

8%

10%前後を目標

非上場株には、SBGが直接保有する非上場株式の公正価値と、SBG連結目線のSVF1およびSVF2の非上場株式のみなし清算価値(2020年9月末時点の各投資先の保有価値で全て売却すると仮定)に対するSBG持分が含まれています。非上場投資からの収益は上場投資からの収益よりも先にSVF1およびSVF2の投資家に分配されると仮定しています。ファンドの負債および優先出資の拠出額の返還は、SBGが参加する普通出資への分配よりも優先されます。

*Arm株の売却先であるNVIDIAが上場しているため、本資料との関係ではFY20のみ上場株とみなしていません。これはその他の開示における取り扱いと異なる可能性がありますのでご注意ください。

(注) 本取引は、英国、中国、EU及び米国を含む必要な規制当局の承認、その他の一般的なクロージング要件の充足を条件とします。本Armにかかる取引の完了までには約18カ月かかると見込んでいます。

株価：2020年9月30日終値（日本）、2020年9月30日終値（米国）
詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年9月30日時点）」を参照

デリバティブ比率 (オプション/保有株式)

30.9兆円



保有株式

0.4兆円

オプション
公正価値

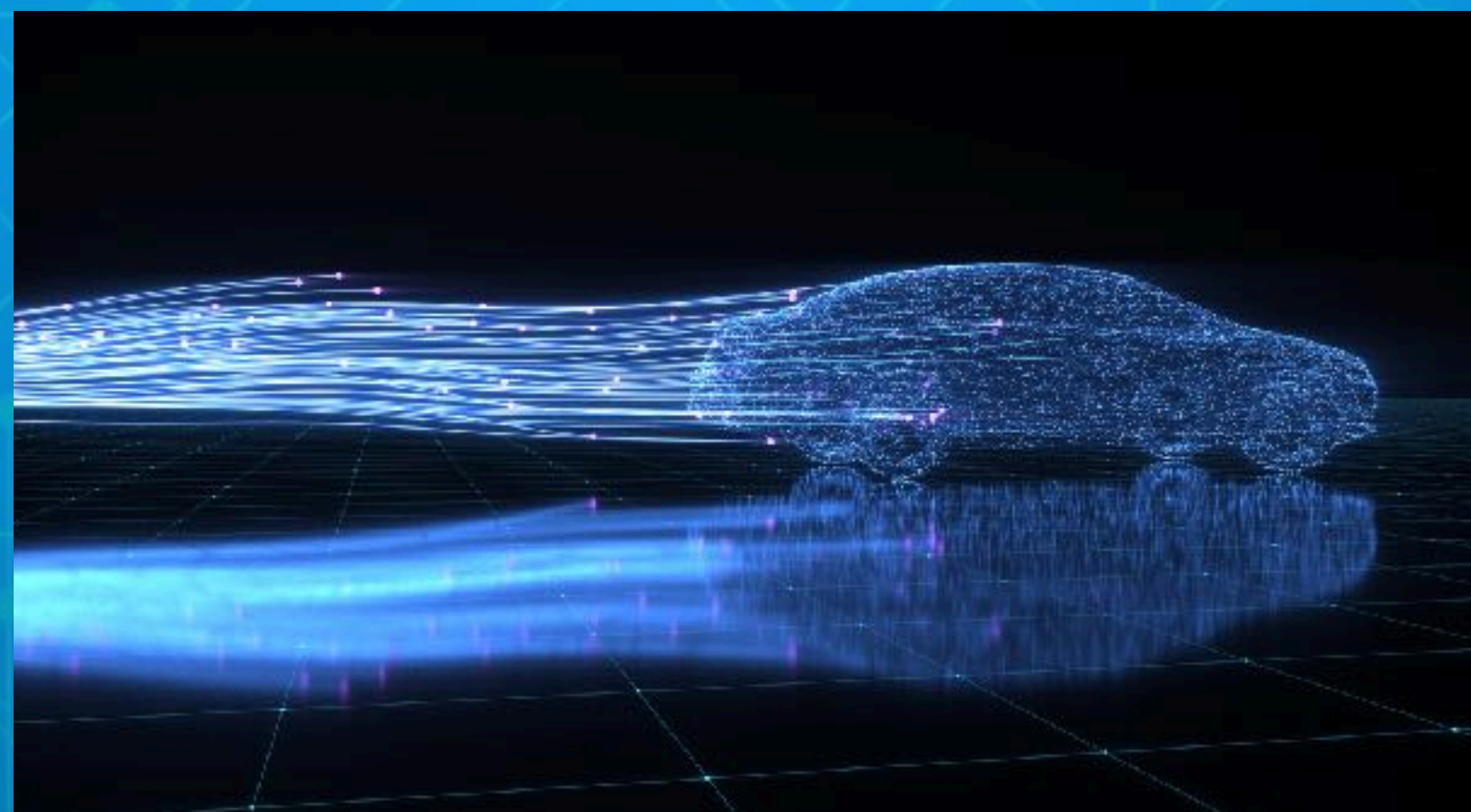
1.2%

原則10%未満で運用

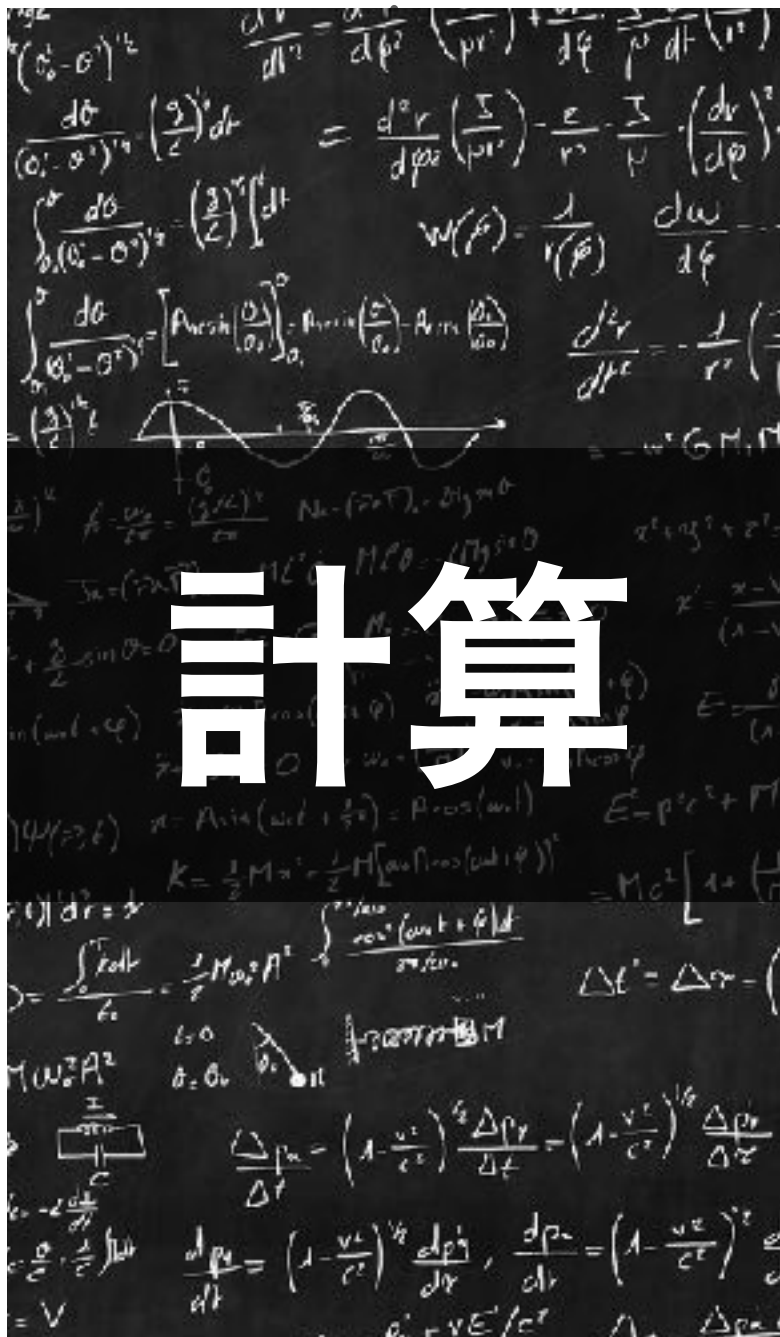
・ オプション公正価値：2020年9月末時点、資産運用子会社における上場株式に係る買建コールオプションの公正価値(4,694百万米ドル)と売建コールオプションの公正価値(-1,261百万米ドル)の純額(3,433百万米ドル)を1ドル=105.80円(2020年9月30日TTM)で円換算
・ 株価：2020年9月30日終値(日本)、2020年9月30日終値(米国)
詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法(2020年9月30日時点)」を参照



人類の未来はAIにあり



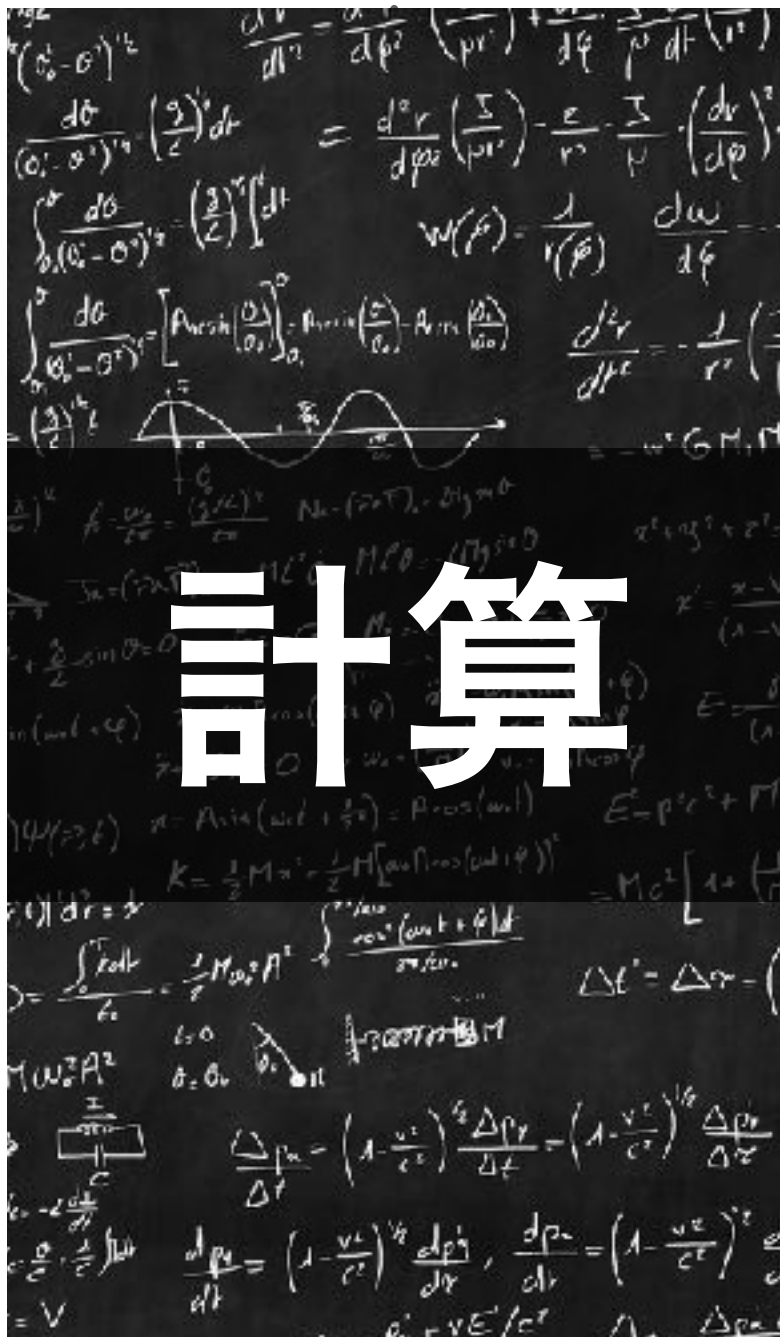
Computingの6段階



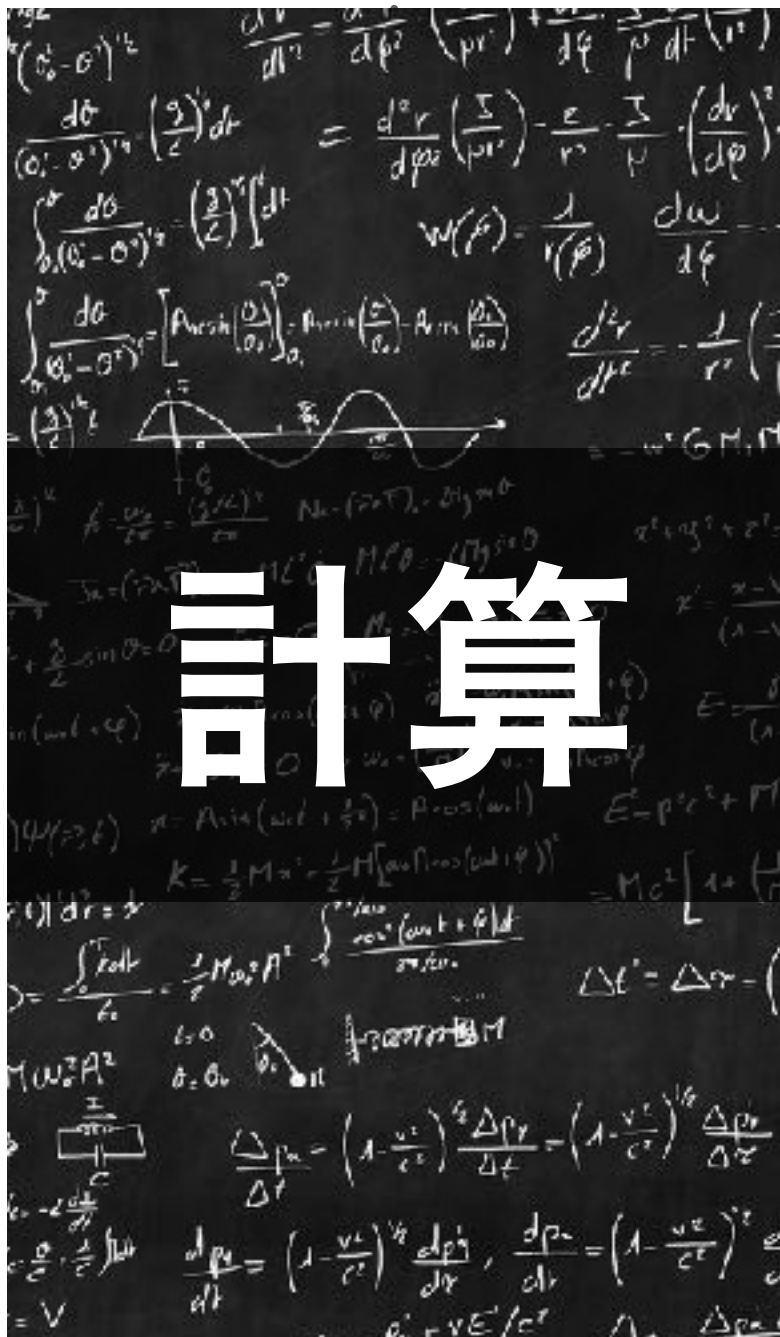
Computingの6段階



Computingの6段階



Computingの6段階



Computingの6段階

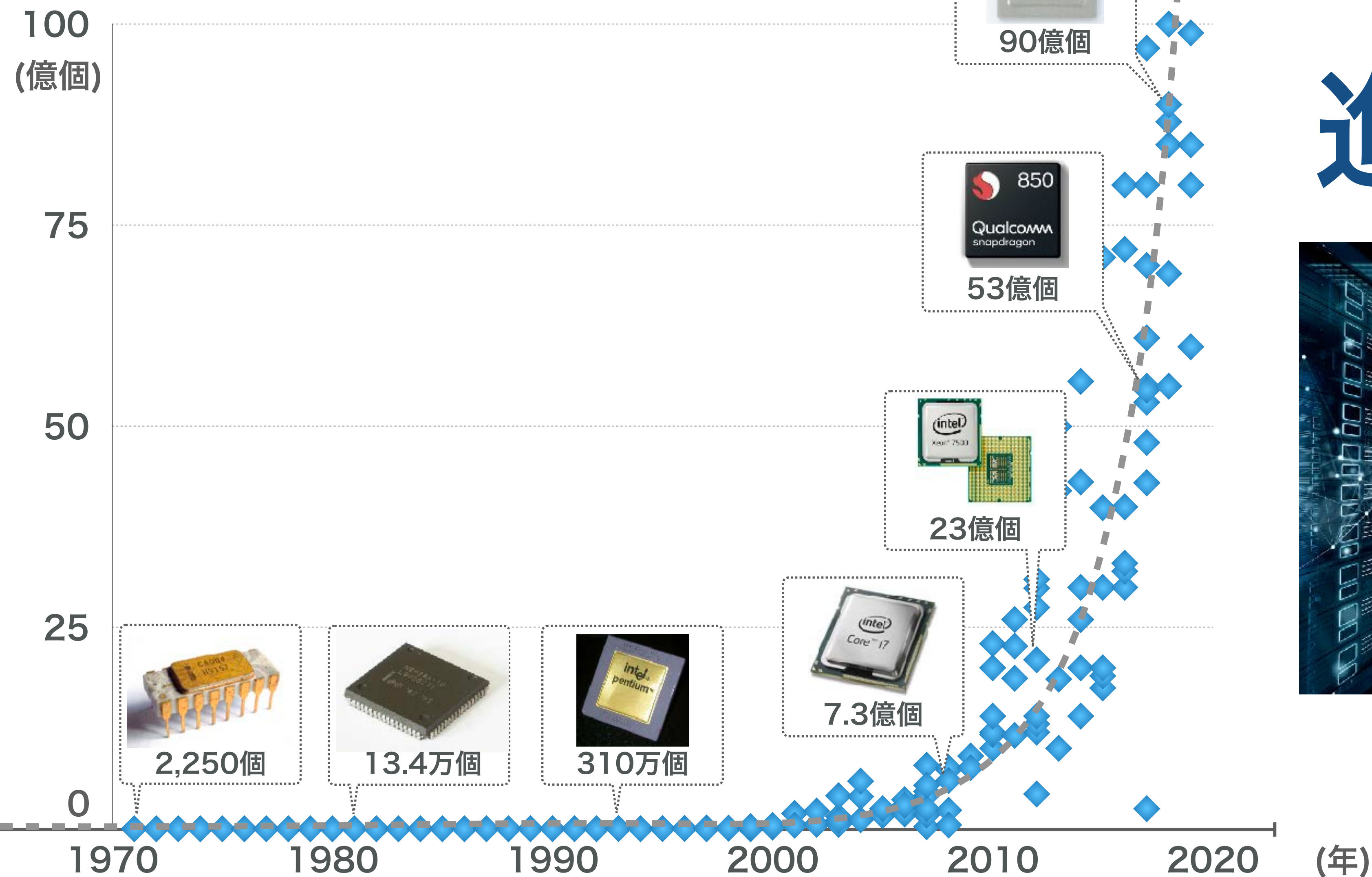


Computingの6段階



CPUの演算処理能力

(1チップに搭載されたトランジスタ数)

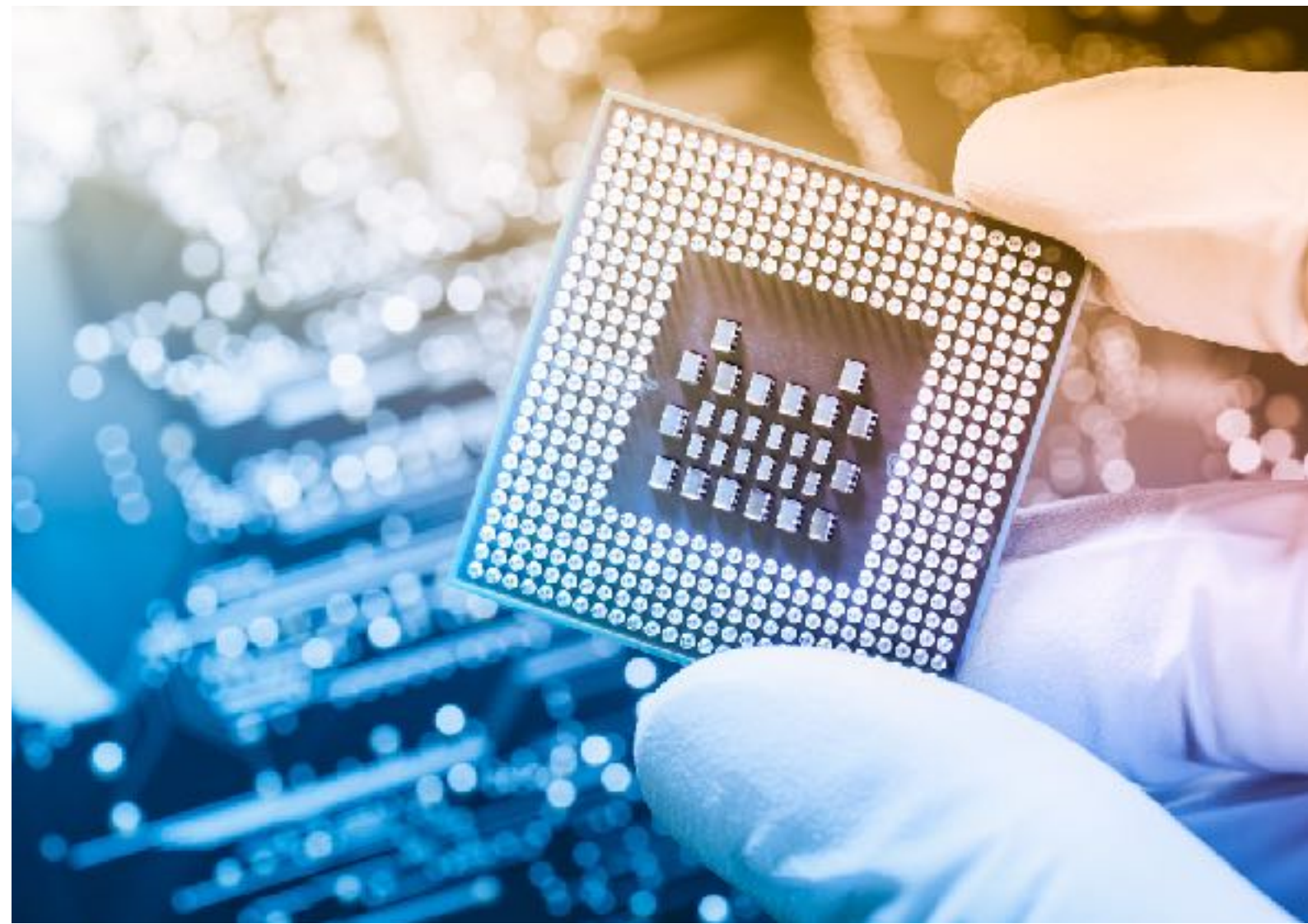


進化が加速

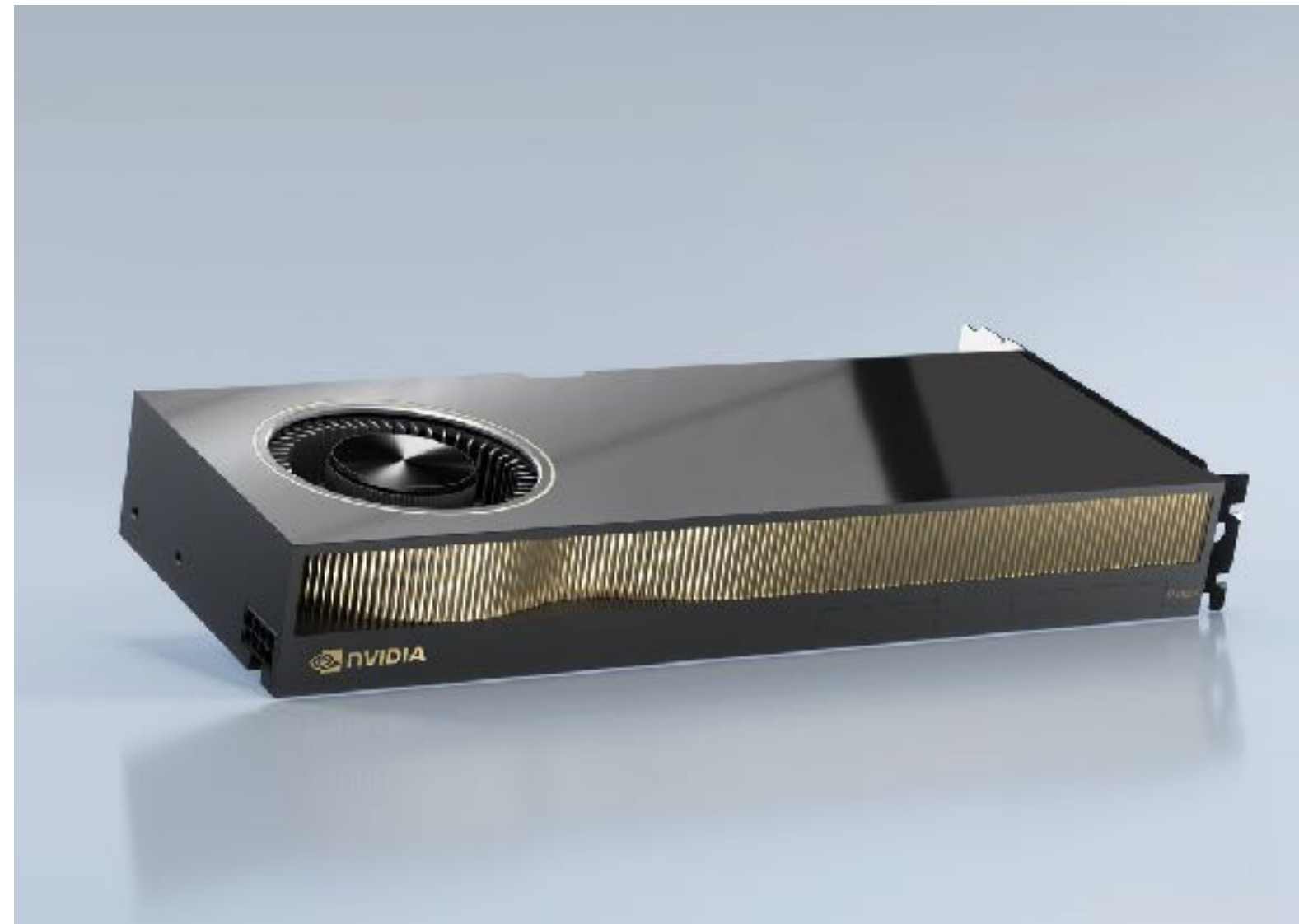


AI時代の到来

CPU



GPU



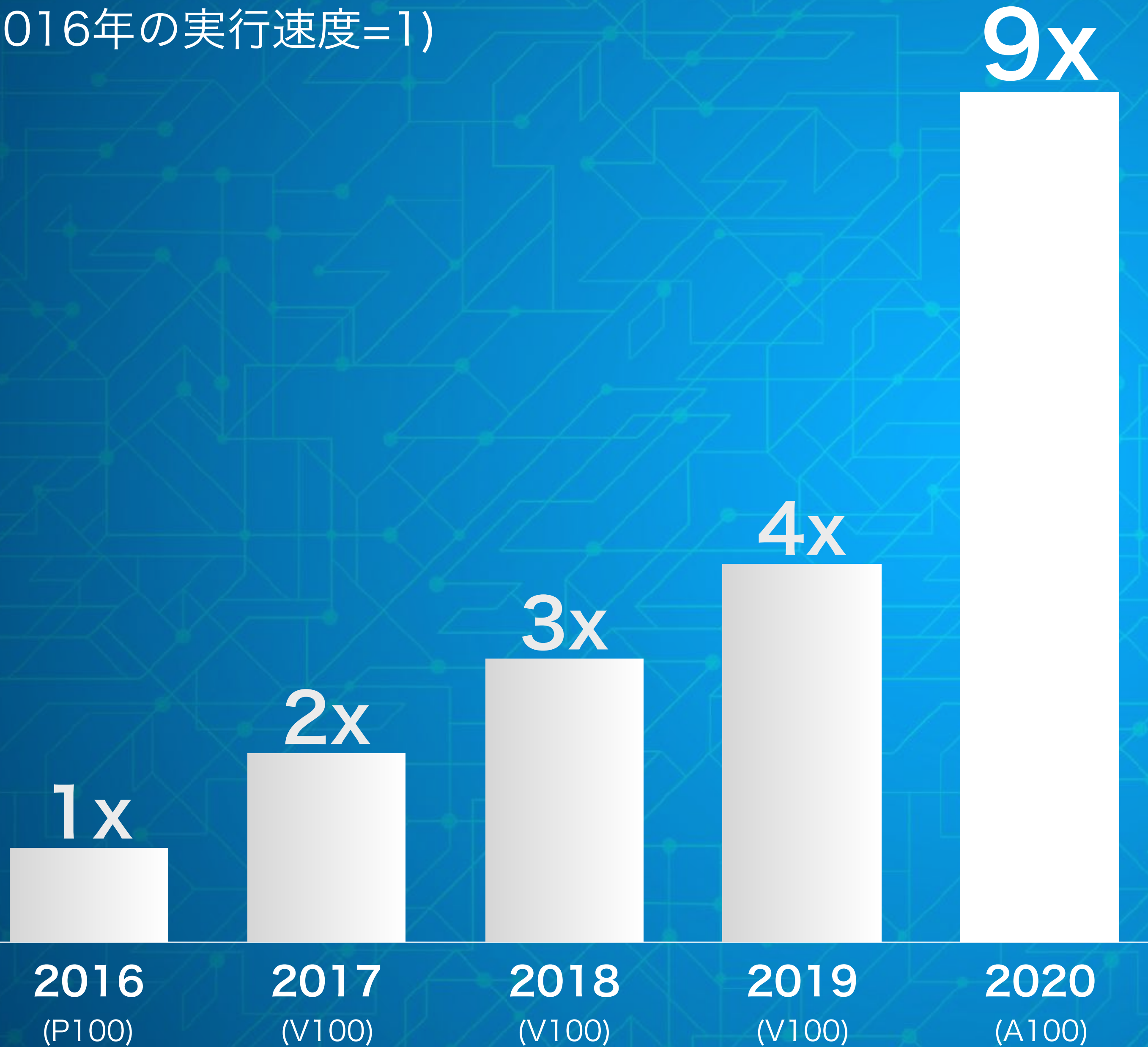
DPU



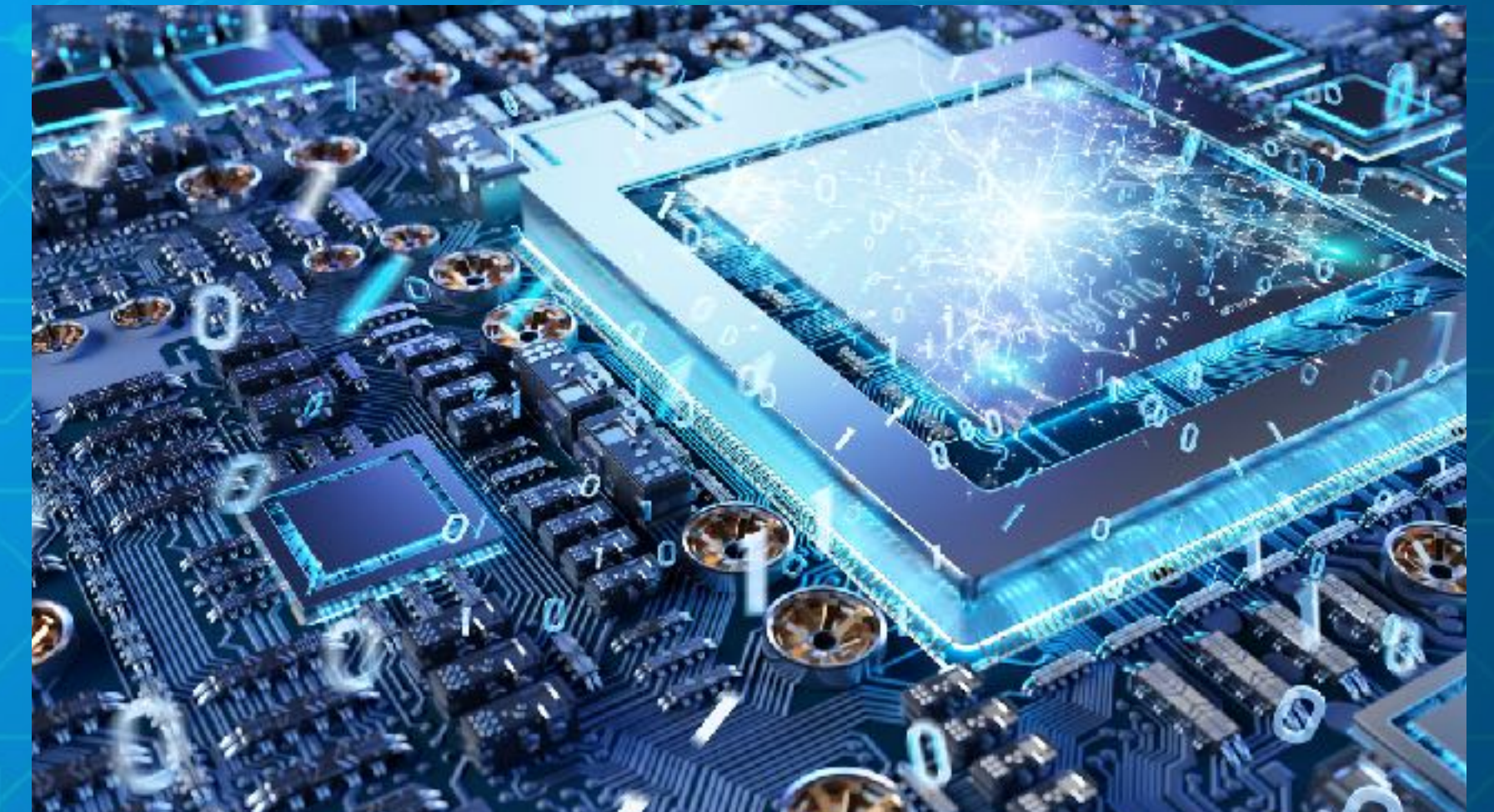
GPU性能 (HPCアプリケーションの実行速度)



(2016年の実行速度=1)



4年で
9倍

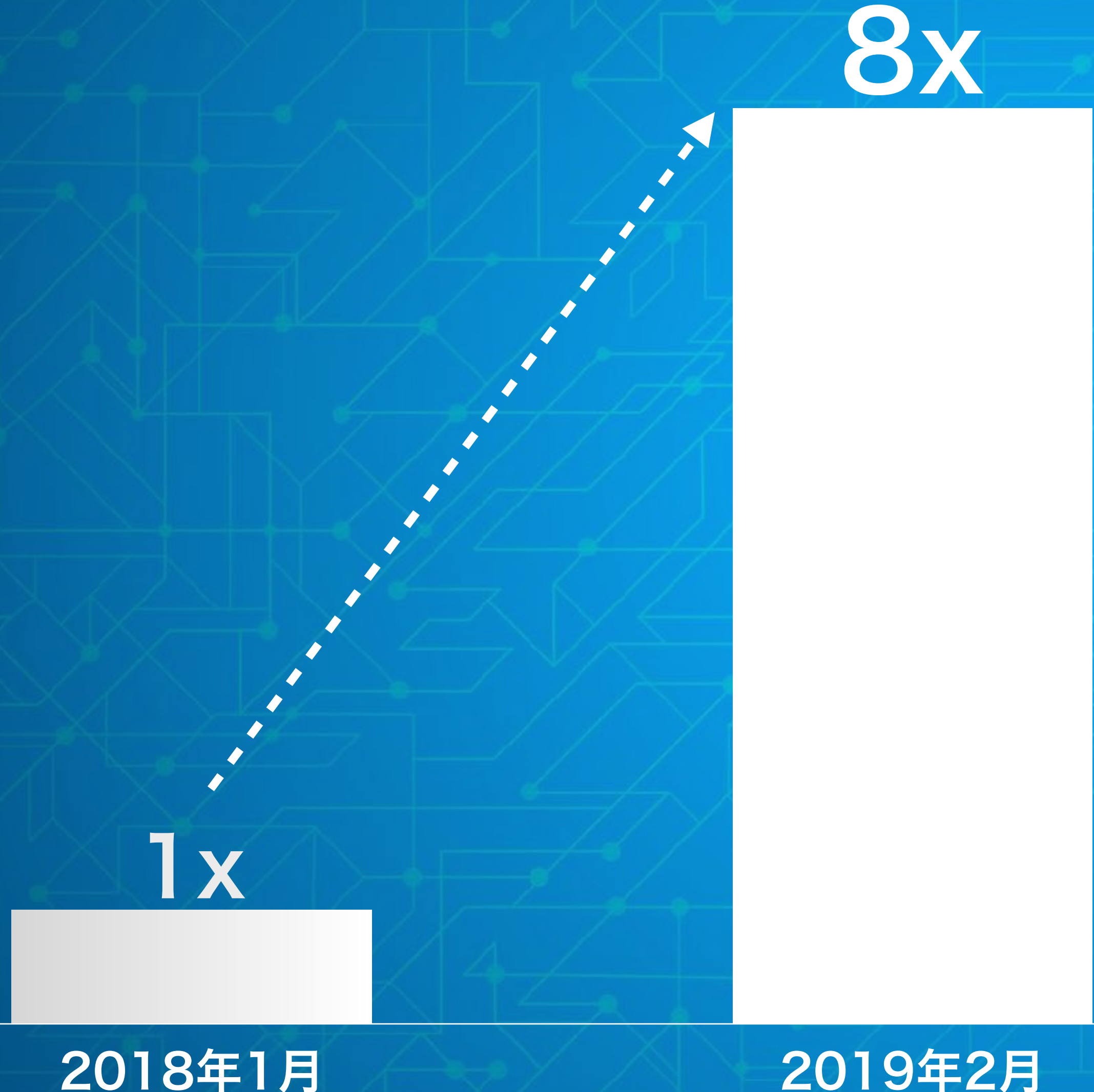


*GPU性能：2016年 NVIDIA P100の実行速度を1として、複数ベンチマークによって測定した実行速度倍率の幾何平均

*HPC：ハイパフォーマンスコンピューティング

学習アルゴリズムの効率 (AIモデル学習速度)

(2018年のアルゴリズム性能=1)



1年で
8倍

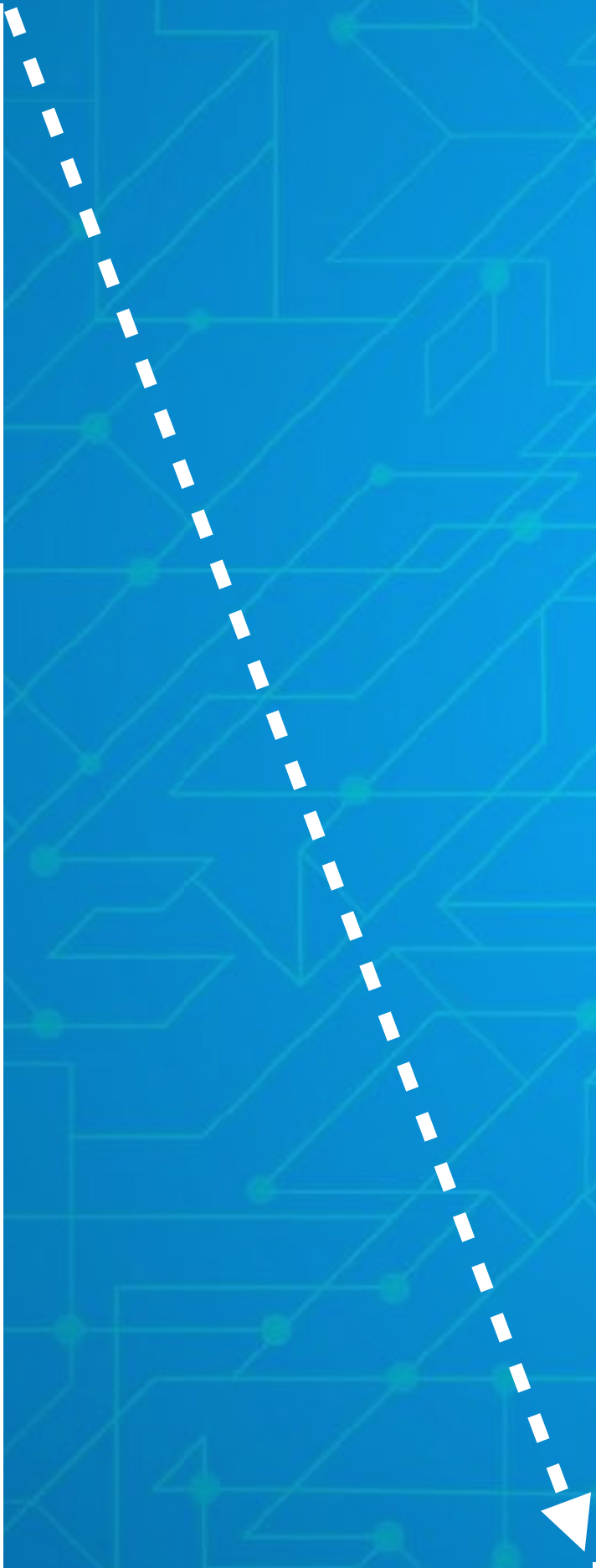


推論コスト (10億枚の画像分類にかかる費用)

100万円



2017年



3円

2019年

2年で

1/330,000



学習時間 (AIがニューラルネットワークResNet-50の学習に要する時間)



25日

5年で

1/900

40分

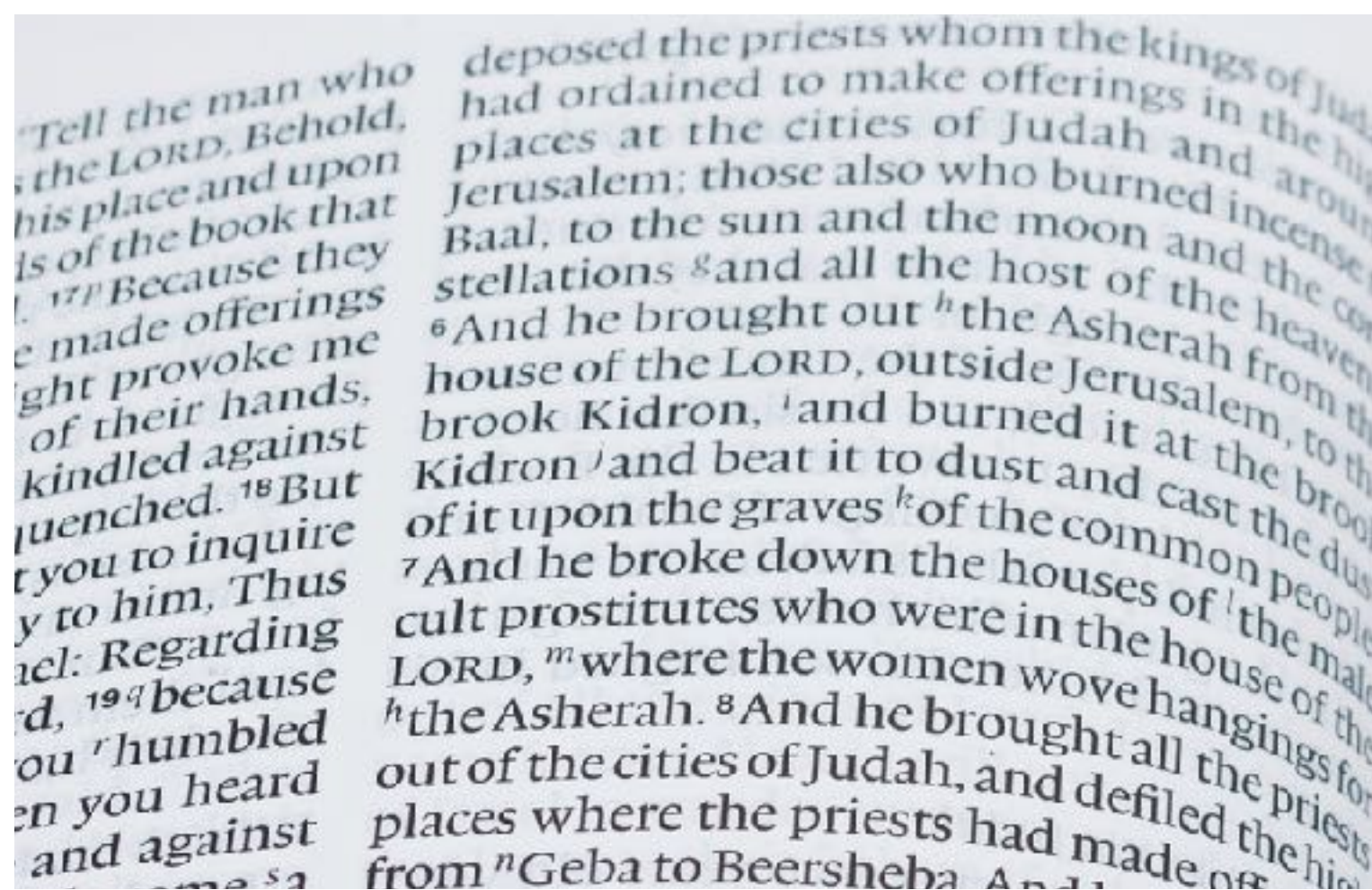
2015年
(K80)

2020年
(DGX A100)



*ResNet-50 : 深さが50層の畳み込みニューラルネットワーク
100万枚を超えるイメージで学習させた事前学習済みのネットワークを、
ImageNetデータベースから読み込むことが可能

理解

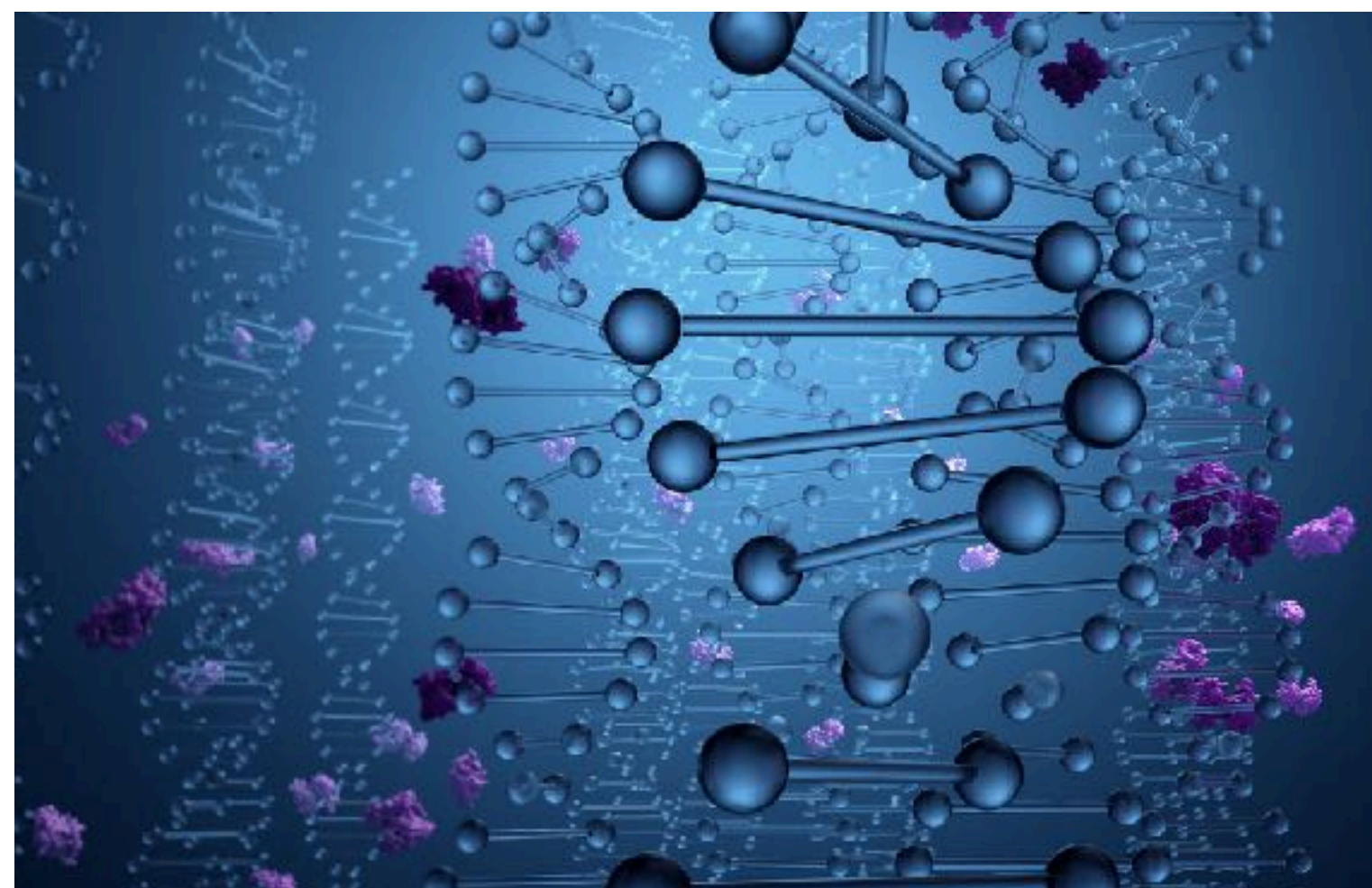


文章読解

得点 (人間の平均比)

+24%

推論



創薬シミュレーション

予測スピード (従来比)

1,000倍

創造



プログラミング

機械学習モデルのコード

AIが生成

SoftBank Vision Fund (96社)

SoftBank Vision Fund 1 (83社)

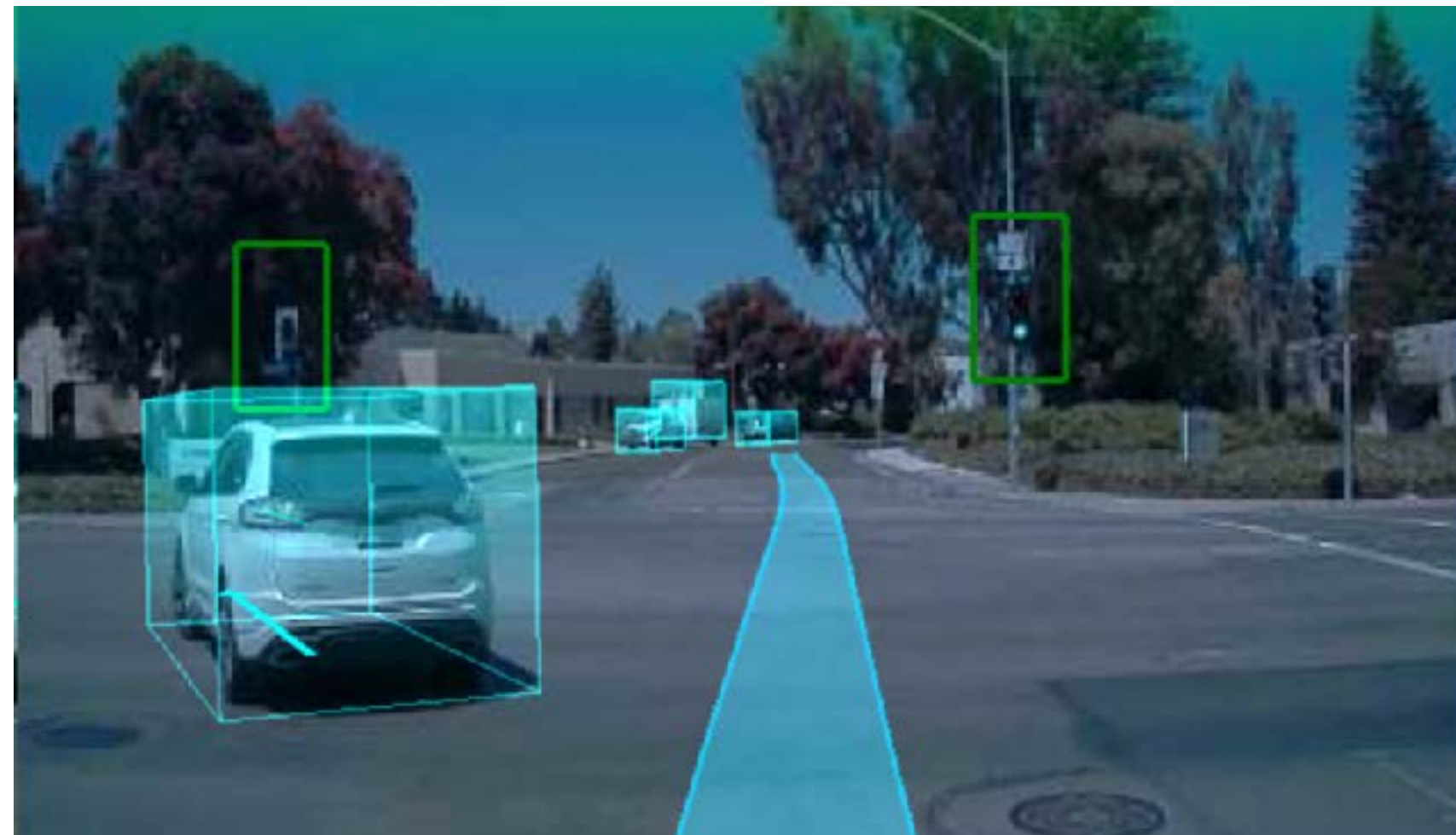
SoftBank Vision Fund 2 (13社)

							+ JV / 関連会社等 13社		

メルカリ

AI × 配送ロボット

理解



標識を理解
障害物を認識

推論



事故リスクの推論

主要企業との連携を検討



(出所) Nuro *上記の計画は不確定要素やリスクを含み、実現の保証はありません。
第三者のロゴは例示であり、各社との業務提携を保証するものではありません。

cruise

AI × 自動運転



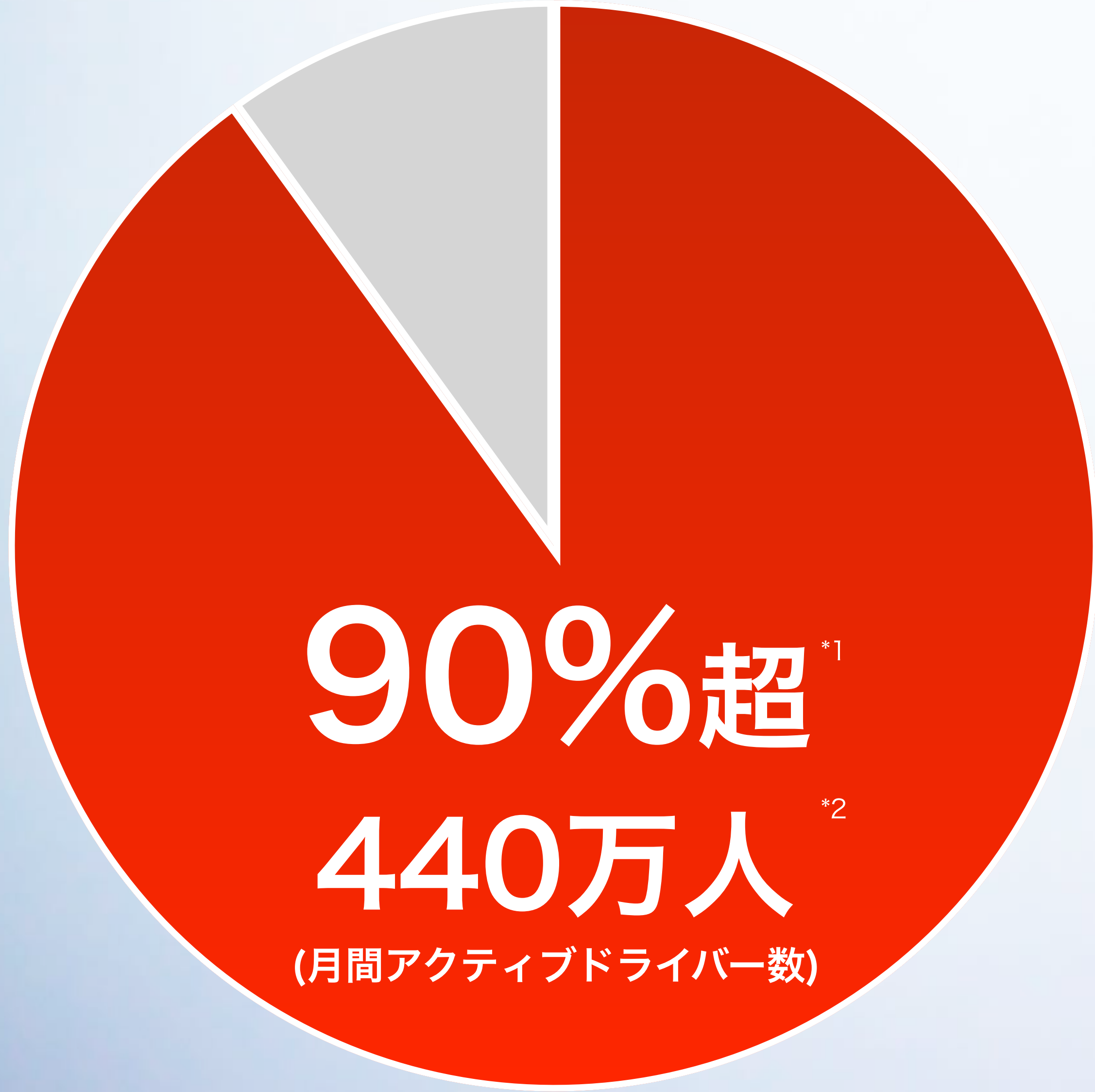
滿幫

(Full Truck Alliance)

AI × 物流



マーケットシェア(中国)



No.1



*1 2019年11月から2020年10月までの年間の大型トラックのアクティブユーザー数が中国の大型トラック（物流用）の推定総台数に占める割合で算出

*2 同社のサービスに月に1回以上ログインしたトラック運転手の数(2020年9月末時点)

モビリティ 群戦略

(人・物流)

SBG
(SVF)

モビリティ 群戦略

(人・物流)

cruise

SBG
(SVF)

NURO

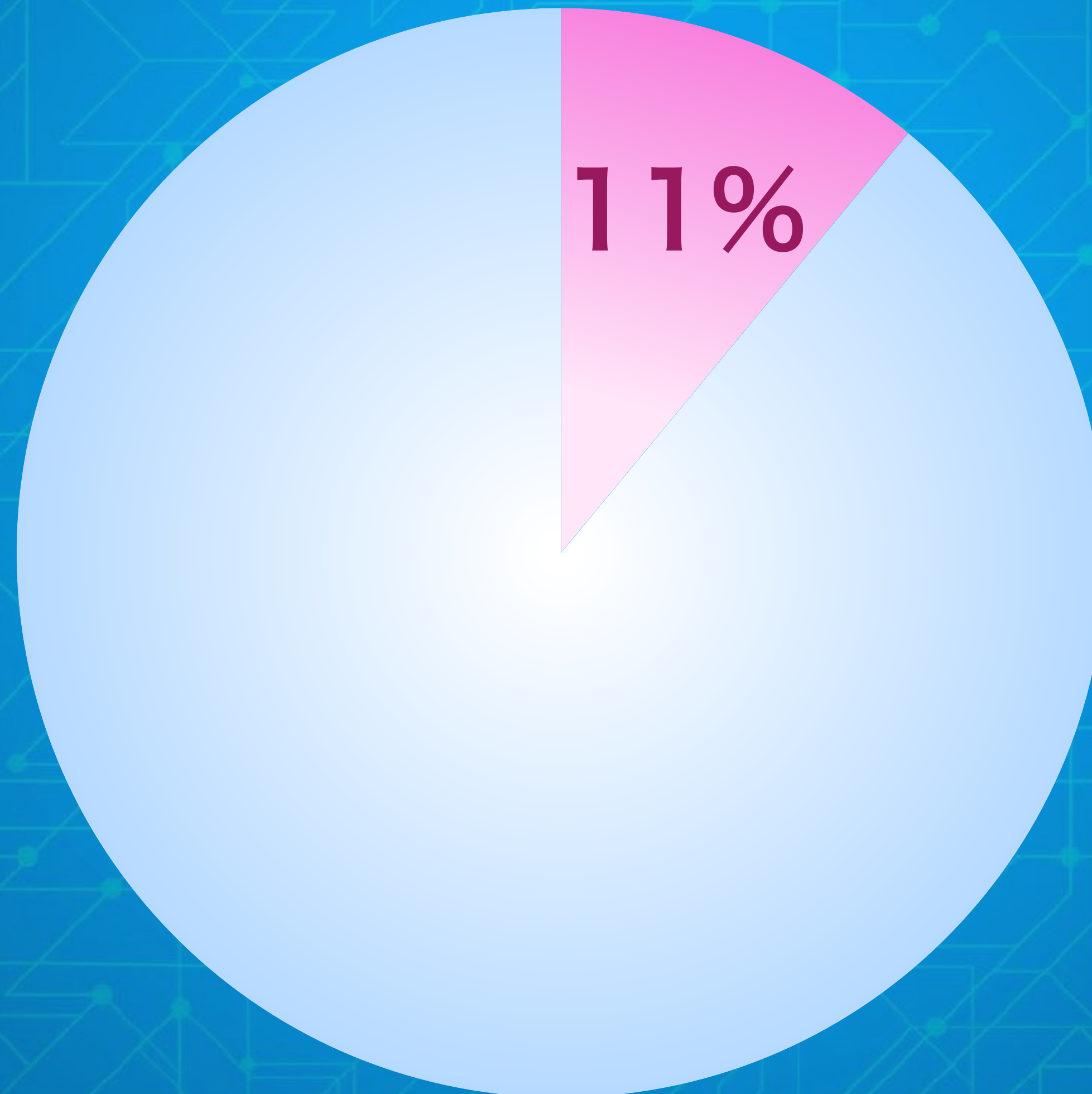
モビリティ 群戦略

(人・物流)



SVF: SVF1およびSVF2
上記の投資先は全てSVF1またはSVF2からの投資先であり、ソフトバンクグループ株式会社からの投資先ではありません。
AltoのみSVF2の投資先です。

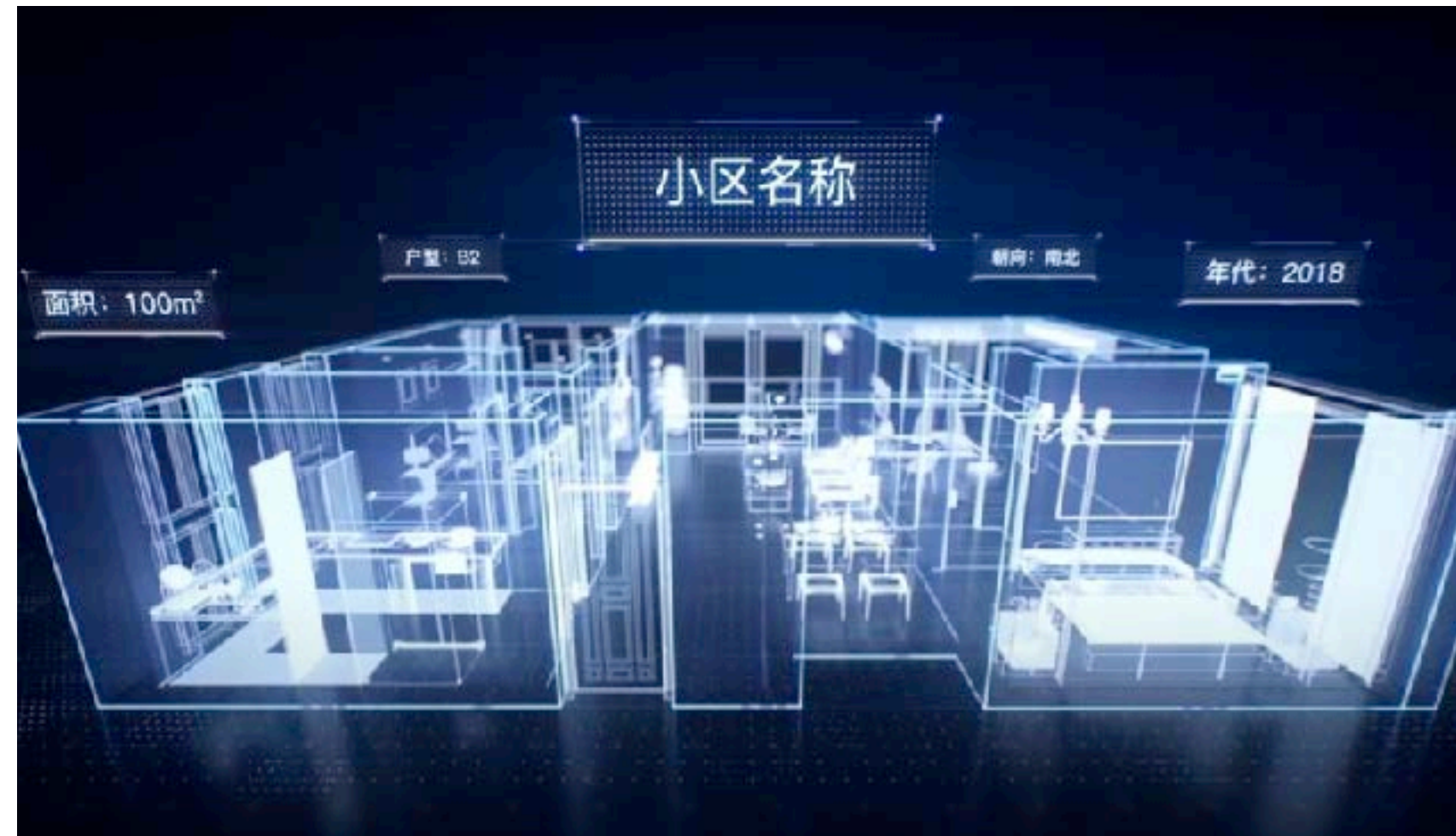
モビリティ GDP (人・物流)



贝壳
找房大平台
(Beike)

AI × 住宅壳買

理解



住宅情報を分析
顧客の趣向を理解

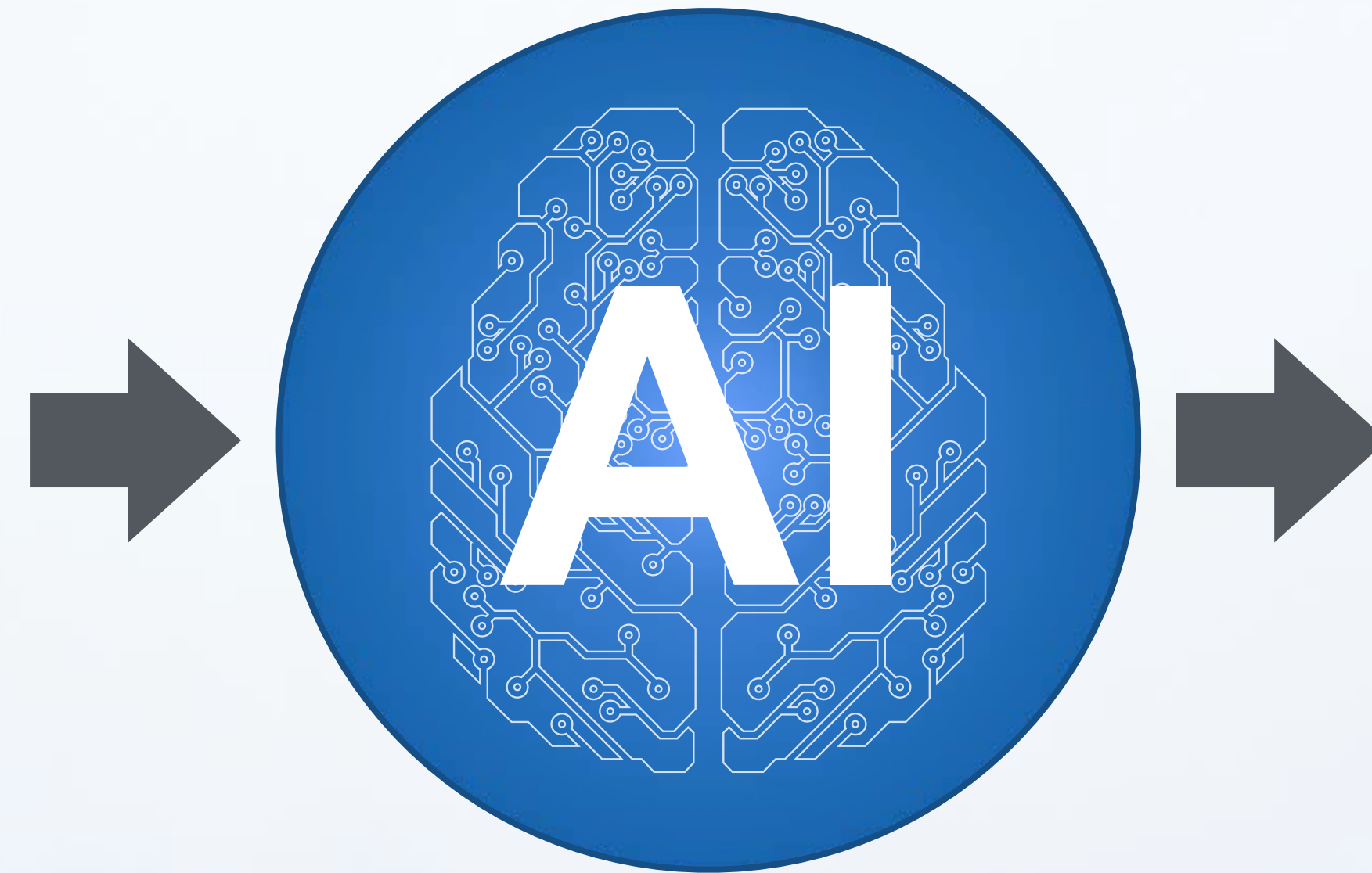
推論



成約を予測
最適な住宅を推奨

住宅取引の効率化

データベース	
物件数	2.3億件
MAU	3,900万人
仲介者	46万人
取引数 (2019年)	220万回



成約予測



価格予測



仲介者支援



リコメンド



AI住宅売買プラットフォーム (年間取扱高30兆円)

Beike投資の実績

(\$7,908mil.)
8,367億円

(\$1,350mil.)
1,428億円

投資額

(2019年11月)

保有株式価値

(2020年11月6日時点)

8月13日IPO

SVF2投資先

贝壳
找房大平台

中国No.1
住宅取引プラットフォーム

5.9倍





biofourmis

AI × デジタル医療

理解



生体/臨床データを解析

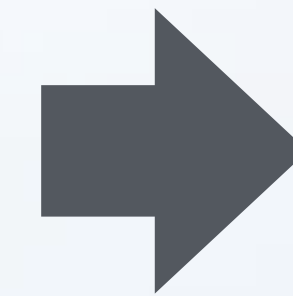
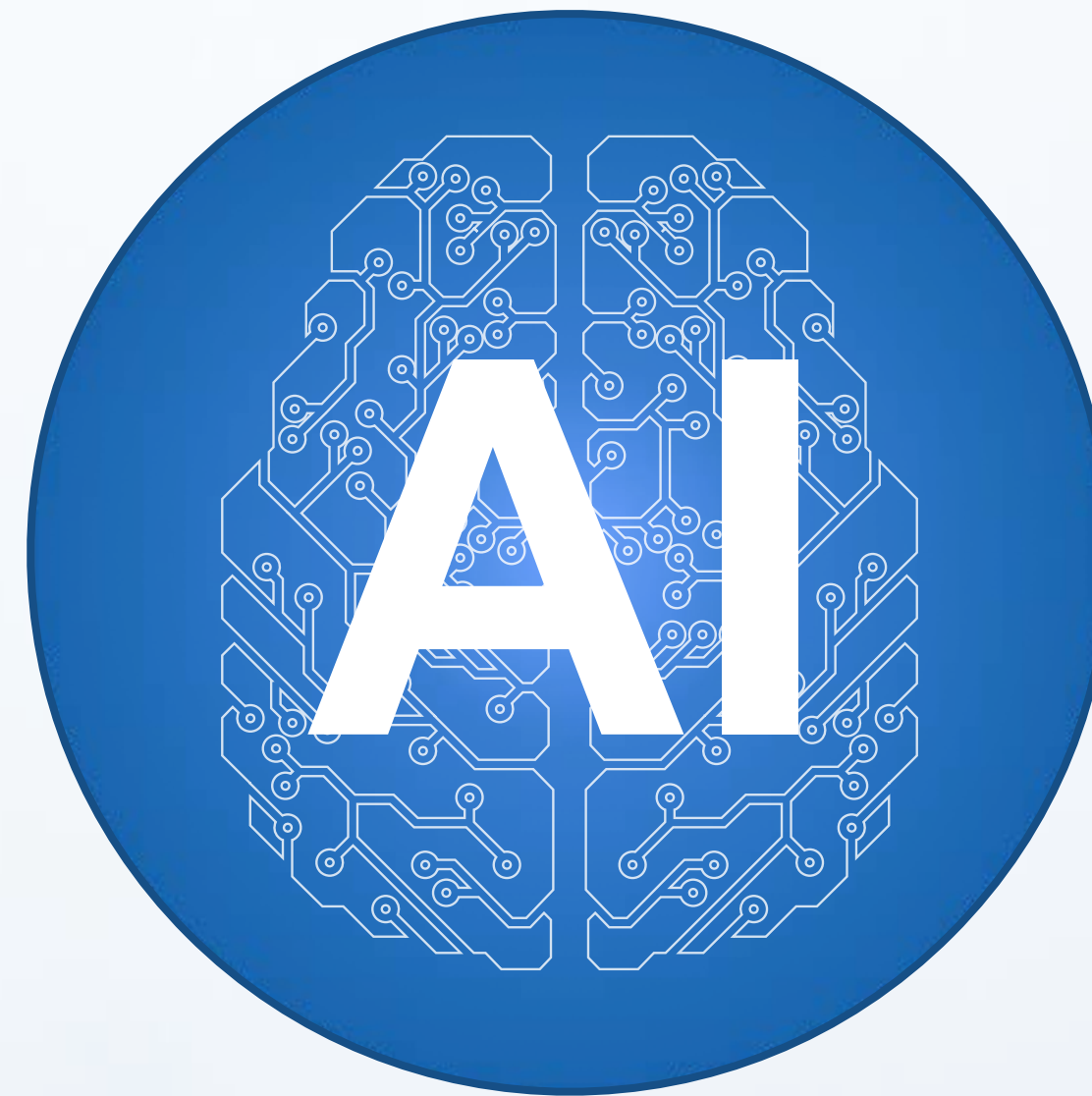
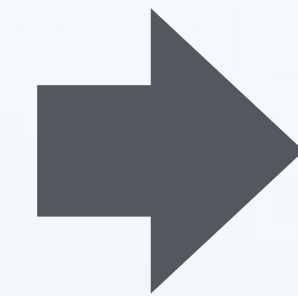
推論



心臓疾患等を予知
最適な投薬量を推定

患者の症状管理

生体 / 臨床データ



心臓疾患等の事前予知

最適投薬量の推奨

AIデジタル医療プラットフォーム

データベース

患者生成データ

(バイオマーカー、症状など)



医師生成データ

(診断、治療、処方箋など)



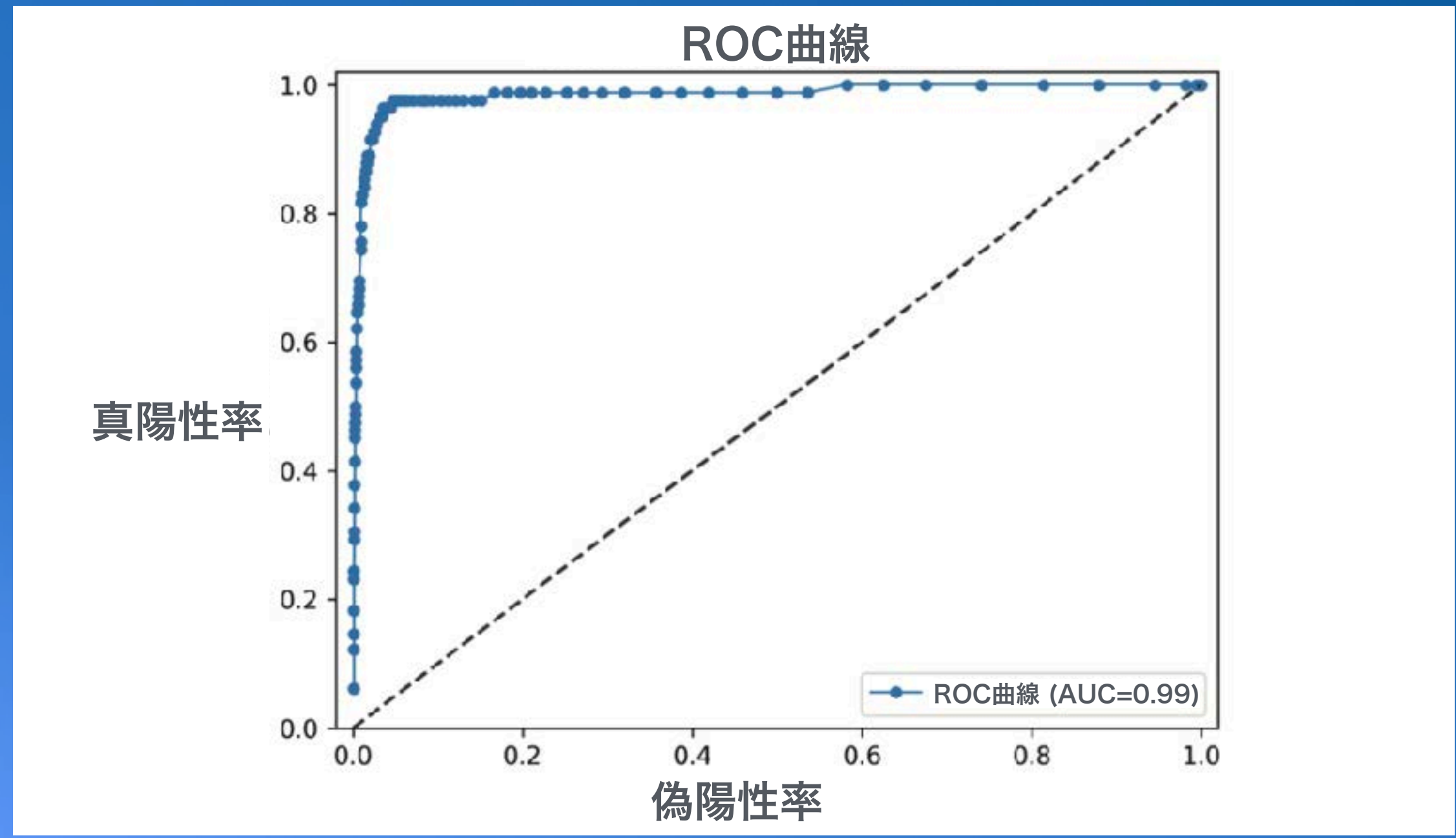
提携パートナー

(電子カルテなど)



410万人の患者データをAI解析

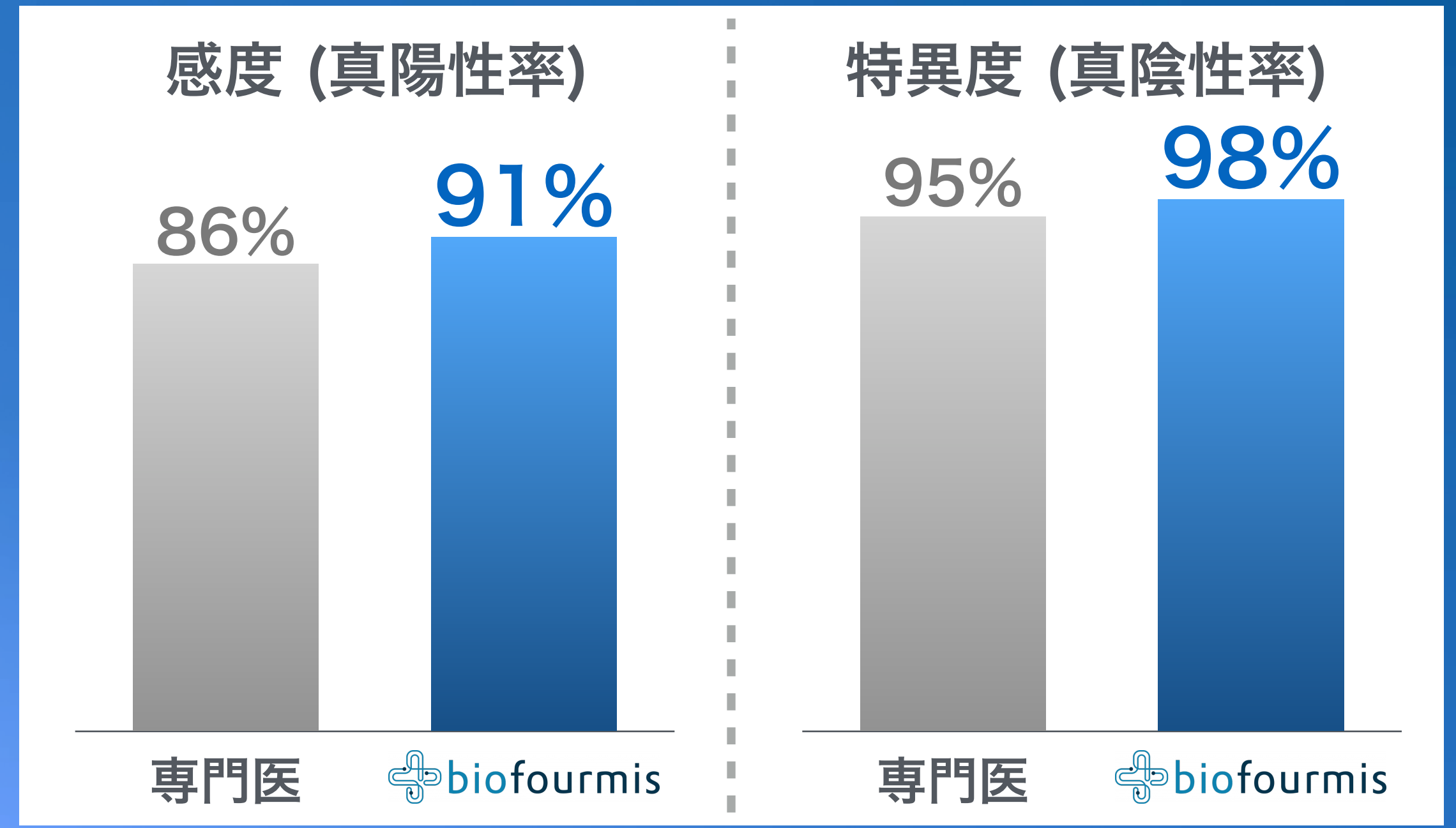
心不全の予知



14日前に予知 (精度99%)

*急性心不全患者120名を60日間モニタリング(Mayo Clinicで実施された研究)、(出所) ClinicalTrials.gov (NCT02391987)

不整脈の検知



専門医を超える精度

*121,346の心電図サンプルを用いてBiofourmisの検出アルゴリズムと専門医の精度を比較
(出所) Biofourmis "Arrhythmia Detection by Deep Learning and Multidimensional Representation"

AI活用の効果

最適な投薬



心不全治療薬の利用率

+21%

再入院率の減少



再入院率

-70%

医療費の減少



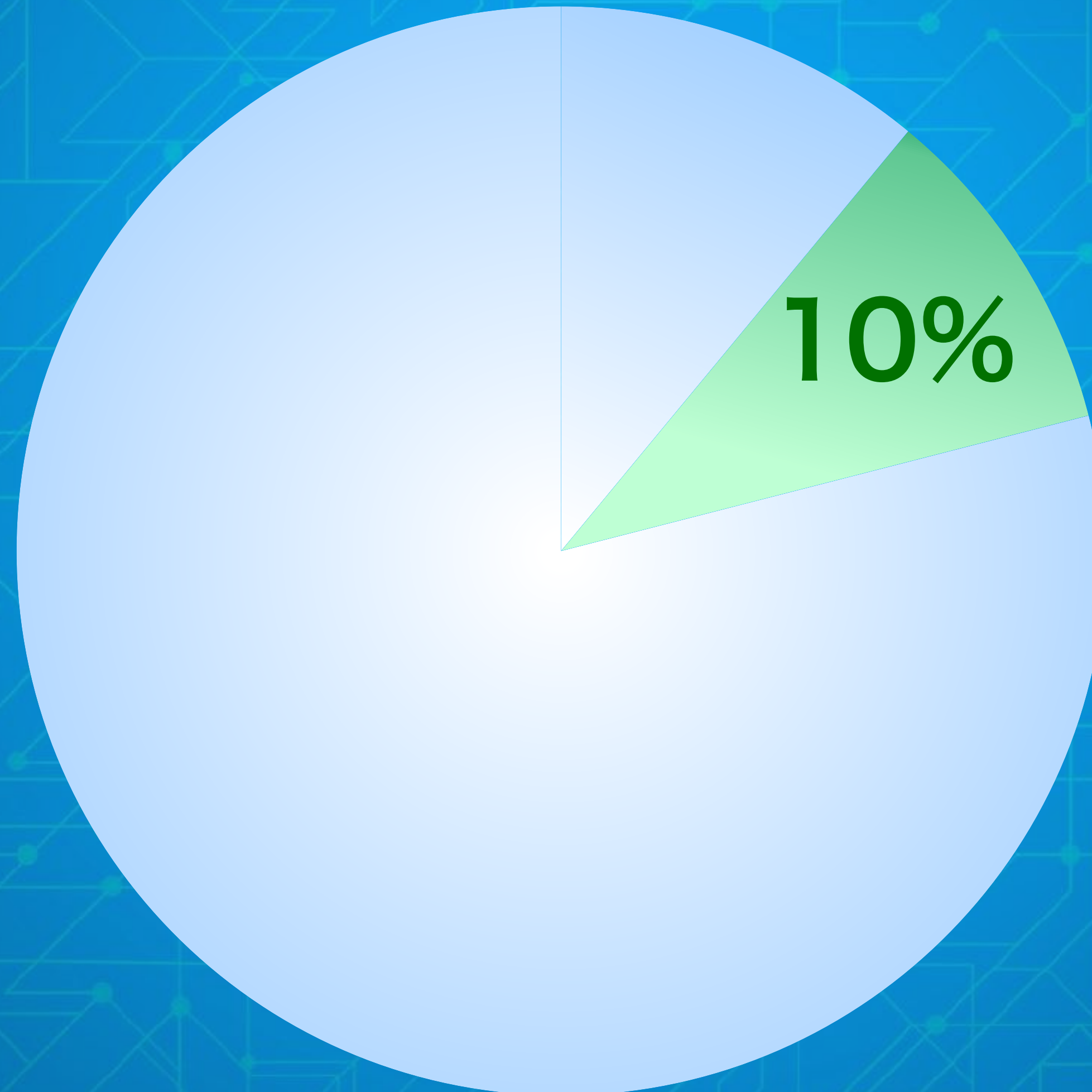
医療費

-38%

メディカル 群戦略



メデイカル GDP





AI × 新素材開発

理解



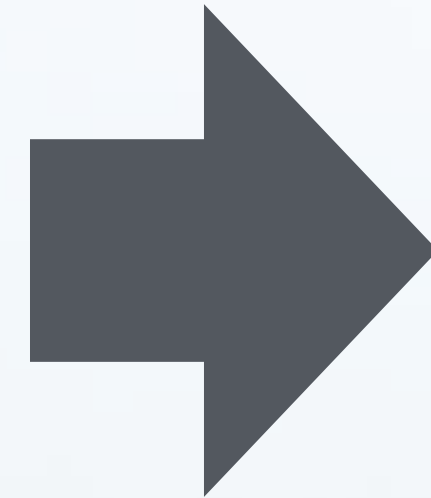
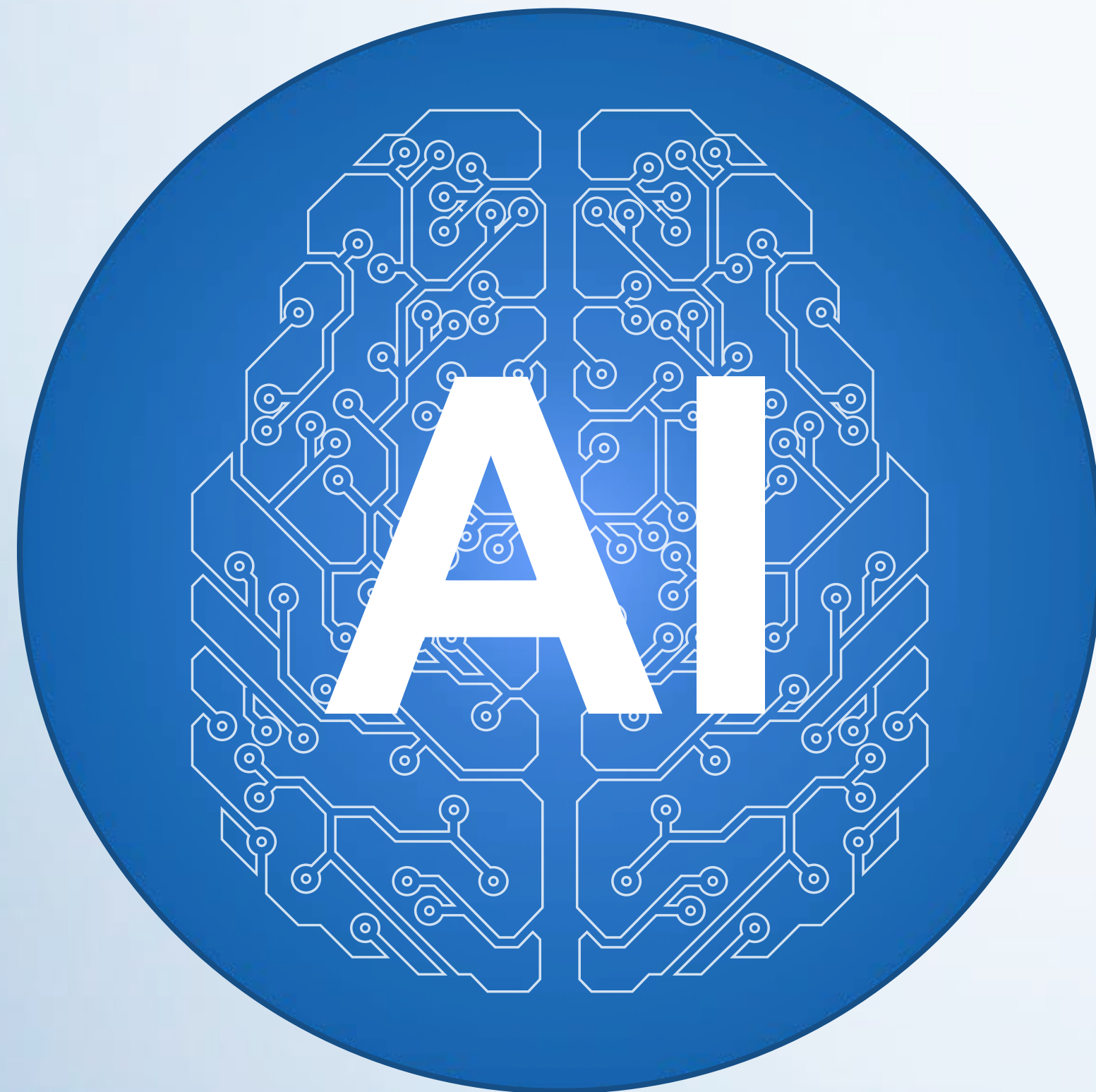
自動化による
大量の実験・データ

推論・創造



革新的な
新素材の開発

革新的な新素材開発



実験の自動化



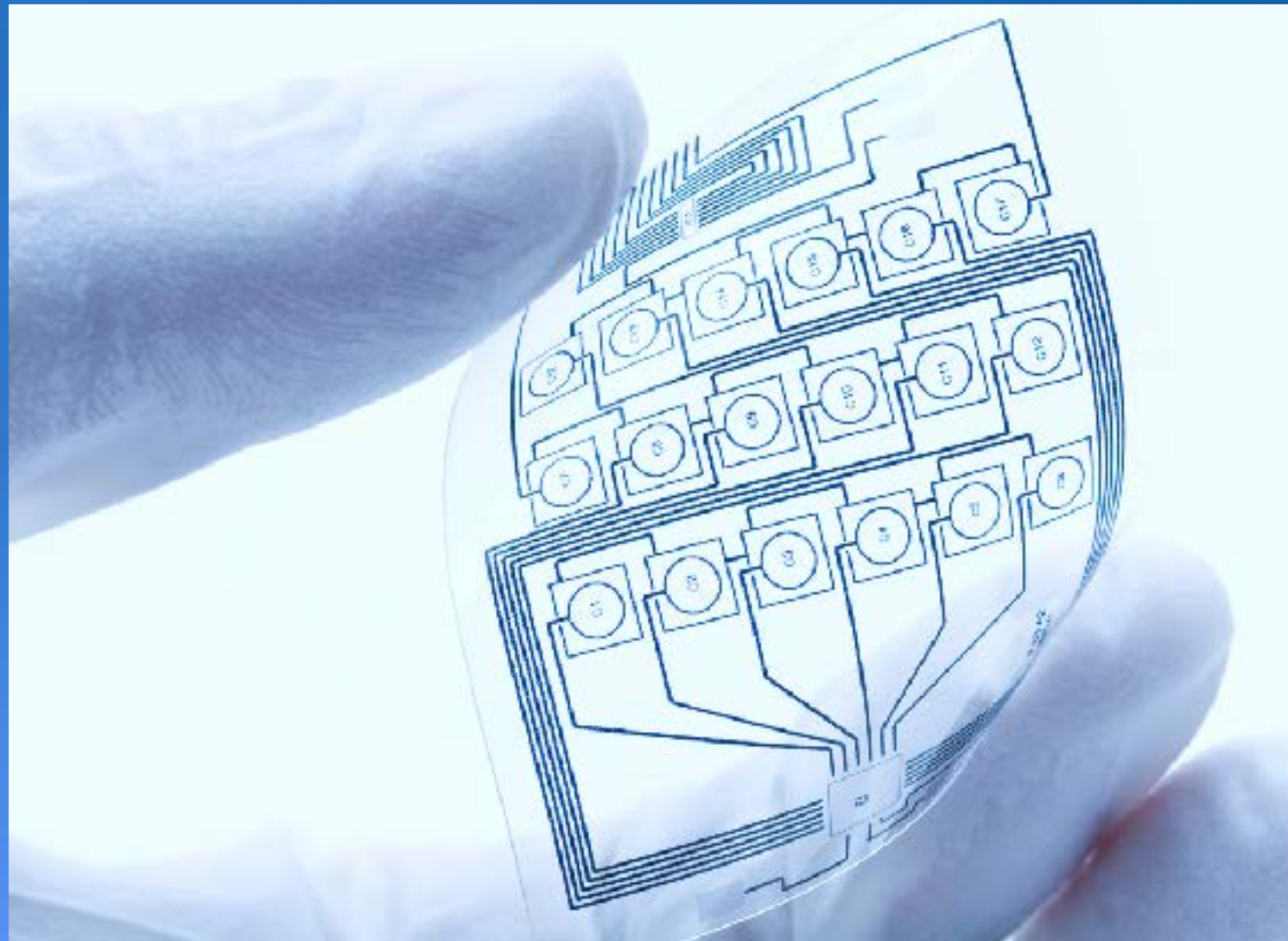
遺伝子組換え
微生物の設計



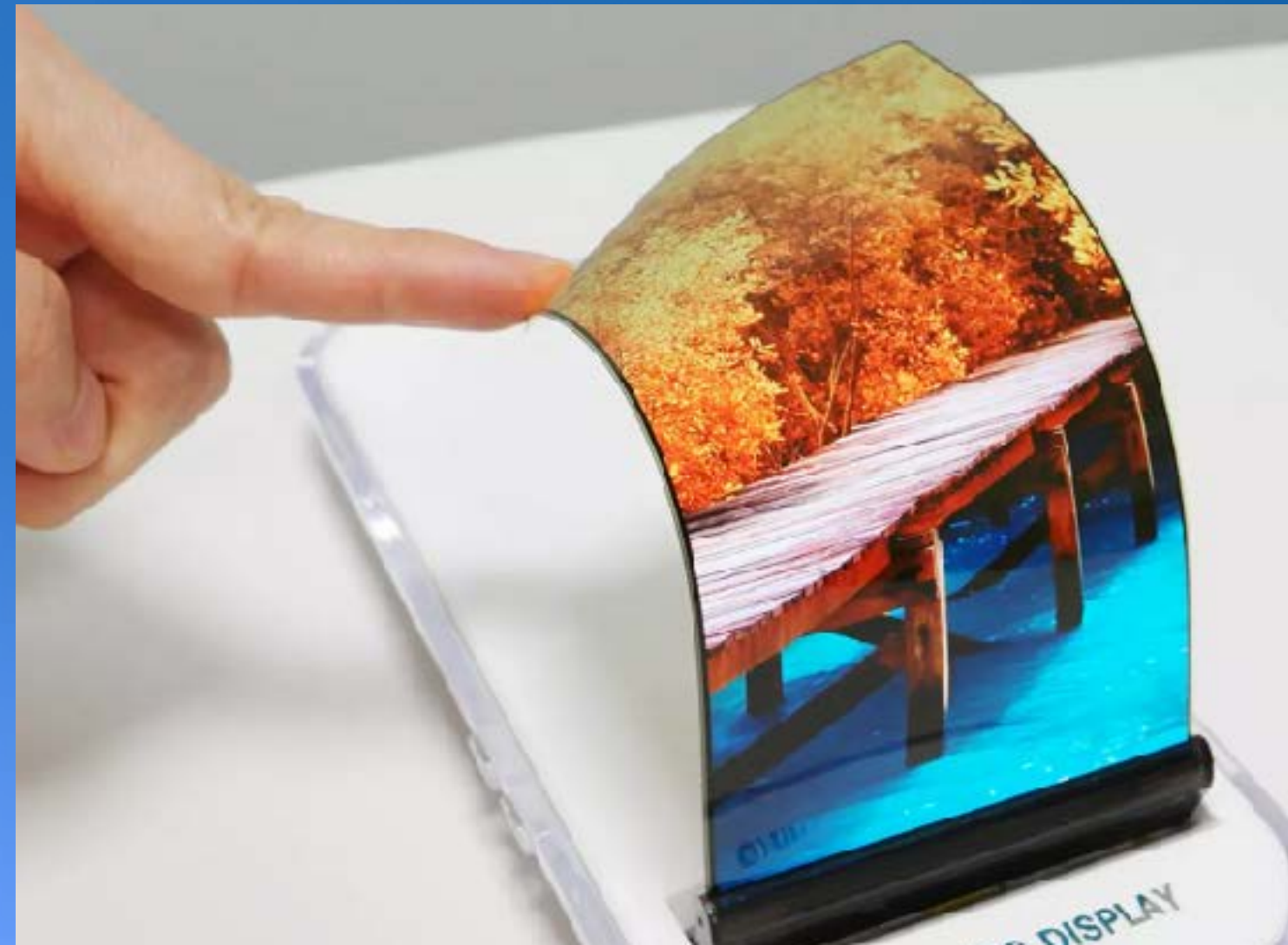
AIを活用した新素材開発

活用事例

電子製品向け 高機能フィルム



次世代 光学フィルム



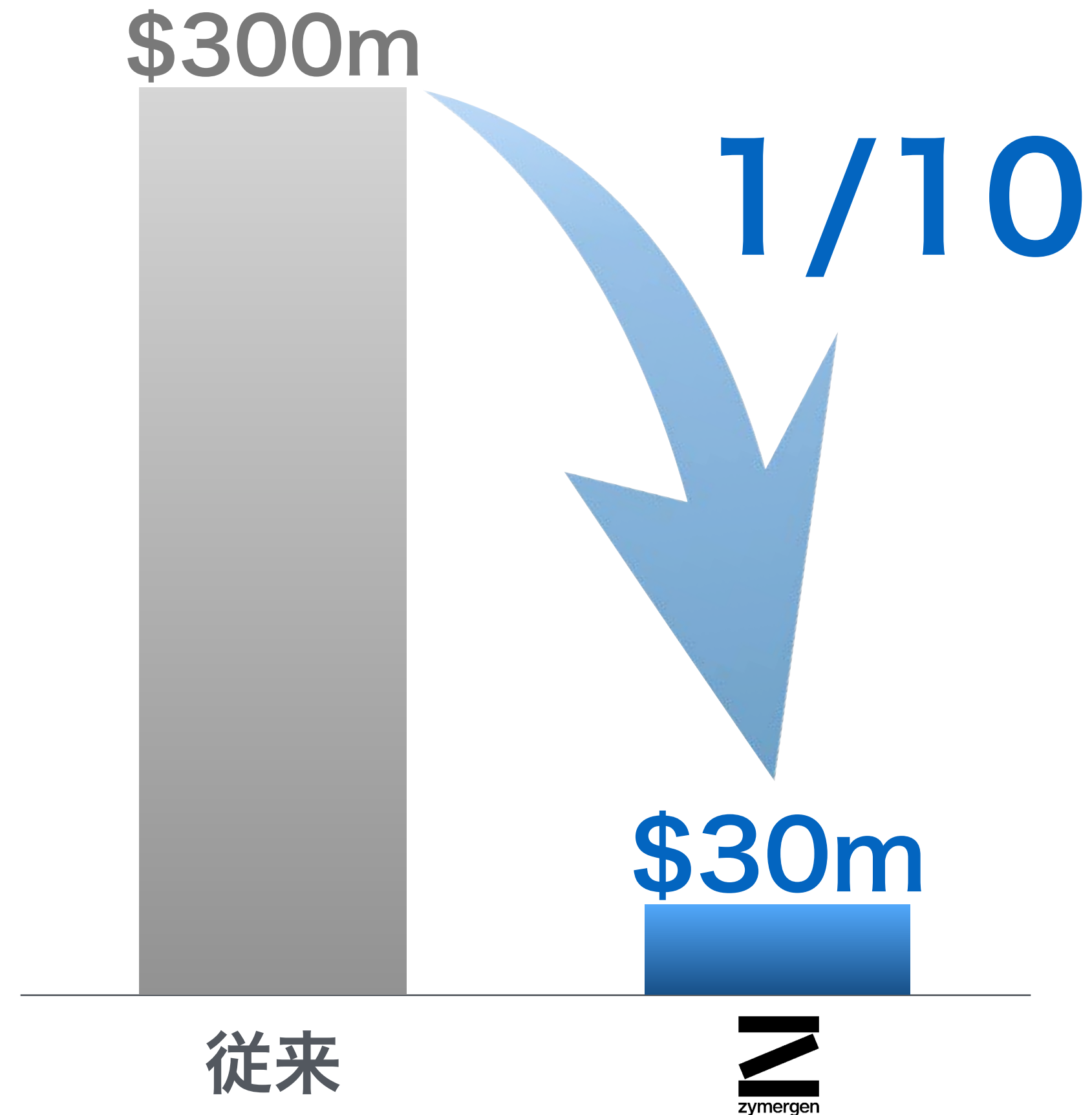
天然成分由来 虫除け剤



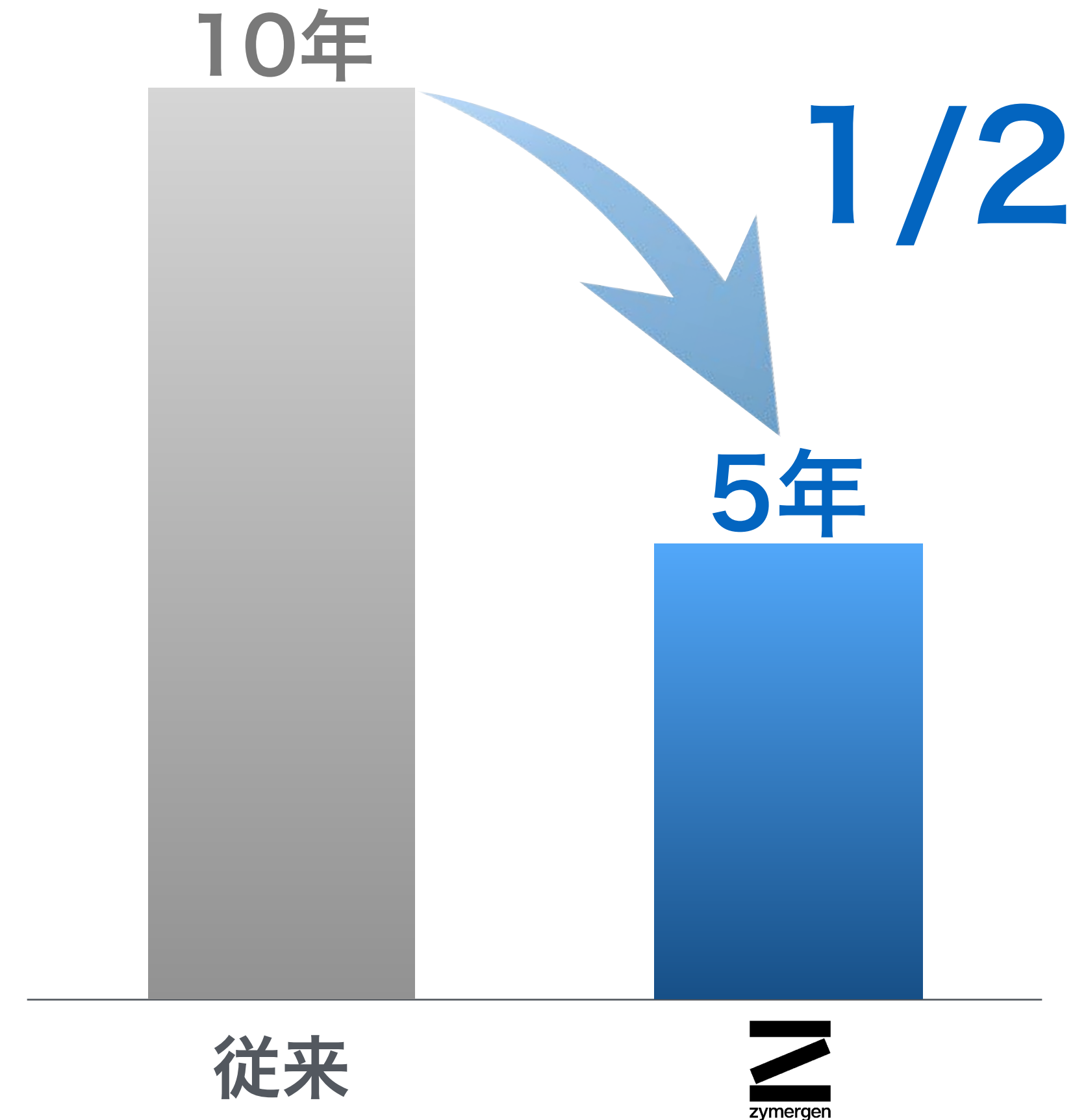
幅広い分野で革新的な素材を開発



素材開発コスト

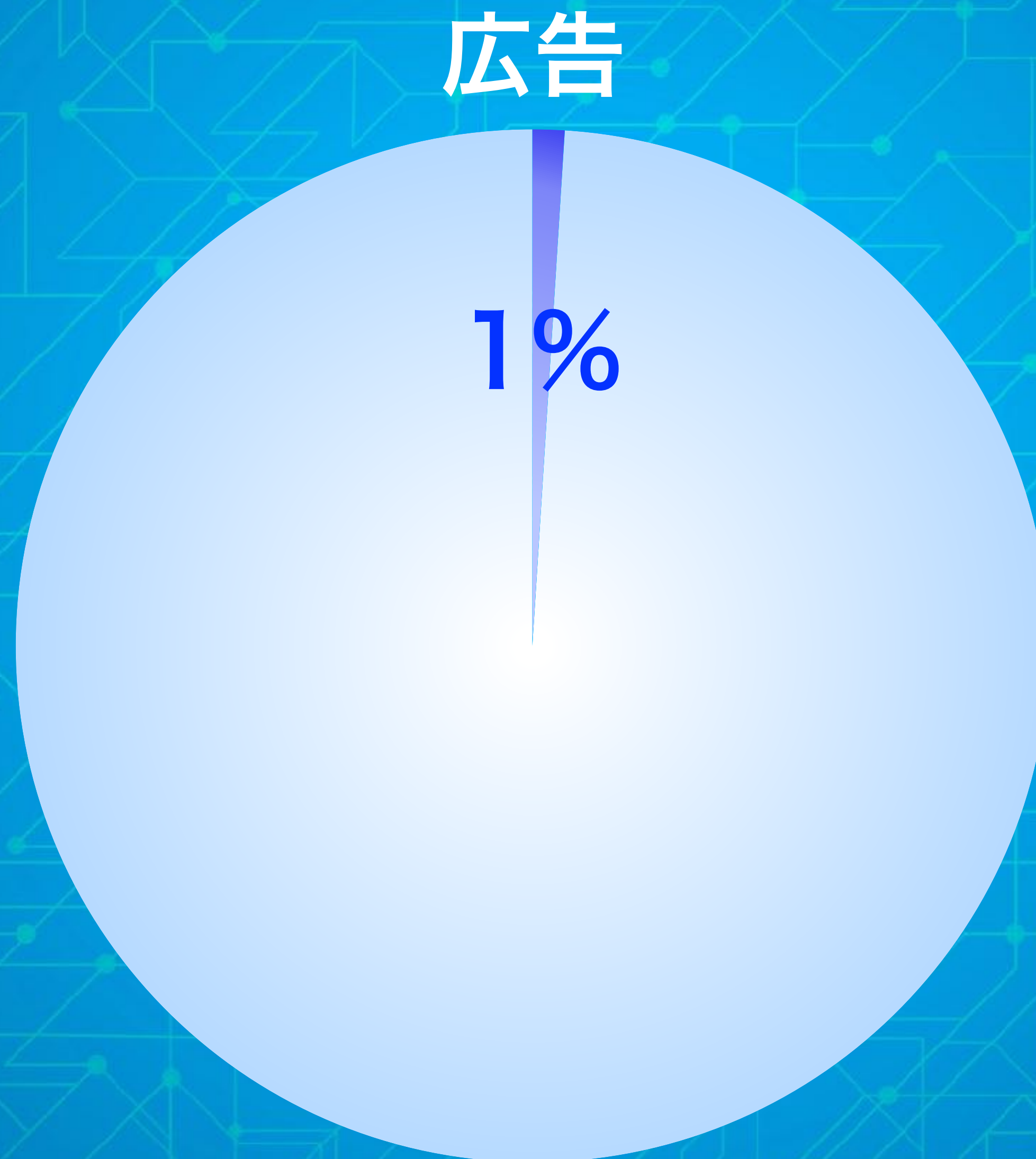


素材開発期間

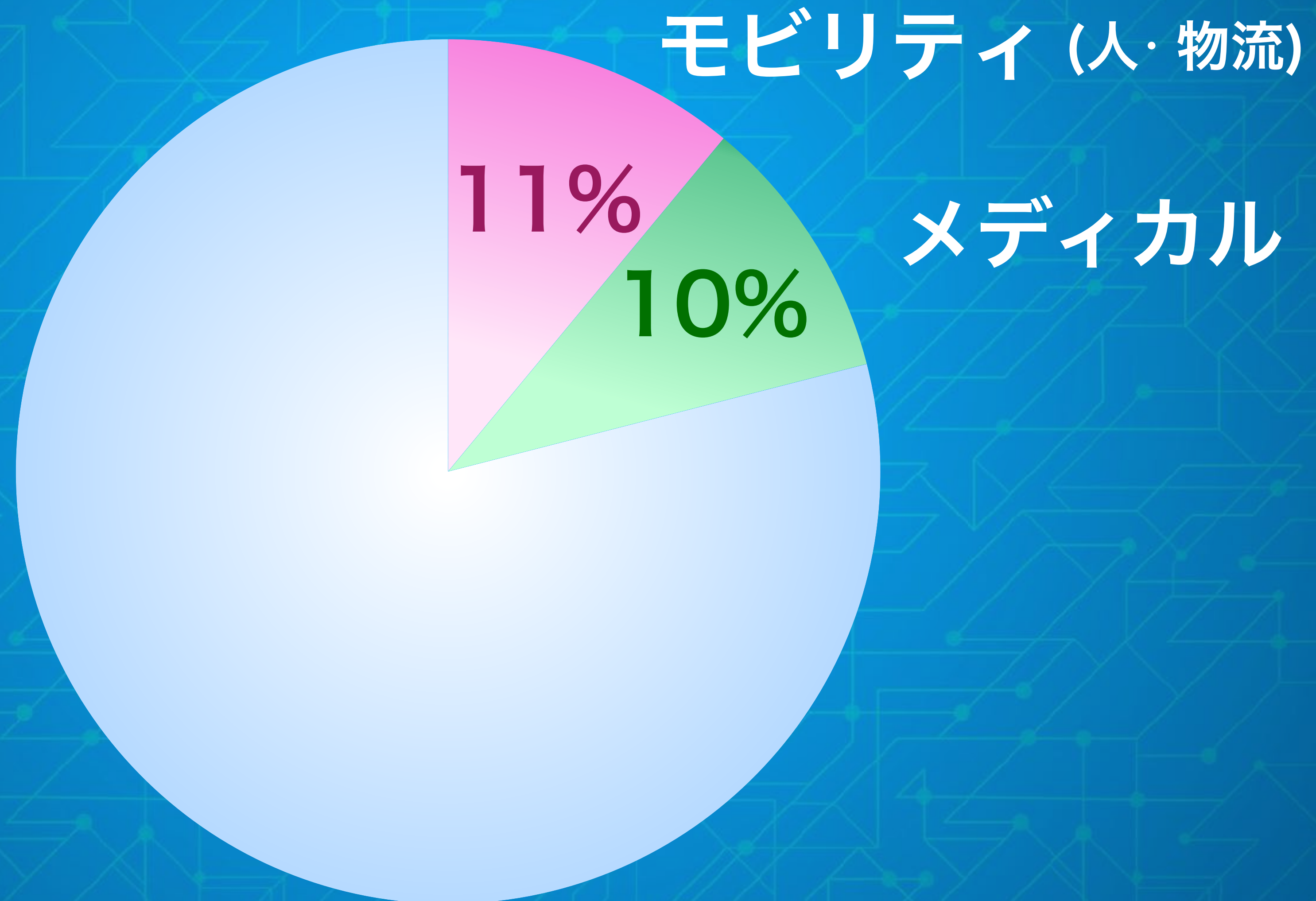


低コスト・短期間で開発

インターネット革命/GDP



AI革命/GDP

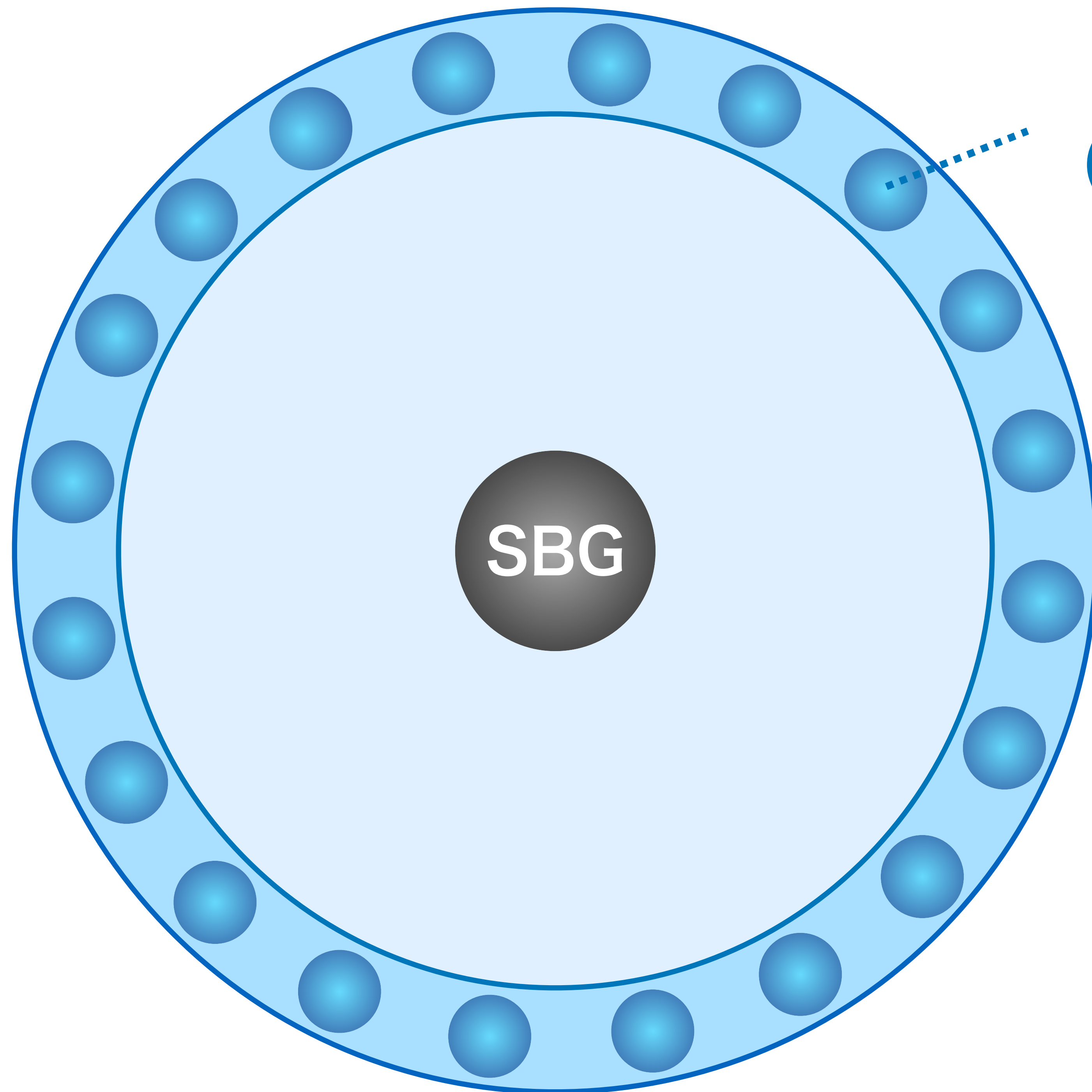


上場株投資の状況

AI革命

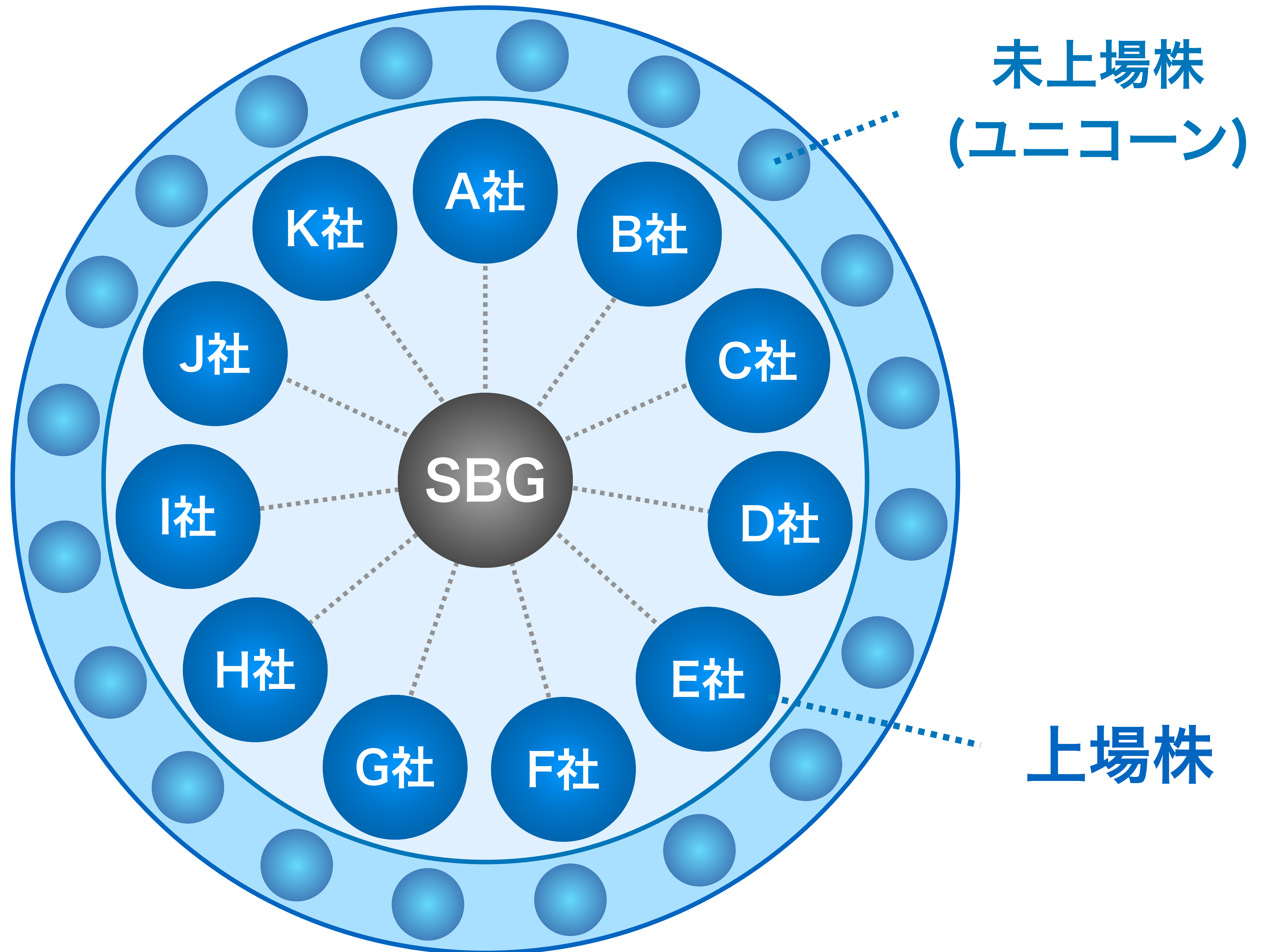


AI革命



未上場株
(ユニコーン)

AI革命



保有現物株 ('20年9月末時点)

Amazon	Microsoft
Facebook	TSMC
Zoom	Paypal
Alphabet	Salesforce
Netflix	NVIDIA
Adobe	その他(米国外)

上場株への投資手法

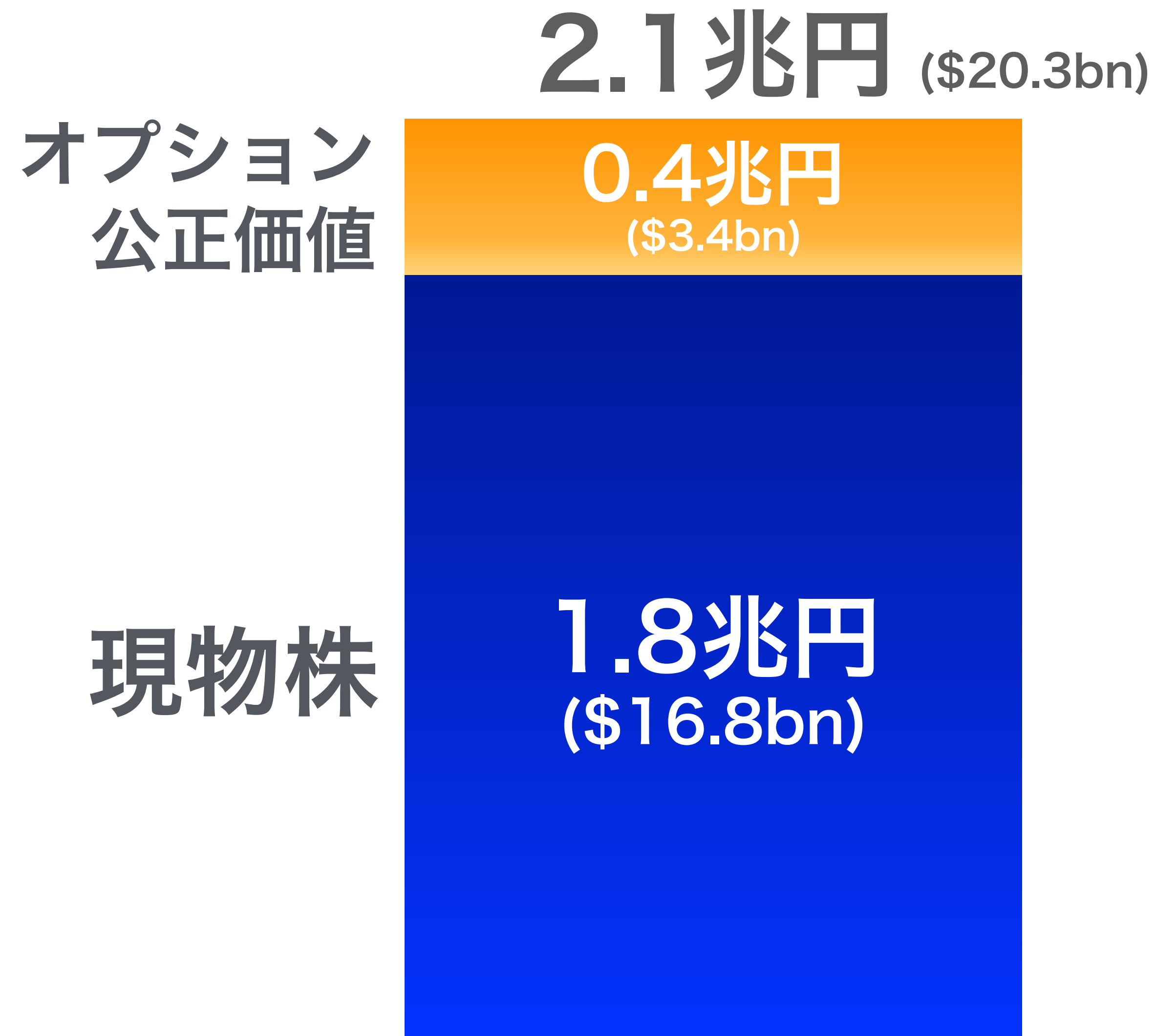
現物株

(優良上場株式)

デリバティブ

(主にコール・オプション)

上場株投資の状況 ('20年9月末)



コール・オプション

現在の価格で将来株を買える権利

リスクはオプション料に限定

経営体制の変更

SBG経営体制の変更

取締役

代表取締役	孫 正義
取締役	ロナルド・フィッシャー
取締役	後藤 芳光
取締役	宮内 謙
取締役	サイモン・シガース
取締役 (社外)	飯島 彰己
取締役 (社外)	松尾 豊
取締役 (社外)	リップブー・タン
取締役 (社外)	川本 裕子

執行役員

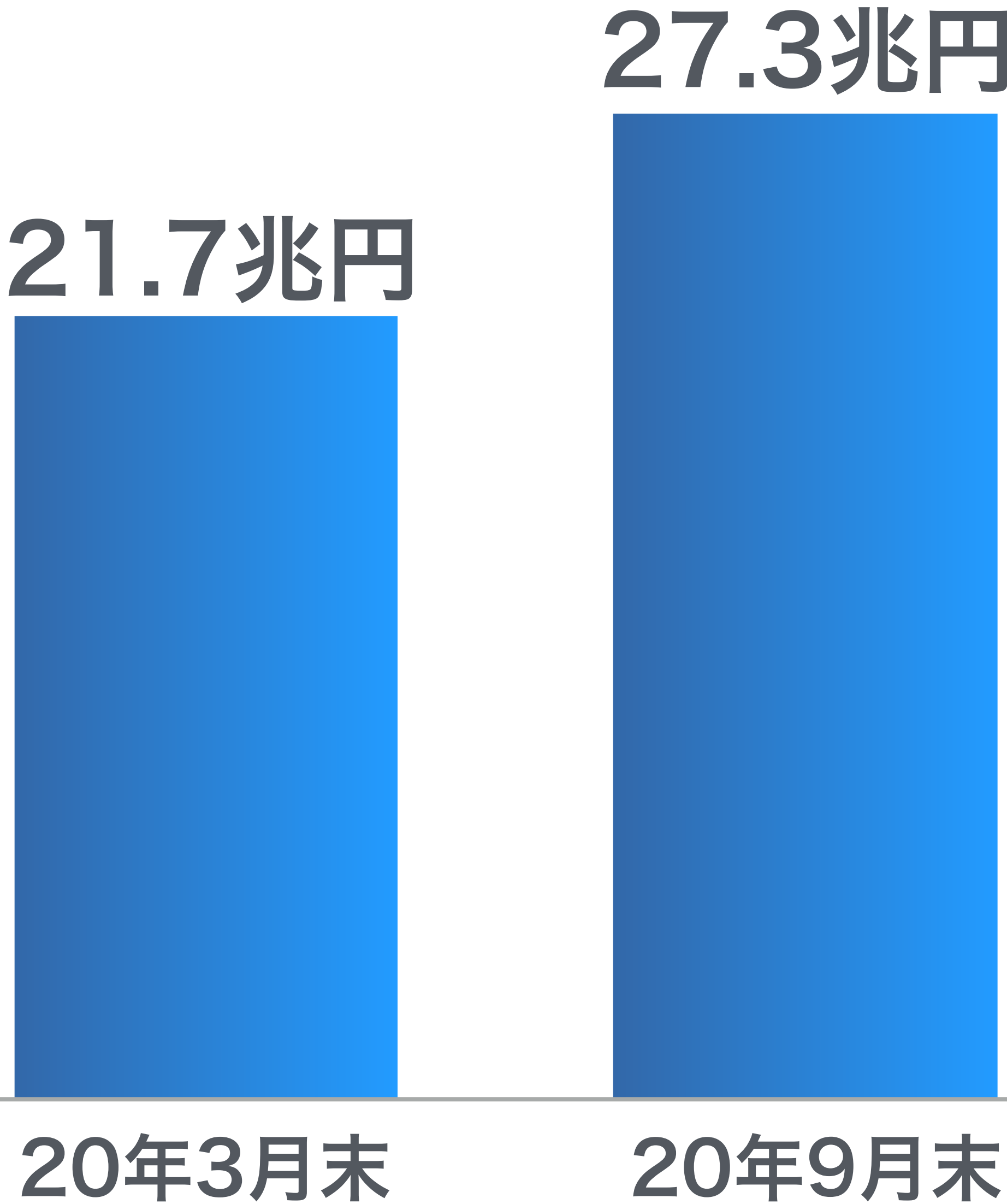
会長 兼 社長執行役員	孫 正義
副会長 執行役員	ロナルド・フィッシャー
副社長執行役員 COO	マルセロ・クラウレ
副社長執行役員 CSO	佐護 勝紀
副社長執行役員	ラジーブ・ミスラ
専務執行役員 CFO 兼 CISO 兼 CSusO	後藤 芳光
常務執行役員	君和田 和子
常務執行役員 CLO	ロバート・タウンゼンド*
常務執行役員	ゲーリー・ギンズバーグ

経営と執行を分離しガバナンス強化へ

* ロバート・タウンゼンドは2020年11月末までに辞任しシニアアドバイザーに就任予定。ティム・マキが執行役員CLOに就任予定。

結論

NAV (Net Asset Value)

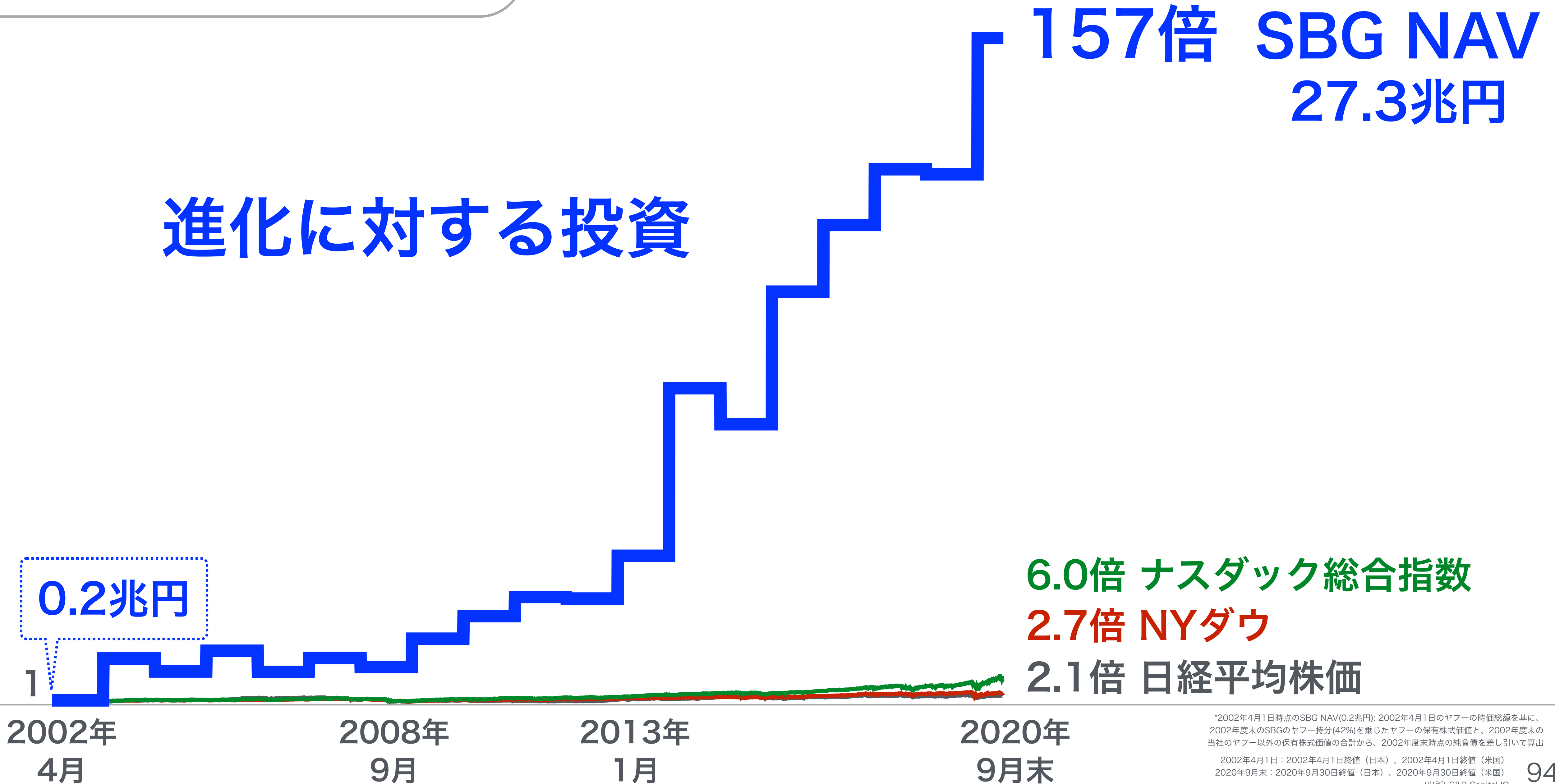


6ヶ月で
5.6兆円増

・ 株価：2020年9月30日終値（日本）、2020年9月30日終値（米国）
・ 詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年9月30日時点）」を参照

指数の比較 (過去18年)

進化に対する投資



*2002年4月1日時点のSBG NAV(0.2兆円): 2002年4月1日のヤフーの時価総額を基に、2002年度末のSBGのヤフー持分(42%)を乗じたヤフーの保有株式価値と、2002年度末の当社のヤフー以外の保有株式価値の合計から、2002年度末時点の純負債を差し引いて算出

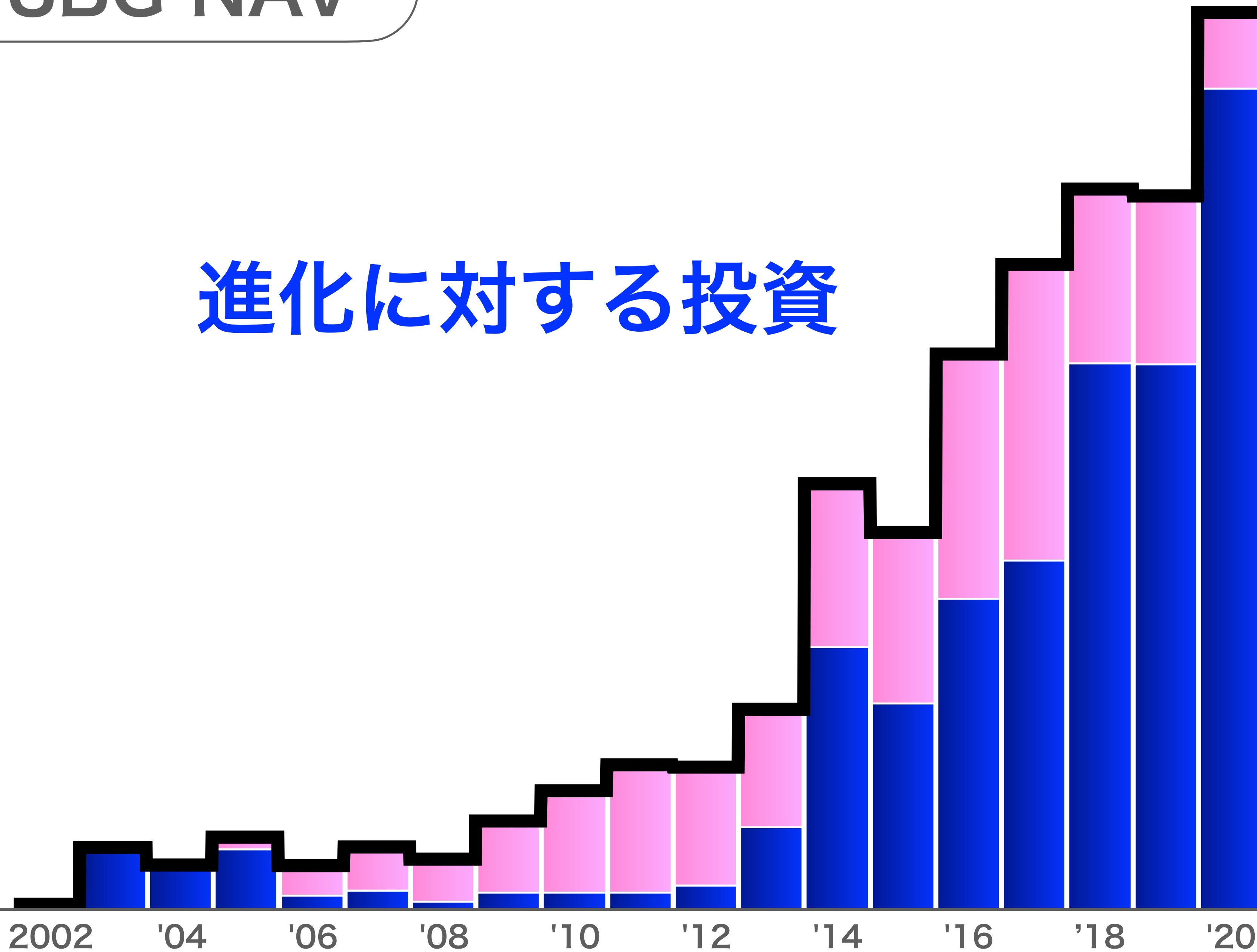
2002年4月1日: 2002年4月1日終値(日本)、2002年4月1日終値(米国)
2020年9月末: 2020年9月30日終値(日本)、2020年9月30日終値(米国)

(出所) S&P Capital IQ

非上場株

進化に対する投資

上場株



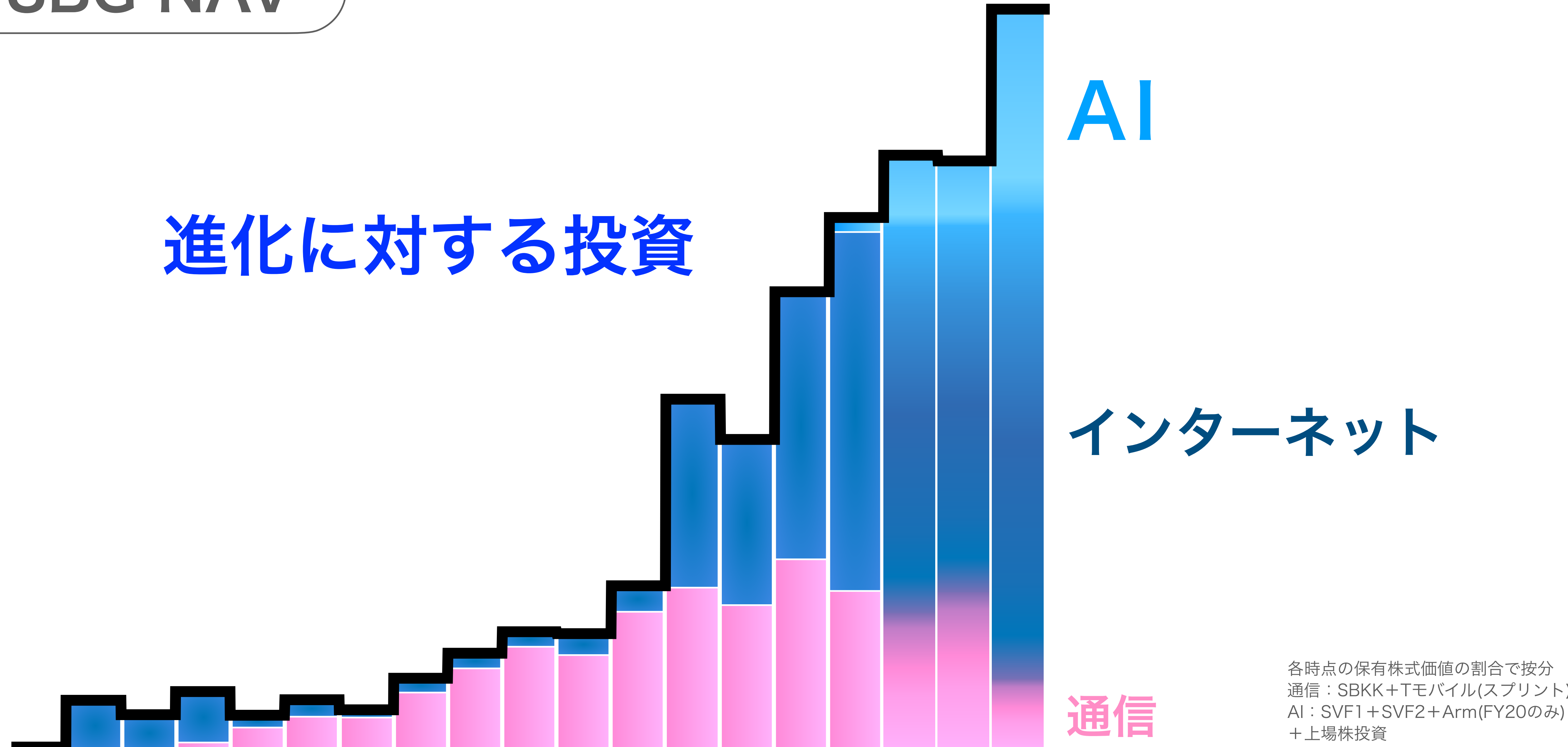
各時点の保有株式価値の割合で按分
 上場株：ヤフー、アリババ、Tモバイル(スプリント)、SBKK(FY18以降)、Arm(FY20のみ)、SVF1(上場株相当)、SVF2(上場株相当)、上場株投資、その他上場株の合計

非上場株には、SBGが直接保有する非上場株式の公正価値と、SBG連結目線のSVF1およびSVF2の非上場株式のみなし清算価値(2020年9月末時点の各投資先の保有価値で全て売却すると仮定)に対するSBG持分が含まれています。非上場投資からの収益は上場投資からの収益よりも先にSVF1およびSVF2の投資家に分配されると仮定しています。ファンドの負債および優先出資の拠出額の返還は、SBGが参加する普通出資への分配よりも優先されます。

*Arm株の売却先であるNVIDIAが上場しているため、本資料との関係ではFY20のみ上場株とみなしています。これはその他の開示における取り扱いと異なる可能性がありますのでご注意ください。
 (注) 本取引は、英国、中国、EU及び米国を含む必要な規制当局の承認、その他の一般的なクロージング要件の充足を条件とします。本Armにかかる取引の完了までには約18カ月かかると見込んでいます。

27.3兆円

進化に対する投資



AI

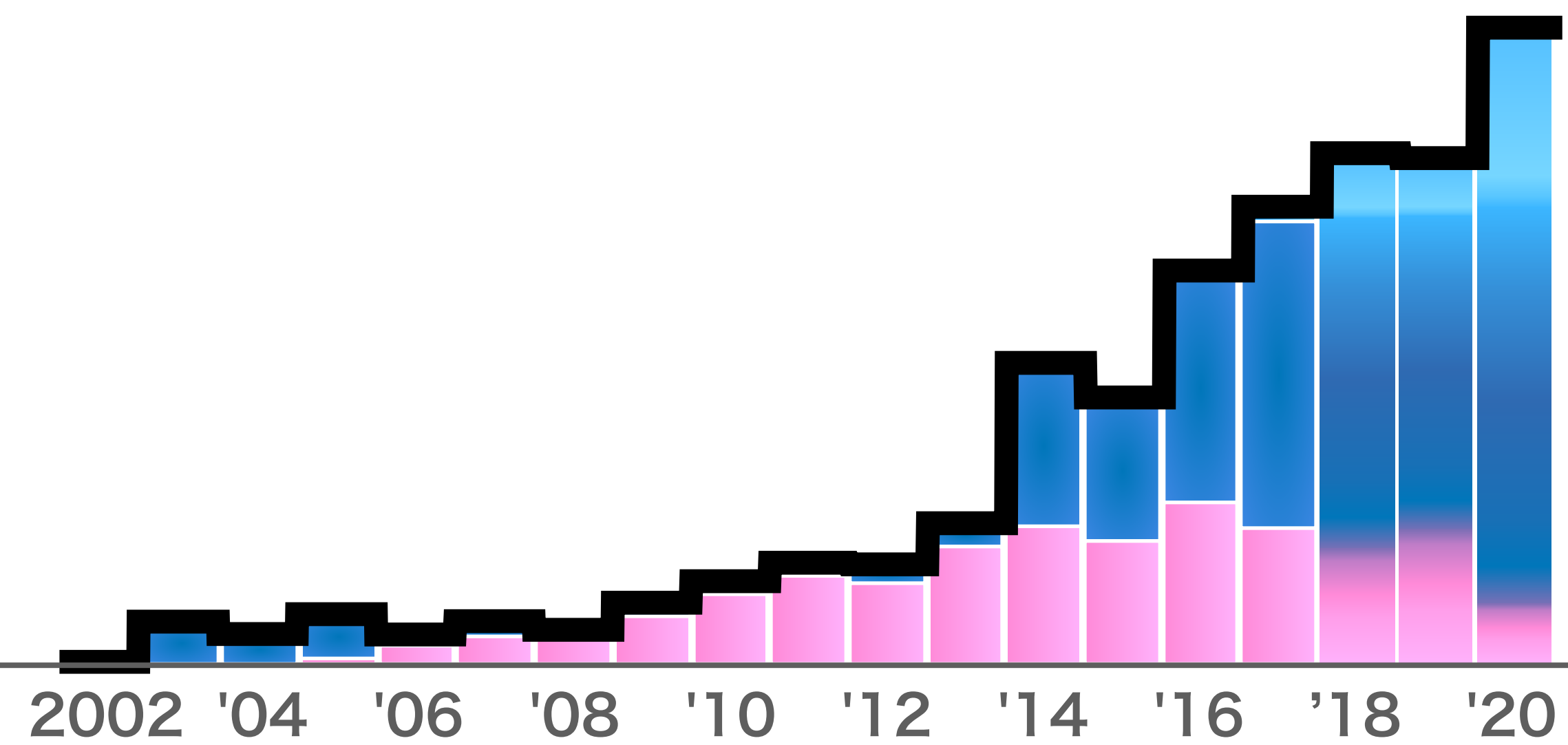
インターネット

通信

各時点の保有株式価値の割合で按分
通信：SBKK+Tモバイル(スプリント)
AI：SVF1+SVF2+Arm(FY20のみ)
+上場株投資

2002 '04 '06 '08 '10 '12 '14 '16 '18 '20 (年度)

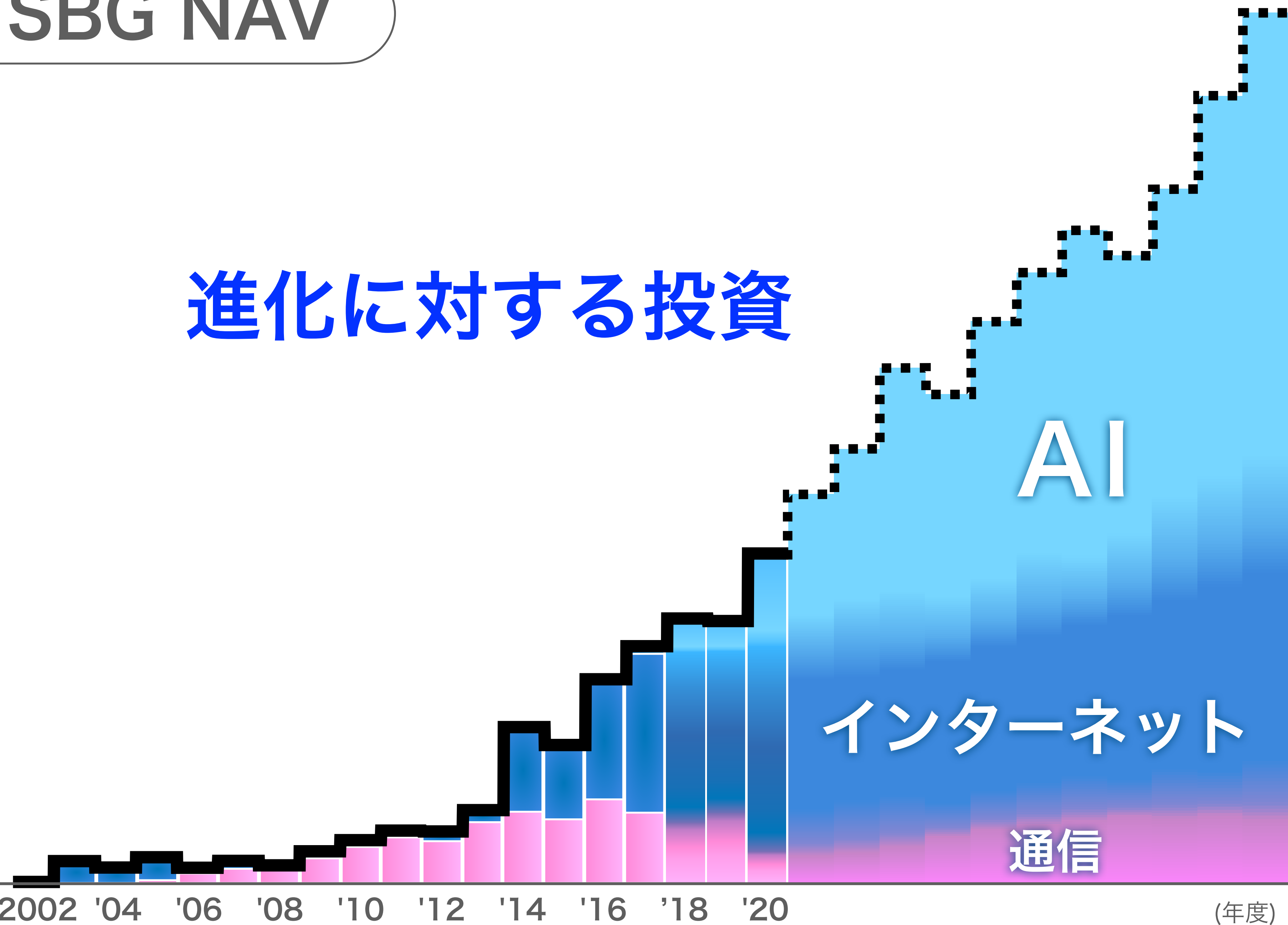
SBG NAV



各時点の保有株式価値の割合で按分
通信：SBKK+Tモバイル(スプリント)
AI：SVF1+SVF2+Arm(FY20のみ)
+上場株投資

(年度)

進化に対する投資



各時点の保有株式価値の割合で按分
通信：SBKK+Tモバイル(スプリント)
AI：SVF1+SVF2+Arm(FY20のみ)
+上場株投資

本資料は、今後の方針に関する情報提供を目的として提供されるものであり、将来のパフォーマンスについて表明・保証するものではありません。将来のパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に異なる可能性があります。



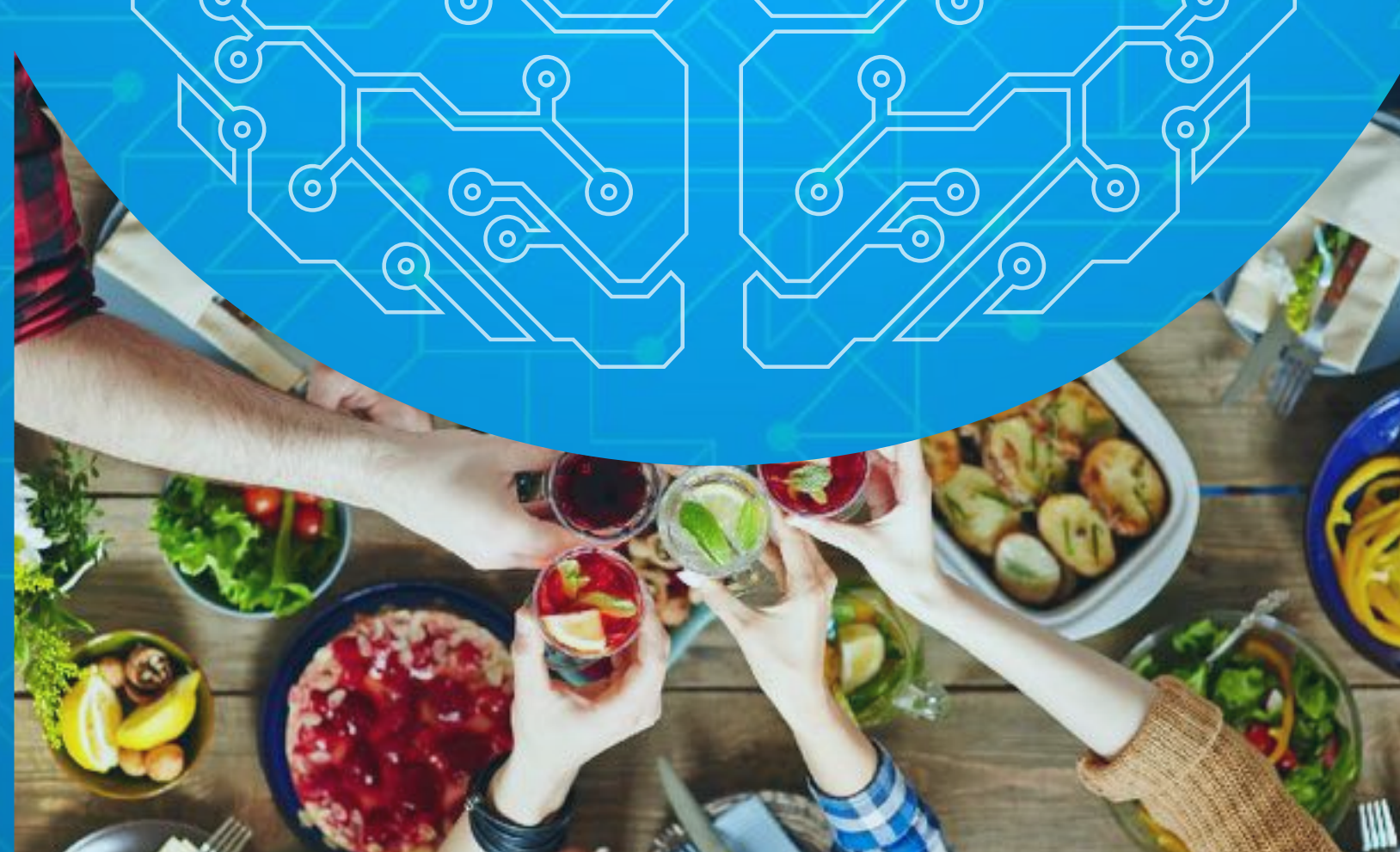
AIを制する者が未来を制す



AI革命への投資会社



情報革命で人々を幸せに





Appendix

Sum of the Partsの定義および算出方法 (2020年9月30日時点)

1. NAV (Net Asset Value)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式 (保有株式価値) ※アセットファイナンス控除後

- SBKK: SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じ、下記の(a)を控除して算出
 - (a) SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額
- Tモバイル: 下記の(b)~(d)の合計から(e)、(f)を控除し算出
 - (b) SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じた価値 (ドイツテレコムが受領した株式購入オプションの対象となる株式数 (101,491,623株) を含む)
 - (c) 一定の条件下でTモバイル株式 (48,751,557株) をSBGが無償で取得できる権利の公正価値
 - (d) Tモバイルによる現金強制転換証券 (Cash Mandatory Exchangeable Trust Securities) を発行する信託へのTモバイル株式の売却取引に関連し、一定の条件下でSBGの子会社がTモバイル株式を取得できる権利の公正価値
 - (e) ドイツテレコムが受領した株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債の金額
 - (f) Tモバイル株式を担保としたマージン・ローンの借入総額のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額。 (Tモバイル株式を担保としたマージン・ローン (借入総額\$4.38bn) については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠 (\$2.08bn) を控除した\$2.30bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。なお、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージン・ローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられています。)
- アリババ: 2020年6月末時点のSBGの保有株式数に同社株式 (米国預託証券) の株価を乗じ、下記の(g)を控除して算出
 - (g) 2020年9月30日までに実行された、アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約 (先渡契約・フロア契約・カラー契約・コールスプレッド) の満期決済金額 (同社株価で算出) の合計額
- Arm: SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- SVF1: SVF 1 の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2: SVF 2 の保有資産価値相当+ 成功報酬の見込み金額
- 上場株投資: 資産運用子会社の保有資産価値に対するSBGの持分等
- その他: 下記の(h)、(i)の合計
 - (h) 上場株式: SBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出
 - (i) 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出

3. 純負債 ※アセットファイナンス控除後

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = SBGの有利子負債 - SBGの現預金等
- SBGの有利子負債 = 連結有利子負債 - 子会社有利子負債 (独立採算)
- SBGの有利子負債: 以下の(j)~(p)を調整
 - (j) 2016年9月発行 円建てハイブリッド債: 連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (k) 2017年7月発行 ドル建てハイブリッド債: 連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に加算
 - (l) 2017年11月実行 円建てハイブリッドローン: 連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (m) 2020年9月30日までに実行された、アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約 (先渡契約・フロア契約・カラー契約) に係る株式先渡契約金融負債を控除。なお、コールスプレッドに係るデリバティブ負債は有利子負債に含まれない。
 - (n) SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額を控除
 - (o) Tモバイル株式を担保としたマージン・ローンの借入総額のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額を控除 (上記※2の(f)参照)
 - (p) 資産運用子会社の有利子負債を控除
- SBGの現預金等 = 連結現預金等 - 子会社現預金等 (独立採算) - 資産運用子会社の現預金等
- 子会社現預金等 (独立採算): SBKK、SVF1、SVF2、Arm等の現預金等の合計
- 連結有利子負債: ジャパンネット銀行の銀行業の預金を含まない
- 子会社有利子負債 (独立採算): SBKK、SVF1、SVF2、Arm等の有利子負債の合計

4. 純負債/保有株式率 (LTV)

- 純負債/保有株式率 = 純負債 ÷ 保有株式

5. その他

- 株価: 日本市場 2020年9月30日終値、米国市場 2020年9月30日終値
- 為替: 1ドル = 105.80円

- Net Asset Value (NAV) = 従来の「株主価値」
- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、SBKK = ソフトバンク株式会社、Tモバイル = T-Mobile US, Inc.、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 別段記載のない限り2020年9月末時点のデータに基づいて算出

Sum of the Partsの定義および算出方法 (2020年3月31日時点)

1. NAV (Net Asset Value)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式 (保有株式価値) ※アセットファイナンス控除後

- **SBKK** : SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じ、下記の(a)を控除して算出
 - (a) SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額
- **スプリント** : SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じて算出
- **アリババ** : 2019年12月末時点のSBGの保有株式数に同社株式 (米国預託証券) の株価を乗じて算出し、以下の(b), (c)を控除して算出
 - (b) アリババ株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額
 - (c) アリババ株式を活用したカラー契約 (2019年11月締結済み) の満期決済金額 (同社株価で算出)
- **Arm** : SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- **SVF1** : SVF 1 の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- **SVF2** : SVF 2 が保有する未上場株式の公正価値に基づいて算出
- **その他** : 下記の(d)、(e)の合計
 - (d) 上場株式 : SBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出
 - (e) 非上場株式 : SBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出

3. 純負債 ※アセットファイナンス控除後

- **純負債 = SBGの純有利子負債**
- **SBGの純有利子負債 = SBGの有利子負債 - SBGの現預金等**
- **SBGの有利子負債 = 連結有利子負債 - 子会社有利子負債 (独立採算)**
- **SBGの有利子負債 : 以下の(f)~(k)を調整**
 - (f) 2016年9月発行 円建てハイブリッド債 : 連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (g) 2017年7月発行 ドル建てハイブリッド債 : 連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に加算
 - (h) 2017年11月実行 円建てハイブリッドローン : 連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (i) アリババ株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額を控除
 - (j) アリババ株式を活用したカラー契約 (2019年11月締結済み) に係る株式先渡契約金融負債を控除
 - (k) SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額を控除
- **SBGの現預金等** : 以下の影響を考慮
2020年3月末時点で完了済みのSBGからSVF1への資産移管による資金回収及びキャピタルコールの支払いの見込み額
- **連結有利子負債** : ジャパンネット銀行の銀行業の預金を含まない
- **子会社有利子負債 (独立採算)** : SBKK、スプリント、SVF1、Arm等の有利子負債の合計

4. 純負債/保有株式率 (LTV)

- **純負債/保有株式率 = 純負債 ÷ 保有株式**

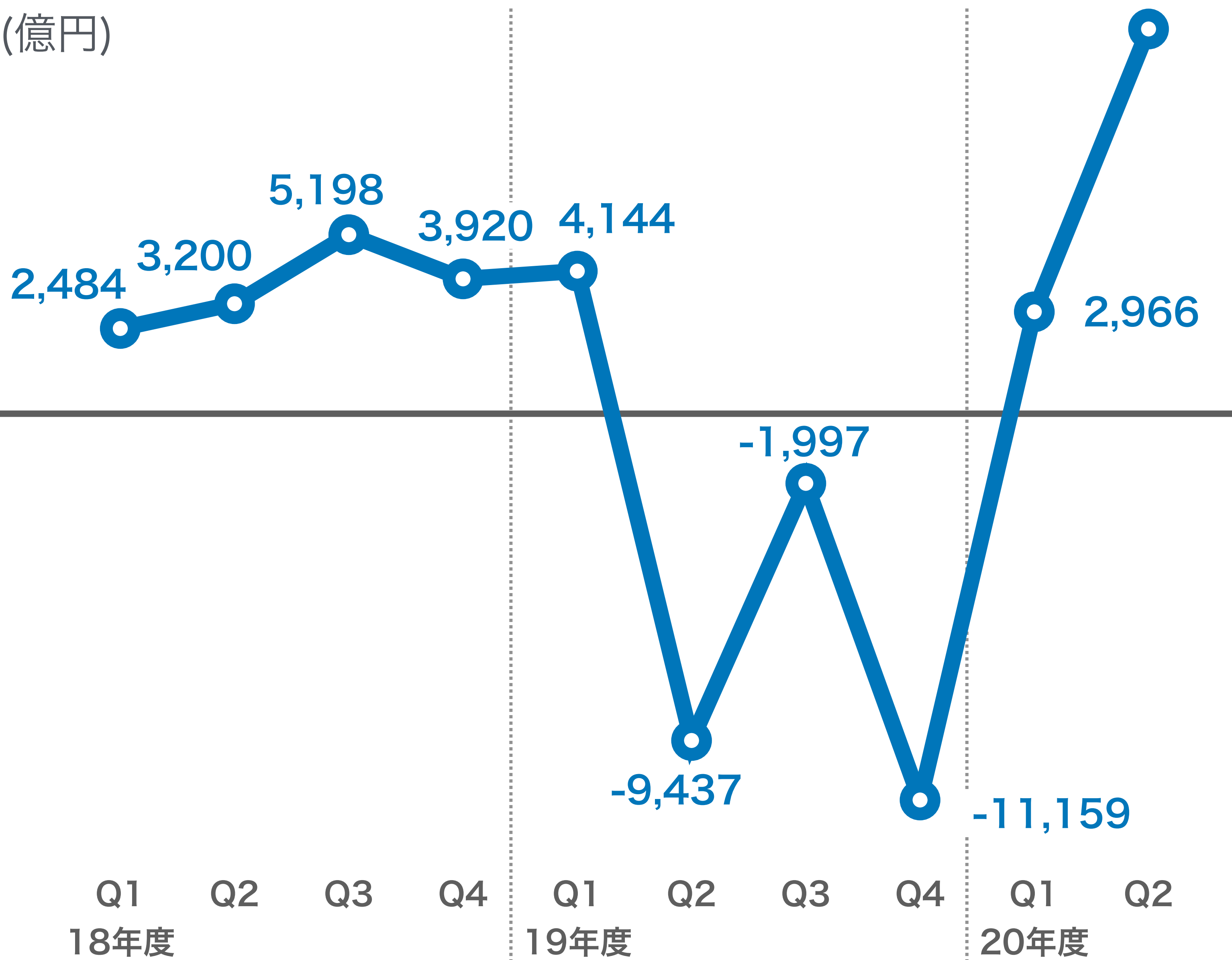
5. その他

- **株価** : 日本市場 2020年3月31日終値、米国市場 2020年3月31日終値
- **為替** : 1ドル = 108.62円

- ・ Net Asset Value (NAV) = 従来の「株主価値」
- ・ SBG = ソフトバンクグループ株式会社、SBKK = ソフトバンク株式会社、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2
- ・ 別段記載のない限り税金考慮前
- ・ 別段記載のない限り2020年3月末時点のデータに基づいて算出

ビジョンファンド事業 投資損益

(億円)



11,150

(ビジョンファンド1と2の合計)

反転回復

投資損益：デリバティブ関連損益含む

ビジョンファンド事業：SVF1等SBIAの運営するファンド事業

ビジョンファンド1 累計投資成果 (SBG連結目線)

(ビジョンファンド開始から2020年9月末まで)

2.2兆円
(\$20.6bn)



価値増
(38社)

▲1.4兆円
(-\$13.2bn)



価値減
(42社)

0.8兆円
(\$7.4bn)



実現損失
▲0.07兆円
(-\$0.7bn)

SVF1開始以降の累計投資損益、売却済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む、税金・諸費用等考慮前
SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの
実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。
1ドル= 105.80円(2020年9月30日TTM)で換算
社数にはヘッジ取引等の金融取引の件数を含む。(例：NVIDIAとNVIDIAのヘッジ取引は1社としてカウント)

ビジョンファンド1 上場投資 (2020年9月30日時点)

(\$ mil)		(a)	(b)	(c) = (b) - (a)	(d) = (b) / (a)
	会社名	投資額	時価 ^{*1} (グロス)	損益 (グロス)	倍率 ^{*2}
	Guardant Health	308	2,695	+\$2,387	8.8x
	Relay Therapeutics	300	1,188	+\$888	4.0x
全持分 売却済	Slack	334	1,007	+\$673	3.0x
	Vir Biotechnology	199	776	+\$578	3.9x
	Uber	7,666	8,107	+\$441	1.1x
	Ping An Good Doctor	400	826	+\$426	2.1x
全持分 売却済	10x Genomics	31	338	+\$307	10.9x
	OneConnect	100	95	-\$5	0.9x
	ZhongAn	550	398	-\$152	0.7x
(A)	上場投資 合計 (グロス)^{*3}	\$9,887	\$15,431	+\$5,543	1.6x
(B)	未上場投資+売却済投資等	\$72,827	\$74,704	+\$1,877	
(A)+(B)	SVF1 合計 (SBG連結目線)	\$82,714	\$90,135	+\$7,421	

1. 時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額。売却済の投資先の売却価額は取引手数料、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

2. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

3. 上場投資 合計：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

ビジョンファンド1 上場投資 (2020年11月6日時点)

(\$ mil)		(a)	(b)	(c) = (b) - (a)	(d) = (b) / (a)
	会社名	投資額	時価 ^{*1} (グロス)	損益 (グロス)	倍率 ^{*2}
	Guardant Health	308	2,627	+\$2,320	8.5x
	Uber	7,666	9,971	+\$2,305	1.3x
	Relay Therapeutics	300	1,219	+\$919	4.1x
全持分 売却済	Slack	334	1,007	+\$673	3.0x
	Vir Biotechnology	199	734	+\$535	3.7x
全持分 売却済	Ping An Good Doctor	400	827	+\$427	2.1x
全持分 売却済	10x Genomics	31	338	+\$307	10.9x
	OneConnect	100	102	+\$2	1.0x
	ZhongAn	550	411	-\$139	0.7x
	上場投資 合計 (グロス)^{*3}	\$9,887	\$17,236	+\$7,349	1.7x

1. 時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額。売却済の投資先の売却価額は取引手数料、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

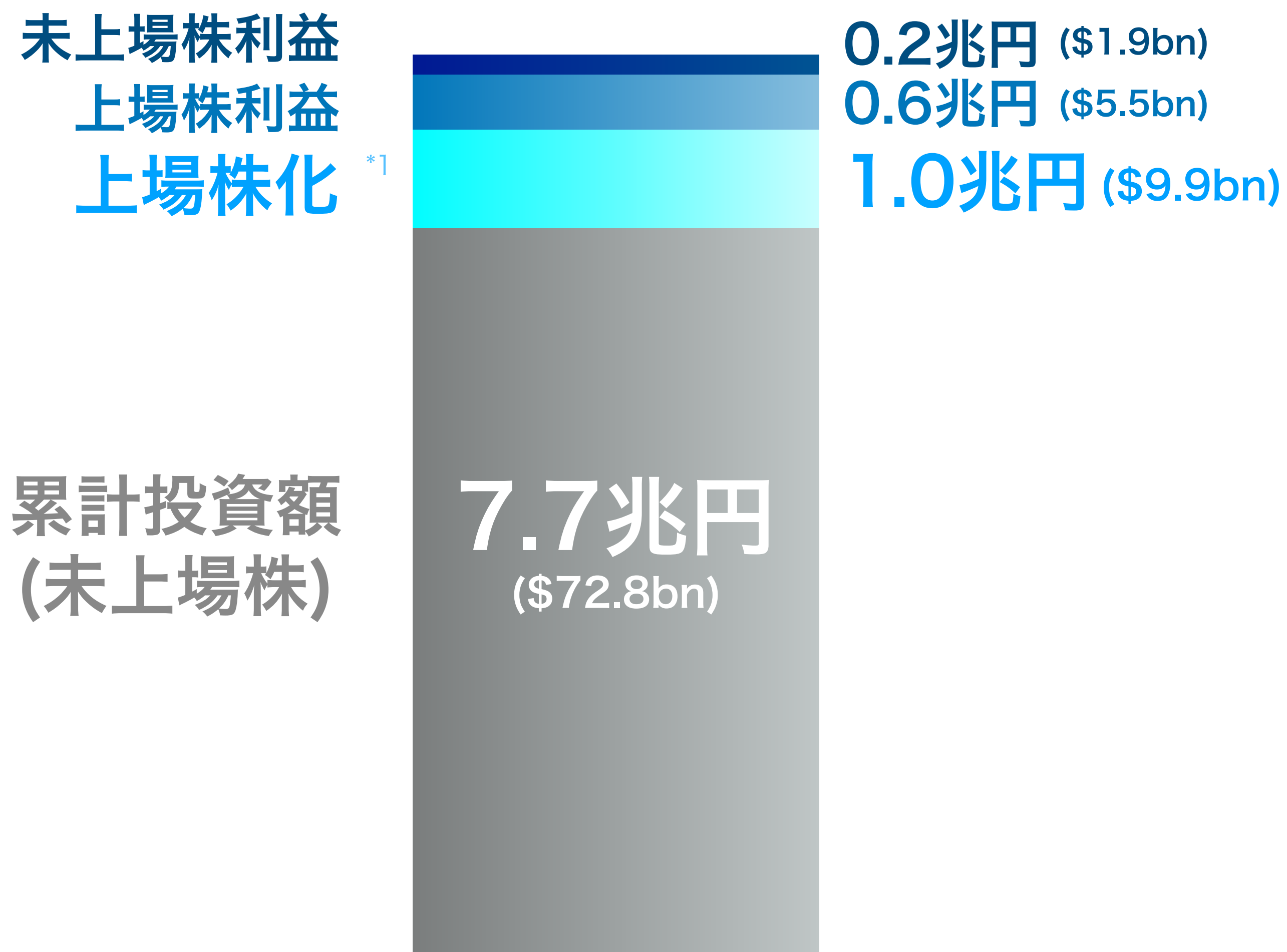
2. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため掲載していない。

3. 上場投資 合計：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

ビジョンファンド1 累計投資成果 (SBG連結目線)

(ビジョンファンド1開始から2020年9月末まで)

(2020年9月末時点)



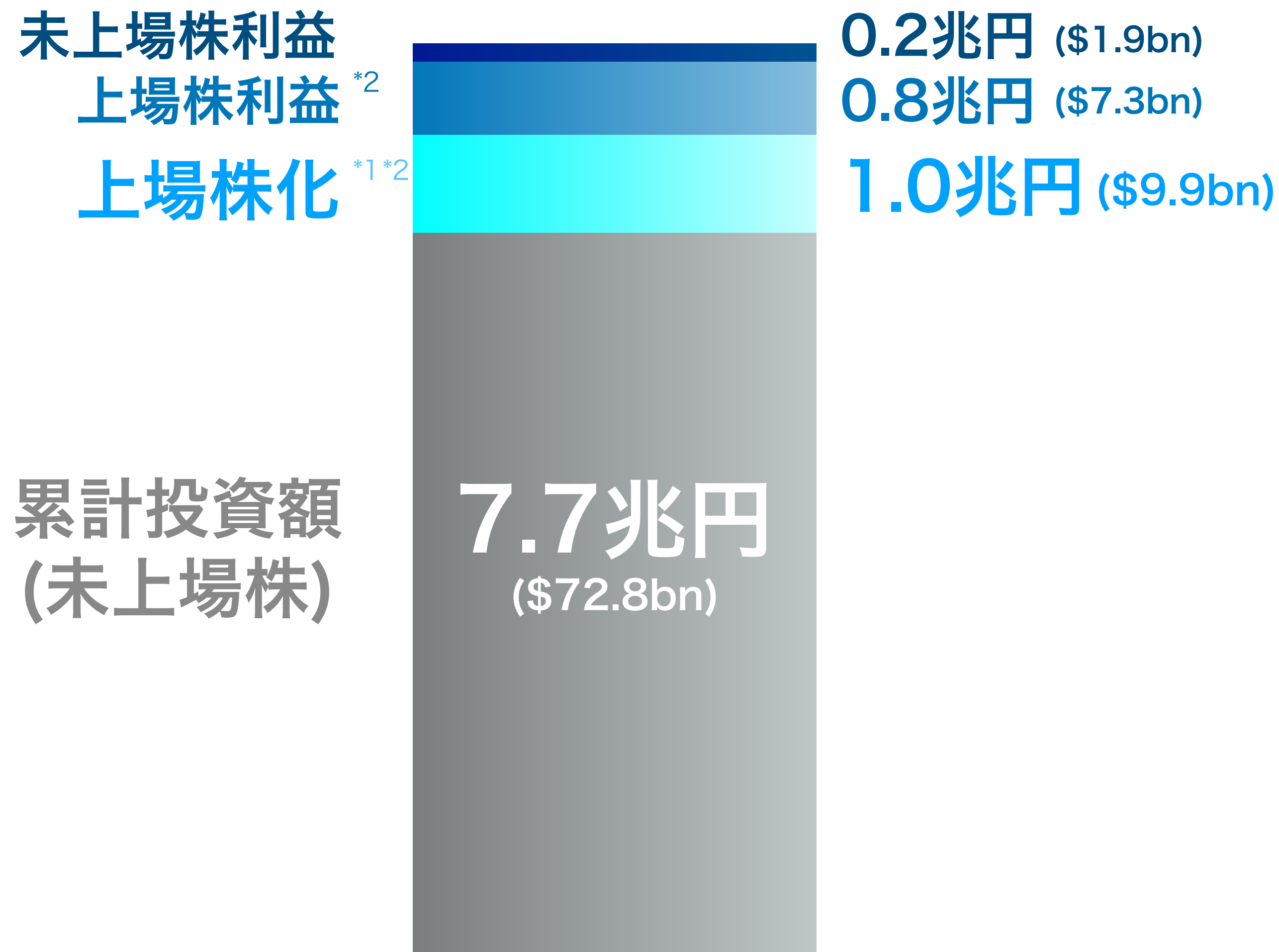
*1 上場株化：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の累計投資額の合計

SVF1開始以降の累計投資損益、売却済または一部売却済の投資を含む、税金・諸費用等考慮前
SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。
1ドル= 105.80円(2020年9月30日TTM)で換算

ビジョンファンド1 累計投資成果 (SBG連結目線)

(ビジョンファンド1開始から2020年9月末まで)

(2020年11月6日時点)



*1 上場株化：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の累計投資額の合計

*2 SVF1開始から2020年11月6日まで

SVF1開始以降の累計投資損益、売却済または一部売却済の投資を含む、税金・諸費用等考慮前

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

1ドル=105.80円(2020年9月30日TTM)で換算

SVF1 投資成果 (2020年9月末時点)

(\$ bn)

		(a) 投資額 ^{*2}	(b) 時価 (グロス) ^{*1}	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)
(A)	上場投資 合計 ^{*3}	\$9.9	\$15.4	+\$5.5
(B)	未上場投資+売却済投資 合計	\$72.8	\$74.7	+\$1.9
(C)=(A)+(B)	SVF1 合計 (SBG連結目線)	\$82.7	\$90.1	+\$7.4

		(d) 累計支払額	(e) 価値合計
	SBG 合計 (ネット)	\$24.1	\$26.1

(内訳)

SVF1の純資産価値におけるSBGの持分

\$24.5

SBGへ分配済の金額^{*4}

\$1.6

SBGが受け取る成功報酬^{*5}

-

1.時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前。

2.投資額：SVF1開始から2020年9月30日までの累計投資額。売却済または一部売却済の投資を含む。

3.SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

4.SBGへ分配済の金額：SVF1開始時から2020年9月30日までに分配済の金額。

5.SBGが受け取る成功報酬：SBIA UKを通じて、SVF1開始時から2020年9月30日までにファンドの運営管理者として得た成功報酬の合計。

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

ビジョンファンド2 累計投資成果

(ビジョンファンド2開始から2020年9月末まで)

評価益
0.5兆円
(\$5.1bn)

価値増
(1社)

評価減
▲0.01兆円
(-\$0.1bn)

価値減
(1社)

0.5兆円
(\$5.0bn)

投資利益

ビジョンファンド2 上場投資 (2020年9月30日時点)

(\$ mil)	会社名	(a) 投資額	(b) 時価 ^{*1} (グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 ^{*2}
	Beike	1,350	6,408	+\$5,058	4.7x
(A)	上場投資 合計 (グロス)	\$1,350	\$6,408	+\$5,058	4.7x
(B)	未上場投資	\$1,298	\$1,237	-\$61	
(A)+(B)	SVF2 合計	\$2,648	\$7,645	+\$4,997	

1. 時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

2. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

3. 上場投資 合計：SVF2からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

ビジョンファンド2 上場投資 (2020年11月6日時点)

(\$ mil)		(a)	(b)	(c) = (b) - (a)	(d) = (b) / (a)
	会社名	投資額	時価 ^{*1} (グロス)	損益 (グロス)	倍率 ^{*2}
	Beike	1,350	7,908	+\$6,558	5.9x
	上場投資 合計 (グロス)	\$1,350	\$7,908	+\$6,558	5.9x

1. 時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

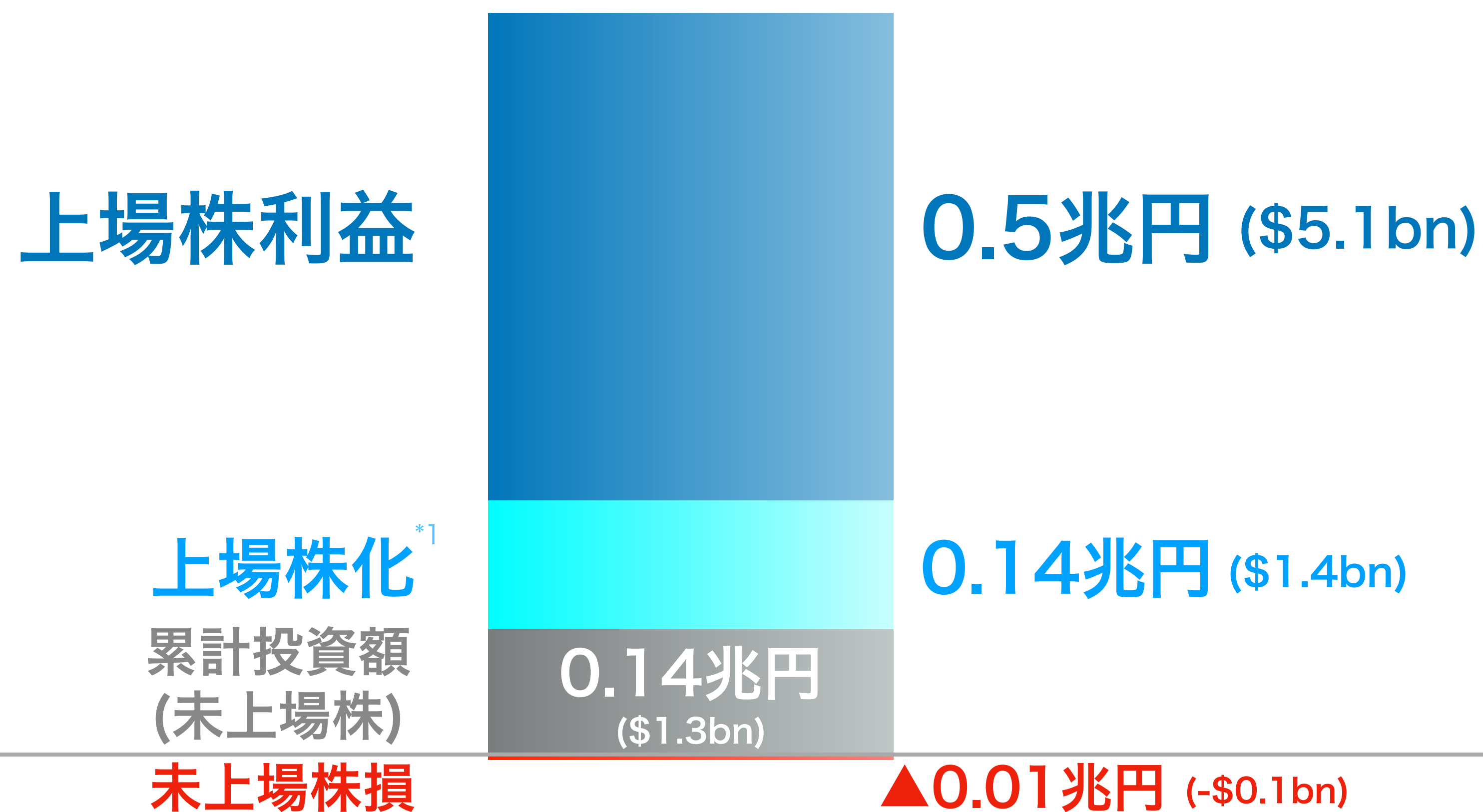
2. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

3. 上場投資 合計：SVF2からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

ビジョンファンド2 累計投資成果

(ビジョンファンド2開始から2020年9月末まで)

(2020年9月末時点)



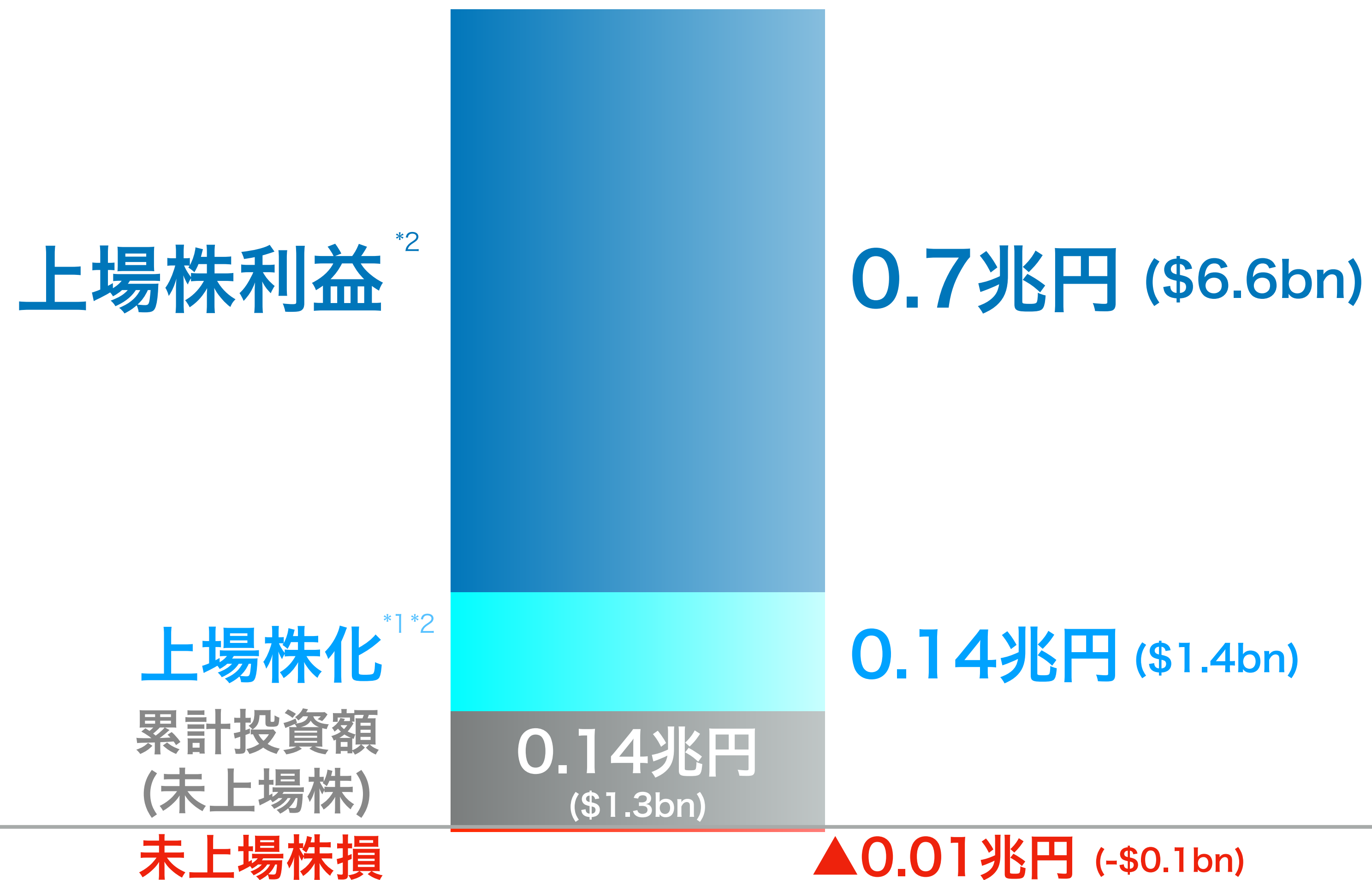
SVF2開始以降の累計投資損益、税金・諸費用等考慮前
1ドル= 105.80円(2020年9月30日TTM)で換算

*1 上場株化：SVF2開始後に上場した株式の累計投資額

ビジョンファンド2 累計投資成果

(ビジョンファンド2開始から2020年9月末まで)

(2020年11月6日時点)



SVF2開始以降の累計投資損益、税金・諸費用等考慮前
1ドル= 105.80円(2020年9月30日TTM)で換算

*1 上場株化：SVF2開始後に上場した株式の累計投資額

*2 SVF2開始から2020年11月6日まで

SVF2 投資成果 (2020年9月末時点)

(\$ bn)

	(a) 投資額 ^{*2}	(b) 時価 (グロス) ^{*1}	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)
SVF2 合計	\$2.6	\$7.6	+\$5.0
	(d) 累計支払額	(e) 価値合計	
SBG 合計 (ネット)	\$2.8	\$7.7	
(内訳)			
SVF2の純資産価値におけるSBGの持分		\$6.5	
SBGへ分配済の金額 ^{*3}		-	
SBGが受け取る成功報酬 ^{*4}		\$1.2	

1.時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値。諸費用等考慮前。

2.投資額：SVF2開始から2020年9月30日までの累計投資額。

3.SBGへ分配済の金額：SVF2開始時から2020年9月30日までに分配済の金額。

4.SBGが受け取る成功報酬：SBIA UKを通じて、SVF2開始時から2020年9月30日までにファンドの運営管理者として得た成功報酬の合計。